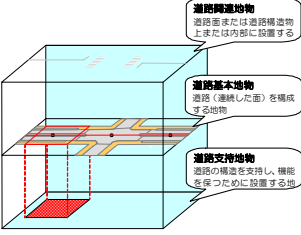
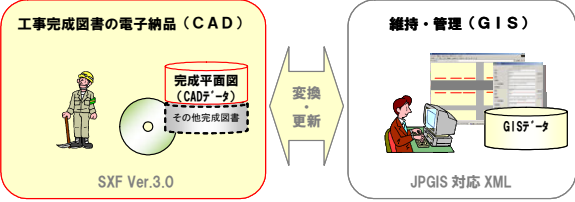
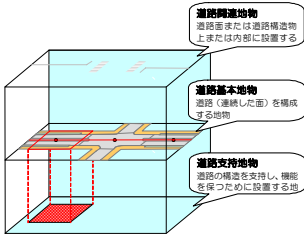


道路基盤地図情報交換属性セット（案） 新旧対照表

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由
1	2. 序文 P.1 - 道路基盤データの名称変更に伴う修正 - SXF Ver3.1の対応に伴う修正	2. 序文 道路基盤データとは、道路行政で用いる空間データのうち、各種サービスを実現する上で必要となる共用性の高いデータであり、地理情報標準プロファイルに準拠したデータ形式（JPGIS 対応 XML）を採用している。 道路基盤データの効率的な整備、リアルタイムな更新に向けては、工事完成図書の完成平面図の活用が有効と考えられる。 完成平面図データの作成・電子納品では、CAD ソフトで編集可能である SXF を採用しているが、これを道路基盤データの JPGIS 対応 XML に変換可能な仕様とすることで、より低コストかつリアルタイムなデータ整備・更新が可能となる。  図 1 道路基盤データ（イメージ） 本属性セットは、工事完成図書の電子納品により道路基盤データの整備・更新を図ることを目的とし、CAD ソフトで編集可能な道路基盤データの交換仕様（SXF Ver.3.0）及び CAD ソフトで実装すべき機能について規定したものである。  図 2 SXF Ver.3.0 による道路基盤データの交換（イメージ）	2. 序文 道路基盤地図情報とは、道路行政で用いる空間データのうち、各種サービスを実現する上で必要となる共用性の高いデータであり、地理情報標準プロファイルに準拠したデータ形式（JPGIS 対応 XML）を採用している。 道路基盤地図情報の効率的な整備、リアルタイムな更新に向けては、工事完成図書の完成平面図の活用が有効と考えられる。 完成平面図データの作成・電子納品では、CAD ソフトで編集可能である SXF を採用しているが、これを道路基盤地図情報の JPGIS 対応 XML に変換可能な仕様とすることで、より低コストかつリアルタイムなデータ整備・更新が可能となる。 本属性セットは、工事完成図書の電子納品により道路基盤地図情報の整備・更新を図ることを目的とし、CAD ソフトで編集可能な道路基盤地図情報の交換仕様（SXF Ver.3.0 または SXF Ver.3.1）及び CAD ソフトで実装すべき機能について規定したものである。  図 1 道路基盤データ（イメージ） 図 2 SXF Ver.3.0 または SXF Ver.3.1 による道路基盤地図情報の交換（イメージ）	「道路基盤データ」の名称が「道路基盤地図情報」へ変更となったため - SXF Ver.3.0に加え、SXF Ver.3.1で作成する完成平面図を対象とするため
2	3. 適用範囲 P.2 SXF Ver3.1の対応に伴う修正	3. 適用範囲 本属性セットは、SXF Ver.3.0 で作成する完成平面図のデータ、及び完成平面図の作成に対応する CAD ソフト（完成平面図作成支援 CAD）の開発に適用する。	3. 適用範囲 本属性セットは、SXF Ver.3.0 または SXF Ver.3.1（以下、SXF Ver.3.x） で作成する完成平面図のデータ、及び完成平面図の作成に対応する CAD ソフト（完成平面図作成支援 CAD）の開発に適用する。 完成平面図作成支援 CADについては、当面、SXF Ver.3.1 対応と SXF Ver.3.0 対応の 2 つのバージョンの開発が想定されるが、本属性セットは、そのいずれにも適用することができる。	SXF Ver.3.0に加え、SXF Ver.3.1で作成する完成平面図を対象とするため

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由
3	4. 引用文書 P2 ・引用文書の追加および修正	4. 引用文書 本属性セットに係わる要領・基準類は、以下のとおり。 ・「SXF Ver.3.0 仕様書 第三版」（建設情報標準化委員会 CAD データ交換標準小委員会） ・「SXF Ver.3.0 実装規約 第三版」（建設情報標準化委員会 CAD データ交換標準小委員会） ・「SXF Ver.3.0 属性セット策定ガイドライン」（建設情報標準化委員会 CAD データ交換標準小委員会） ・「CAD 製図基準（案）」（平成16年6月 国土交通省） ・「道路基盤データ製品仕様書（案）」（平成18年2月 国土交通省） ・「道路工事完成図等作成要領」（平成18年8月 国土交通省 国土技術政策総合研究所）（以下 作成要領という）	4. 引用文書 本属性セットに係わる要領・基準類は、以下のとおり。 ・「SXF Ver.3.0 仕様書 第三版」（建設情報標準化委員会 CAD データ交換標準小委員会） ・「SXF Ver.3.0 実装規約 第三版」（建設情報標準化委員会 CAD データ交換標準小委員会） ・「SXF Ver.3.0 属性セット策定ガイドライン」（建設情報標準化委員会 CAD データ交換標準小委員会） ・「SXF Ver.3.1 仕様書・同解説 概要編」（平成19年11月 国土交通省） ・「SXF Ver.3.1 仕様書・同解説 フィーチャ仕様編」（平成19年11月 国土交通省） ・「SXF Ver.3.1 仕様書・同解説 共通既定義要素編」（平成19年11月 国土交通省） ・「SXF Ver.3.1 仕様書・同解説 STEP/AP202 サブセット編」（平成19年11月 国土交通省） ・「SXF Ver.3.1 仕様書・同解説 附属書 属性付加機構編」（平成19年11月 国土交通省） ・「SXF Ver.3.1 仕様書・同解説 附属書 共通属性セット編」（平成19年11月 国土交通省） ・「SXF Ver.3.1 実装規約」（平成19年11月 国土交通省） ・「CAD 製図基準（案）」（平成16年6月 国土交通省） ・「CAD 製図基準（案）」（平成20年5月 国土交通省） ・「道路基盤地図情報製品仕様書（案）」（平成20年8月 国土交通省） ・「道路工事完成図等作成要領（改定版）」（平成18年8月（平成20年3月改定） 国土交通省 国土技術政策総合研究所）（以下 作成要領という）	 ・SXF Ver.3.0に加え、SXF Ver.3.1で作成する完成平面図を対象とするため ・CAD 製図基準（案）のH20.5版が発行されたため ・「道路基盤地図情報製品仕様書（案）」H20.8判が発行されたため ・道路工事完成図等作成要領（改訂版）が発行されたため
4	5. 定義 P2, P3 ・道路基盤データの名称変更に伴う修正 ・JPGISのバージョン変更への対応	5. 定義 ➤ 完成平面図 「道路工事完成図等作成要領」で定義する、道路工事における契約図書に基づいて作成される完成図のうちの平面図であり、工事目的物の完成形状を示した図面。 ➤ 道路基盤データ 道路管理者がGISを用いて各種サービスを実現する上で必要となる情報のうち共用性の高いデータ。道路基盤データは、地理情報標準プロファイル（JPGIS）Ver1.0に準拠したXML（以降、JPGIS 対応XMLという）により記述する。 ➤ 地理情報標準プロファイル（JPGIS） 地理情報規格群（地理情報に関する国際規格（ISO 19100 シリーズ）及び日本工業規格（JIS X 7100 シリーズ）の中から、最小限の部分を取り出して体系化したもの。 このプロファイルは、地球上の位置と直接又は間接に関連するものに関する情報処理技術のための基本的な標準であり、河川、道路、建物、土地などに関する様々な事象を電子化するとともに、これらを伝送することを通じて各種情報処理の高度化・効率化に役立つことを目的としている。 ➤ 完成平面図作成支援 CAD 本属性セットに対応したCADソフトの総称。販売、配布する際には、「完成平面図作成支援」という言葉をCADソフトの名称の一部として用いるものとする。	5. 定義 ➤ 完成平面図 「道路工事完成図等作成要領」で定義する、道路工事における契約図書に基づいて作成される完成図のうちの平面図であり、工事目的物の完成形状を示した図面。 ➤ 道路基盤地図情報 道路管理者がGISを用いて各種サービスを実現する上で必要となる情報のうち共用性の高いデータ。 道路基盤地図情報 は、地理情報標準プロファイル（JPGIS） Ver.2.0 に準拠したXML（以降、JPGIS 対応XMLという）により記述する。 ➤ 地理情報標準プロファイル（JPGIS） 地理情報規格群（地理情報に関する国際規格（ISO 19100 シリーズ）及び日本工業規格（JIS X 7100 シリーズ）の中から、最小限の部分を取り出して体系化したもの。 このプロファイルは、地球上の位置と直接又は間接に関連するものに関する情報処理技術のための基本的な標準であり、河川、道路、建物、土地などに関する様々な事象を電子化するとともに、これらを伝送することを通じて各種情報処理の高度化・効率化に役立つことを目的としている。 ➤ 完成平面図作成支援 CAD 本属性セットに対応したCADソフトの総称。販売、配布する際には、「完成平面図作成支援」という言葉をCADソフトの名称の一部として用いるものとする。	 ・「道路基盤データ」の名称が「道路基盤地図情報」へ変更となったため ・「道路基盤地図情報製品仕様書（案）」が、地理情報標準プロファイル（JPGIS）のバージョン2.0に対応するため

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地区情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由
5	6. 機能要件 P3 - 道路基盤データの名称変更に伴う修正 - SXF Ver3.1 の対応に伴う修正	6. 機能要件 本属性セットで求める機能は、以下のとおりである。 ➤ 道路基盤データ（JPGIS 対応 XML）に変換可能な完成平面図のデータ（SXF Ver.3.0）を作成する機能 ➤ 完成平面図のデータ作成作業を支援する機能	6. 機能要件 本属性セットで求める機能は、以下のとおりである。 ➤ 道路基盤地区情報（JPGIS 対応 XML）に変換可能な完成平面図のデータ（SXF Ver.3.x）を作成する機能 ➤ 完成平面図のデータ作成作業を支援する機能	「道路基盤データ」の名称が「道路基盤地区情報」へ変更となったため - SXF Ver.3.0 に加え、SXF Ver.3.1 で作成する完成平面図を対象とするため

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																																																																																																																																																																																																		
6	7. 1. 1 利用する SXF フィーチャ P4 ・道路基盤データの名称変更に伴う修正 ・「測点」地物の追加 ・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加	7. データ仕様 7.1. 図形データ仕様 7.1.1. 利用する SXF フィーチャ 完成平面図の作成では、道路基盤データに基づく 29 種類の地物を「点データ」「線データ」「面データ」で作成する。 表 1 完成平面図で作成する図形 <table><tr><th rowspan="2">図形名称 (地物)</th><th colspan="3">図形要素</th></tr><tr><th>面データ</th><th>線データ</th><th>点データ</th></tr><tr><td>道路中心線</td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>距離標</td><td></td><td></td><td>●</td></tr><tr><td>管理区域界</td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="9">道路面</td><td>車道部</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>車道交差部</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>踏切道</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>軌道敷</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>島</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>路面電車停留所</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>歩道部</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>自転車駐車場</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>自動車駐車場</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>植栽</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>区画線</td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>停止線</td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>横断歩道</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>横断歩道橋</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>地下横断歩道</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>建築物</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>橋脚</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>盛土法面</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>切土法面</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>斜面对策工</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td>擁壁</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ボックスカルバート</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>シェッド</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>シェルター</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>橋梁</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>トンネル</td><td>●</td><td></td><td></td></tr></table> 「点データ」「線データ」「面データ」の作成では、道路基盤データの空間属性「GM_Point」「GM_Curve」「GM_Surface」に対応するために、表 2 の SXF フィーチャを利用する。 表 2 点、線、面データに対応する道路基盤データの空間属性 <table><tr><th></th><th>本属性セットで用いる SXF フィーチャ</th><th>道路基盤データ（JPGIS 対応 XML） の空間属性*</th></tr><tr><td>点データ</td><td>点マーカ</td><td>GM_Point</td></tr><tr><td>線データ</td><td>折線、線分、円弧</td><td>GM_Curve</td></tr><tr><td>面データ</td><td>既定義ハッチング (Area_control)</td><td>GM_Surface</td></tr></table> * 空間属性：座標、数学的関数及び／又は境界位相関係によって地物の空間表現を記述する地物属性（地理情報標準専門用語 ver. 2 2002-03 ワーキンググループ 3）	図形名称 (地物)	図形要素			面データ	線データ	点データ	道路中心線		●		距離標			●	管理区域界		●		道路面	車道部	●		車道交差部	●		踏切道	●		軌道敷	●		島	●		路面電車停留所	●		歩道部	●		自転車駐車場	●		自動車駐車場	●		植栽	●			区画線		●		停止線		●		横断歩道	●			横断歩道橋	●			地下横断歩道	●			建築物	●			橋脚	●			盛土法面	●			切土法面	●			斜面对策工	●	●	●	擁壁	●			ボックスカルバート	●			シェッド	●			シェルター	●			橋梁	●			トンネル	●				本属性セットで用いる SXF フィーチャ	道路基盤データ（JPGIS 対応 XML） の空間属性*	点データ	点マーカ	GM_Point	線データ	折線、線分、円弧	GM_Curve	面データ	既定義ハッチング (Area_control)	GM_Surface	7. データ仕様 7.1. 図形データ仕様 7.1.1. 利用する SXF フィーチャ 完成平面図の作成では、道路基盤地図情報に基づく 30 種類の地物を「点データ」「線データ」「面データ」で作成する。 表 1 完成平面図で作成する図形 <table><tr><th rowspan="2">図形名称 (地物)</th><th colspan="3">図形要素</th></tr><tr><th>面データ</th><th>線データ</th><th>点データ</th></tr><tr><td>道路中心線</td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>距離標</td><td></td><td></td><td>●</td></tr><tr><td>測点</td><td></td><td></td><td>●</td></tr><tr><td>管理区域界</td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="9">道路面</td><td>車道部</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>車道交差部</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>踏切道</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>軌道敷</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>島</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>路面電車停留所</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>歩道部</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>自転車駐車場</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>自動車駐車場</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>植栽</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>区画線</td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>停止線</td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>横断歩道</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>横断歩道橋</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>地下横断歩道</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>建築物</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>橋脚</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>盛土法面</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>切土法面</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>斜面对策工</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td>擁壁</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ボックスカルバート</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>シェッド</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>シェルター</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>橋梁</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>トンネル</td><td>●</td><td></td><td></td></tr></table> 「点データ」「線データ」「面データ」の作成では、道路基盤地図情報の空間属性「GM_Point」「GM_Curve」「GM_Surface」に対応するために、表 2 の SXF フィーチャを利用する。 表 2 点、線、面データに対応する道路基盤地図情報の空間属性 <table><tr><th></th><th>本属性セットで用いる SXF フィーチャ</th><th>道路基盤地図情報（JPGIS 対応 XML） の空間属性*1</th></tr><tr><td>点データ</td><td>点マーカ</td><td>GM_Point</td></tr><tr><td>線データ</td><td>折線、線分、円弧、クロソイド*2</td><td>GM_Curve</td></tr><tr><td>面データ</td><td>既定義ハッチング（Area_control）</td><td>GM_Surface</td></tr></table> *1 空間属性：座標、数学的関数及び／又は境界位相関係によって地物の空間表現を記述する地物属性（地理情報標準専門用語 ver. 2 2002-03 ワーキンググループ 3） *2 SXF Ver. 3.1 で作成された完成平面図の「道路中心線」地物にのみ適用	図形名称 (地物)	図形要素			面データ	線データ	点データ	道路中心線		●		距離標			●	測点			●	管理区域界		●		道路面	車道部	●		車道交差部	●		踏切道	●		軌道敷	●		島	●		路面電車停留所	●		歩道部	●		自転車駐車場	●		自動車駐車場	●		植栽	●			区画線		●		停止線		●		横断歩道	●			横断歩道橋	●			地下横断歩道	●			建築物	●			橋脚	●			盛土法面	●			切土法面	●			斜面对策工	●	●	●	擁壁	●			ボックスカルバート	●			シェッド	●			シェルター	●			橋梁	●			トンネル	●				本属性セットで用いる SXF フィーチャ	道路基盤地図情報（JPGIS 対応 XML） の空間属性*1	点データ	点マーカ	GM_Point	線データ	折線、線分、円弧、クロソイド*2	GM_Curve	面データ	既定義ハッチング（Area_control）	GM_Surface	・「道路基盤データ」の名称が「道路基盤地図情報」へ変更となったため ・作成要領の改定により、「測点」地物が追加されたため ・SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため
図形名称 (地物)	図形要素																																																																																																																																																																																																																																																																					
	面データ	線データ	点データ																																																																																																																																																																																																																																																																			
道路中心線		●																																																																																																																																																																																																																																																																				
距離標			●																																																																																																																																																																																																																																																																			
管理区域界		●																																																																																																																																																																																																																																																																				
道路面	車道部	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	車道交差部	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	踏切道	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	軌道敷	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	島	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	路面電車停留所	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	歩道部	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	自転車駐車場	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	自動車駐車場	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
植栽	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
区画線		●																																																																																																																																																																																																																																																																				
停止線		●																																																																																																																																																																																																																																																																				
横断歩道	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
横断歩道橋	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
地下横断歩道	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
建築物	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
橋脚	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
盛土法面	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
切土法面	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
斜面对策工	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																			
擁壁	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
ボックスカルバート	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
シェッド	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
シェルター	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
橋梁	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
	本属性セットで用いる SXF フィーチャ	道路基盤データ（JPGIS 対応 XML） の空間属性*																																																																																																																																																																																																																																																																				
点データ	点マーカ	GM_Point																																																																																																																																																																																																																																																																				
線データ	折線、線分、円弧	GM_Curve																																																																																																																																																																																																																																																																				
面データ	既定義ハッチング (Area_control)	GM_Surface																																																																																																																																																																																																																																																																				
図形名称 (地物)	図形要素																																																																																																																																																																																																																																																																					
	面データ	線データ	点データ																																																																																																																																																																																																																																																																			
道路中心線		●																																																																																																																																																																																																																																																																				
距離標			●																																																																																																																																																																																																																																																																			
測点			●																																																																																																																																																																																																																																																																			
管理区域界		●																																																																																																																																																																																																																																																																				
道路面	車道部	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	車道交差部	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	踏切道	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	軌道敷	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	島	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	路面電車停留所	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	歩道部	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	自転車駐車場	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
	自動車駐車場	●																																																																																																																																																																																																																																																																				
植栽	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
区画線		●																																																																																																																																																																																																																																																																				
停止線		●																																																																																																																																																																																																																																																																				
横断歩道	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
横断歩道橋	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
地下横断歩道	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
建築物	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
橋脚	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
盛土法面	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
切土法面	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
斜面对策工	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																			
擁壁	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
ボックスカルバート	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
シェッド	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
シェルター	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
橋梁	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル	●																																																																																																																																																																																																																																																																					
	本属性セットで用いる SXF フィーチャ	道路基盤地図情報（JPGIS 対応 XML） の空間属性*1																																																																																																																																																																																																																																																																				
点データ	点マーカ	GM_Point																																																																																																																																																																																																																																																																				
線データ	折線、線分、円弧、クロソイド*2	GM_Curve																																																																																																																																																																																																																																																																				
面データ	既定義ハッチング（Area_control）	GM_Surface																																																																																																																																																																																																																																																																				

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																																																																																																																																																																						
7	7. 1. 2 レイヤ分類 P5 ・「測点」地物の追加	7.1.2. レイヤ分類 作成する図形データのレイヤ分類は、表 3 に従う。なお、各図形データの色についても同様とする。 表 3 レイヤ分類一覧 <table><tr><th>図形名称 (地物)</th><th>レイヤ名</th><th>色</th><th>備 考</th></tr><tr><td>道路中心線</td><td>C-BMK</td><td>黄</td><td></td></tr><tr><td>距離標</td><td>C-BMK-BMKZ-KMPOST</td><td>緑</td><td></td></tr><tr><td>管理区域界</td><td>C-BMK-BMKZ-BOUNDARY</td><td>橙</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">道 路 面</td><td>車道部</td><td>C-STR-STRZ-ROADWAY</td><td>暗灰</td><td rowspan="8">道路面を構成する地物 (隣接する面データの境界形状一致が必要)</td></tr><tr><td>車道交差部</td><td>C-STR-STRZ-CROSSING</td><td>暗灰</td></tr><tr><td>踏切道</td><td>C-STR-STRZ-RAILROADCROSS</td><td>赤</td></tr><tr><td>軌道敷</td><td>C-STR-STRZ-TRAMAREA</td><td>赤</td></tr><tr><td>島</td><td>C-STR-STRZ-ISLAND</td><td>黄緑</td></tr><tr><td>路面電車停留所</td><td>C-STR-STRZ-TRAMSTOP</td><td>赤</td></tr><tr><td>歩道部</td><td>C-STR-STRZ-SIDEWALK</td><td>桃</td></tr><tr><td>自転車駐車場</td><td>C-STR-STRZ-BICYCLEPARK</td><td>暗灰</td></tr><tr><td>自動車駐車場</td><td>C-STR-STRZ-CARPARK</td><td>暗灰</td><td></td></tr><tr><td>植栽</td><td>C-STR-STRZ-PLANT</td><td>黄緑</td><td rowspan="2">道路面以外を構成する地物 (隣接面データの境界形状一致を必要としない)</td></tr><tr><td>区画線</td><td>C-STR-STRZ-LINE</td><td>白</td></tr><tr><td>停止線</td><td>C-STR-STRZ-STOPLINE</td><td>白</td><td></td></tr><tr><td>横断歩道</td><td>C-STR-STRZ-CROSSWALK</td><td>白</td><td></td></tr><tr><td>横断歩道橋</td><td>C-STR-STRZ-PEDESTRIANBRIDGE</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>地下横断歩道</td><td>C-STR-STRZ-UNDERPASSWALK</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>建築物</td><td>C-STR-STRZ-BUILDING</td><td>茶</td><td></td></tr><tr><td>橋脚</td><td>C-STR-STRZ-PIER</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>盛土法面</td><td>C-STR-STRZ-BANK</td><td>緑</td><td></td></tr><tr><td>切土法面</td><td>C-STR-STRZ-CUT</td><td>橙</td><td></td></tr><tr><td>斜面对策工</td><td>C-STR-STRZ-SLOPE</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>擁壁</td><td>C-STR-STRZ-WALL</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>ボックスカルバート</td><td>C-STR-STRZ-BOX</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>シェッド</td><td>C-STR-STRZ-SHED</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>シェルター</td><td>C-STR-STRZ-SHELTER</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>橋梁</td><td>C-STR-STRZ-BRIDGE</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>トンネル</td><td>C-STR-STRZ-TUNNEL</td><td>紫</td><td></td></tr></table>	図形名称 (地物)	レイヤ名	色	備 考	道路中心線	C-BMK	黄		距離標	C-BMK-BMKZ-KMPOST	緑		管理区域界	C-BMK-BMKZ-BOUNDARY	橙		道 路 面	車道部	C-STR-STRZ-ROADWAY	暗灰	道路面を構成する地物 (隣接する面データの境界形状一致が必要)	車道交差部	C-STR-STRZ-CROSSING	暗灰	踏切道	C-STR-STRZ-RAILROADCROSS	赤	軌道敷	C-STR-STRZ-TRAMAREA	赤	島	C-STR-STRZ-ISLAND	黄緑	路面電車停留所	C-STR-STRZ-TRAMSTOP	赤	歩道部	C-STR-STRZ-SIDEWALK	桃	自転車駐車場	C-STR-STRZ-BICYCLEPARK	暗灰	自動車駐車場	C-STR-STRZ-CARPARK	暗灰		植栽	C-STR-STRZ-PLANT	黄緑	道路面以外を構成する地物 (隣接面データの境界形状一致を必要としない)	区画線	C-STR-STRZ-LINE	白	停止線	C-STR-STRZ-STOPLINE	白		横断歩道	C-STR-STRZ-CROSSWALK	白		横断歩道橋	C-STR-STRZ-PEDESTRIANBRIDGE	赤		地下横断歩道	C-STR-STRZ-UNDERPASSWALK	赤		建築物	C-STR-STRZ-BUILDING	茶		橋脚	C-STR-STRZ-PIER	赤		盛土法面	C-STR-STRZ-BANK	緑		切土法面	C-STR-STRZ-CUT	橙		斜面对策工	C-STR-STRZ-SLOPE	赤		擁壁	C-STR-STRZ-WALL	赤		ボックスカルバート	C-STR-STRZ-BOX	赤		シェッド	C-STR-STRZ-SHED	赤		シェルター	C-STR-STRZ-SHELTER	赤		橋梁	C-STR-STRZ-BRIDGE	赤		トンネル	C-STR-STRZ-TUNNEL	紫		7.1.2. レイヤ分類 作成する図形データのレイヤ分類は、表 3 に従う。なお、各図形データの色についても同様とする。 表 3 レイヤ分類一覧 <table><tr><th>図形名称 (地物)</th><th>レイヤ名</th><th>色</th><th>備 考</th></tr><tr><td>道路中心線</td><td>C-BMK</td><td>黄</td><td></td></tr><tr><td>距離標</td><td>C-BMK-BMKZ-KMPOST</td><td>緑</td><td></td></tr><tr><td>測点</td><td>C-BMK-BMKZ-STATION</td><td>緑</td><td></td></tr><tr><td>管理区域界</td><td>C-BMK-BMKZ-BOUNDARY</td><td>橙</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">道 路 面</td><td>車道部</td><td>C-STR-STRZ-ROADWAY</td><td>暗灰</td><td rowspan="8">道路面を構成する地物 (隣接する面データの境界形状一致が必要)</td></tr><tr><td>車道交差部</td><td>C-STR-STRZ-CROSSING</td><td>暗灰</td></tr><tr><td>踏切道</td><td>C-STR-STRZ-RAILROADCROSS</td><td>赤</td></tr><tr><td>軌道敷</td><td>C-STR-STRZ-TRAMAREA</td><td>赤</td></tr><tr><td>島</td><td>C-STR-STRZ-ISLAND</td><td>黄緑</td></tr><tr><td>路面電車停留所</td><td>C-STR-STRZ-TRAMSTOP</td><td>赤</td></tr><tr><td>歩道部</td><td>C-STR-STRZ-SIDEWALK</td><td>桃</td></tr><tr><td>自転車駐車場</td><td>C-STR-STRZ-BICYCLEPARK</td><td>暗灰</td></tr><tr><td>自動車駐車場</td><td>C-STR-STRZ-CARPARK</td><td>暗灰</td><td></td></tr><tr><td>植栽</td><td>C-STR-STRZ-PLANT</td><td>黄緑</td><td rowspan="2">道路面以外を構成する地物 (隣接面データの境界形状一致を必要としない)</td></tr><tr><td>区画線</td><td>C-STR-STRZ-LINE</td><td>白</td></tr><tr><td>停止線</td><td>C-STR-STRZ-STOPLINE</td><td>白</td><td></td></tr><tr><td>横断歩道</td><td>C-STR-STRZ-CROSSWALK</td><td>白</td><td></td></tr><tr><td>横断歩道橋</td><td>C-STR-STRZ-PEDESTRIANBRIDGE</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>地下横断歩道</td><td>C-STR-STRZ-UNDERPASSWALK</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>建築物</td><td>C-STR-STRZ-BUILDING</td><td>茶</td><td></td></tr><tr><td>橋脚</td><td>C-STR-STRZ-PIER</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>盛土法面</td><td>C-STR-STRZ-BANK</td><td>緑</td><td></td></tr><tr><td>切土法面</td><td>C-STR-STRZ-CUT</td><td>橙</td><td></td></tr><tr><td>斜面对策工</td><td>C-STR-STRZ-SLOPE</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>擁壁</td><td>C-STR-STRZ-WALL</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>ボックスカルバート</td><td>C-STR-STRZ-BOX</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>シェッド</td><td>C-STR-STRZ-SHED</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>シェルター</td><td>C-STR-STRZ-SHELTER</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>橋梁</td><td>C-STR-STRZ-BRIDGE</td><td>赤</td><td></td></tr><tr><td>トンネル</td><td>C-STR-STRZ-TUNNEL</td><td>紫</td><td></td></tr></table>	図形名称 (地物)	レイヤ名	色	備 考	道路中心線	C-BMK	黄		距離標	C-BMK-BMKZ-KMPOST	緑		測点	C-BMK-BMKZ-STATION	緑		管理区域界	C-BMK-BMKZ-BOUNDARY	橙		道 路 面	車道部	C-STR-STRZ-ROADWAY	暗灰	道路面を構成する地物 (隣接する面データの境界形状一致が必要)	車道交差部	C-STR-STRZ-CROSSING	暗灰	踏切道	C-STR-STRZ-RAILROADCROSS	赤	軌道敷	C-STR-STRZ-TRAMAREA	赤	島	C-STR-STRZ-ISLAND	黄緑	路面電車停留所	C-STR-STRZ-TRAMSTOP	赤	歩道部	C-STR-STRZ-SIDEWALK	桃	自転車駐車場	C-STR-STRZ-BICYCLEPARK	暗灰	自動車駐車場	C-STR-STRZ-CARPARK	暗灰		植栽	C-STR-STRZ-PLANT	黄緑	道路面以外を構成する地物 (隣接面データの境界形状一致を必要としない)	区画線	C-STR-STRZ-LINE	白	停止線	C-STR-STRZ-STOPLINE	白		横断歩道	C-STR-STRZ-CROSSWALK	白		横断歩道橋	C-STR-STRZ-PEDESTRIANBRIDGE	赤		地下横断歩道	C-STR-STRZ-UNDERPASSWALK	赤		建築物	C-STR-STRZ-BUILDING	茶		橋脚	C-STR-STRZ-PIER	赤		盛土法面	C-STR-STRZ-BANK	緑		切土法面	C-STR-STRZ-CUT	橙		斜面对策工	C-STR-STRZ-SLOPE	赤		擁壁	C-STR-STRZ-WALL	赤		ボックスカルバート	C-STR-STRZ-BOX	赤		シェッド	C-STR-STRZ-SHED	赤		シェルター	C-STR-STRZ-SHELTER	赤		橋梁	C-STR-STRZ-BRIDGE	赤		トンネル	C-STR-STRZ-TUNNEL	紫		・作成要領の改定により、「測点」地物が追加されたため
図形名称 (地物)	レイヤ名	色	備 考																																																																																																																																																																																																																																							
道路中心線	C-BMK	黄																																																																																																																																																																																																																																								
距離標	C-BMK-BMKZ-KMPOST	緑																																																																																																																																																																																																																																								
管理区域界	C-BMK-BMKZ-BOUNDARY	橙																																																																																																																																																																																																																																								
道 路 面	車道部	C-STR-STRZ-ROADWAY	暗灰	道路面を構成する地物 (隣接する面データの境界形状一致が必要)																																																																																																																																																																																																																																						
	車道交差部	C-STR-STRZ-CROSSING	暗灰																																																																																																																																																																																																																																							
	踏切道	C-STR-STRZ-RAILROADCROSS	赤																																																																																																																																																																																																																																							
	軌道敷	C-STR-STRZ-TRAMAREA	赤																																																																																																																																																																																																																																							
	島	C-STR-STRZ-ISLAND	黄緑																																																																																																																																																																																																																																							
	路面電車停留所	C-STR-STRZ-TRAMSTOP	赤																																																																																																																																																																																																																																							
	歩道部	C-STR-STRZ-SIDEWALK	桃																																																																																																																																																																																																																																							
	自転車駐車場	C-STR-STRZ-BICYCLEPARK	暗灰																																																																																																																																																																																																																																							
自動車駐車場	C-STR-STRZ-CARPARK	暗灰																																																																																																																																																																																																																																								
植栽	C-STR-STRZ-PLANT	黄緑	道路面以外を構成する地物 (隣接面データの境界形状一致を必要としない)																																																																																																																																																																																																																																							
区画線	C-STR-STRZ-LINE	白																																																																																																																																																																																																																																								
停止線	C-STR-STRZ-STOPLINE	白																																																																																																																																																																																																																																								
横断歩道	C-STR-STRZ-CROSSWALK	白																																																																																																																																																																																																																																								
横断歩道橋	C-STR-STRZ-PEDESTRIANBRIDGE	赤																																																																																																																																																																																																																																								
地下横断歩道	C-STR-STRZ-UNDERPASSWALK	赤																																																																																																																																																																																																																																								
建築物	C-STR-STRZ-BUILDING	茶																																																																																																																																																																																																																																								
橋脚	C-STR-STRZ-PIER	赤																																																																																																																																																																																																																																								
盛土法面	C-STR-STRZ-BANK	緑																																																																																																																																																																																																																																								
切土法面	C-STR-STRZ-CUT	橙																																																																																																																																																																																																																																								
斜面对策工	C-STR-STRZ-SLOPE	赤																																																																																																																																																																																																																																								
擁壁	C-STR-STRZ-WALL	赤																																																																																																																																																																																																																																								
ボックスカルバート	C-STR-STRZ-BOX	赤																																																																																																																																																																																																																																								
シェッド	C-STR-STRZ-SHED	赤																																																																																																																																																																																																																																								
シェルター	C-STR-STRZ-SHELTER	赤																																																																																																																																																																																																																																								
橋梁	C-STR-STRZ-BRIDGE	赤																																																																																																																																																																																																																																								
トンネル	C-STR-STRZ-TUNNEL	紫																																																																																																																																																																																																																																								
図形名称 (地物)	レイヤ名	色	備 考																																																																																																																																																																																																																																							
道路中心線	C-BMK	黄																																																																																																																																																																																																																																								
距離標	C-BMK-BMKZ-KMPOST	緑																																																																																																																																																																																																																																								
測点	C-BMK-BMKZ-STATION	緑																																																																																																																																																																																																																																								
管理区域界	C-BMK-BMKZ-BOUNDARY	橙																																																																																																																																																																																																																																								
道 路 面	車道部	C-STR-STRZ-ROADWAY	暗灰	道路面を構成する地物 (隣接する面データの境界形状一致が必要)																																																																																																																																																																																																																																						
	車道交差部	C-STR-STRZ-CROSSING	暗灰																																																																																																																																																																																																																																							
	踏切道	C-STR-STRZ-RAILROADCROSS	赤																																																																																																																																																																																																																																							
	軌道敷	C-STR-STRZ-TRAMAREA	赤																																																																																																																																																																																																																																							
	島	C-STR-STRZ-ISLAND	黄緑																																																																																																																																																																																																																																							
	路面電車停留所	C-STR-STRZ-TRAMSTOP	赤																																																																																																																																																																																																																																							
	歩道部	C-STR-STRZ-SIDEWALK	桃																																																																																																																																																																																																																																							
	自転車駐車場	C-STR-STRZ-BICYCLEPARK	暗灰																																																																																																																																																																																																																																							
自動車駐車場	C-STR-STRZ-CARPARK	暗灰																																																																																																																																																																																																																																								
植栽	C-STR-STRZ-PLANT	黄緑	道路面以外を構成する地物 (隣接面データの境界形状一致を必要としない)																																																																																																																																																																																																																																							
区画線	C-STR-STRZ-LINE	白																																																																																																																																																																																																																																								
停止線	C-STR-STRZ-STOPLINE	白																																																																																																																																																																																																																																								
横断歩道	C-STR-STRZ-CROSSWALK	白																																																																																																																																																																																																																																								
横断歩道橋	C-STR-STRZ-PEDESTRIANBRIDGE	赤																																																																																																																																																																																																																																								
地下横断歩道	C-STR-STRZ-UNDERPASSWALK	赤																																																																																																																																																																																																																																								
建築物	C-STR-STRZ-BUILDING	茶																																																																																																																																																																																																																																								
橋脚	C-STR-STRZ-PIER	赤																																																																																																																																																																																																																																								
盛土法面	C-STR-STRZ-BANK	緑																																																																																																																																																																																																																																								
切土法面	C-STR-STRZ-CUT	橙																																																																																																																																																																																																																																								
斜面对策工	C-STR-STRZ-SLOPE	赤																																																																																																																																																																																																																																								
擁壁	C-STR-STRZ-WALL	赤																																																																																																																																																																																																																																								
ボックスカルバート	C-STR-STRZ-BOX	赤																																																																																																																																																																																																																																								
シェッド	C-STR-STRZ-SHED	赤																																																																																																																																																																																																																																								
シェルター	C-STR-STRZ-SHELTER	赤																																																																																																																																																																																																																																								
橋梁	C-STR-STRZ-BRIDGE	赤																																																																																																																																																																																																																																								
トンネル	C-STR-STRZ-TUNNEL	紫																																																																																																																																																																																																																																								

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由														
8	7. 2. 1 属性項目一覧 P6 ・道路基盤データの名称変更に伴う修正 ・「測点」地物の追加	7.2. 属性データ仕様 7.2.1. 属性項目一覧 完成平面図の作成では、表 4 に示す属性項目に対応する値を、図形データごとに入力する。 ただし、GIS_ID は道路基盤データのID を格納する項目であり、データ作成者が入力・編集することのない項目である（詳細は 7.2.4 を参照）。 表 4 完成平面図として作成する属性項目一覧 <table><tr><th>図形名称（地物）</th><th>入力する属性項目</th></tr><tr><td>距離標</td><td>設置日 GIS_ID 路線番号 現旧区分 上下区分 接頭文字 距離程 種別 経度 緯度 高さ</td></tr><tr><td>距離標以外の地物</td><td>設置日 GIS_ID</td></tr></table>	図形名称（地物）	入力する属性項目	距離標	設置日 GIS_ID 路線番号 現旧区分 上下区分 接頭文字 距離程 種別 経度 緯度 高さ	距離標以外の地物	設置日 GIS_ID	7.2. 属性データ仕様 7.2.1. 属性項目一覧 完成平面図の作成では、表 4 に示す属性項目に対応する値を、図形データごとに入力する。 ただし、GIS_ID は道路基盤地図情報のID を格納する項目であり、データ作成者が入力・編集することのない項目である（詳細は 7.2.4 を参照）。 表 4 完成平面図として作成する属性項目一覧 <table><tr><th>図形名称（地物）</th><th>入力する属性項目</th></tr><tr><td>距離標</td><td>設置日 GIS_ID 路線番号 現旧区分 上下区分 接頭文字 距離程 種別 経度 緯度 高さ</td></tr><tr><td>測点</td><td>設置日 GIS_ID 測点番号 追加距離 高さ 横断勾配（右） 横断勾配（左）</td></tr><tr><td>上記以外の地物</td><td>設置日 GIS_ID</td></tr></table>	図形名称（地物）	入力する属性項目	距離標	設置日 GIS_ID 路線番号 現旧区分 上下区分 接頭文字 距離程 種別 経度 緯度 高さ	測点	設置日 GIS_ID 測点番号 追加距離 高さ 横断勾配（右） 横断勾配（左）	上記以外の地物	設置日 GIS_ID	・「道路基盤データ」の名称が「道路基盤地図情報」へ変更となったため ・作成要領の改定により、「測点」地物が追加されたため
図形名称（地物）	入力する属性項目																	
距離標	設置日 GIS_ID 路線番号 現旧区分 上下区分 接頭文字 距離程 種別 経度 緯度 高さ																	
距離標以外の地物	設置日 GIS_ID																	
図形名称（地物）	入力する属性項目																	
距離標	設置日 GIS_ID 路線番号 現旧区分 上下区分 接頭文字 距離程 種別 経度 緯度 高さ																	
測点	設置日 GIS_ID 測点番号 追加距離 高さ 横断勾配（右） 横断勾配（左）																	
上記以外の地物	設置日 GIS_ID																	
9	7. 2. 2 属性不可機構の適用方法 P.7 ・SXF Ver.3.1 の対応に伴う修正 ・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加	7.2.2. 属性付加機構の適用方法 SXF Ver.3.0 属性付加機構は、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用する。 点マーカ、線分、折線、円弧、既定義ハッチング（Area_control）以外のフィーチャに、本属性セットで規定する属性を付与してはならない。また、複数のフィーチャに対して1つの属性付加機構を適用し、本属性セットで規定する属性を付与してはならない（属性とフィーチャは1対1とする）。	7.2.2. 属性付加機構の適用方法 SXF Ver.3.x の属性付加機構は、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用する。 点マーカ、線分、折線、円弧、クロソイド、既定義ハッチング（Area_control）以外のフィーチャに、本属性セットで規定する属性を付与してはならない。また、複数のフィーチャに対して1つの属性付加機構を適用し、本属性セットで規定する属性を付与してはならない（属性とフィーチャは1対1とする）。	・SXF Ver.3.0 に加え、SXF Ver.3.1 で作成する完成平面図を対象とするため ・SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため														

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																																																																																
10	7. 2. 3 (1)SXF Ver3.0 での適用方法 P.7 ・道路基盤データの名称変更に伴う修正 ・属性セットのバージョンの変更 ・「測点」地物の追加	7.2.3. SXF 属性 XML のタグの適用方法 属性ファイル用属性付加機構で用いる SXF 属性 XML のタグは、以下のとおりとする。 (1)SxfAttributeXML タグ <table><caption>表 5 SxfAttributeXML タグの記述</caption><thead><tr><th>タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr></thead><tbody><tr><td>version</td><td>バージョン</td><td>可 SXF のバージョン。省略時は、“3. 0”</td><td>“3. 0”</td></tr><tr><td>Date</td><td>作成日</td><td>不可 ファイル作成の年月日</td><td>“2003-04-12”</td></tr><tr><td>sxfFile</td><td>SXF ファイル</td><td>不可 対応する SXF ファイル名</td><td>“COPL001Z.p21”</td></tr><tr><td>application</td><td>アプリケーション</td><td>不可 ファイルを作成したアプリケーション名 (CAD 名等) を記述</td><td>“XX-CAD”</td></tr></tbody></table> (2)Figure タグ <table><caption>表 6 Figure タグの記述</caption><thead><tr><th>タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr></thead><tbody><tr><td>Id</td><td>識別子</td><td>不可 図形識別番号 同一ファイル内でユニークなもの</td><td>“10”、“21”</td></tr><tr><td>name</td><td>名称</td><td>不可 図形名称</td><td>“距離標”</td></tr></tbody></table> (3)AttributeSet タグ ①AttributeSet タグ <table><caption>表 7 AttributeSet タグの記述</caption><thead><tr><th>タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr></thead><tbody><tr><td>name</td><td>名称</td><td>不可 SXF 属性セット名 ⇒ 道路基盤データ交換属性セット “とする</td><td>“道路基盤データ交換属性セット”</td></tr><tr><td>version</td><td>バージョン</td><td>不可 SXF 属性セットのバージョン ⇒ 1.0 “とする</td><td>“1. 0”</td></tr><tr><td>designedBy</td><td>設計者</td><td>不可 SXF 属性セットを設計した者または団体 ⇒ 国土交通省国土技術政策総合研究所 “とする</td><td></td></tr></tbody></table> ②AttrGroup タグ <table><caption>表 8 AttrGroup タグの記述</caption><thead><tr><th>タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr></thead><tbody><tr><td>name</td><td>名称</td><td>不可 AttrGroup の名称 ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照</td><td>“共通” “距離標”</td></tr></tbody></table> ③Attr タグ <table><caption>表 9 Attr タグの記述</caption><thead><tr><th>タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr></thead><tbody><tr><td>name</td><td>名称</td><td>不可 SXF 属性名 ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照</td><td>“種別”</td></tr><tr><td>type</td><td>タイプ</td><td>不可 SXF 属性タイプ ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照</td><td>“STR”</td></tr><tr><td>unit</td><td>単位</td><td>可* SXF 属性タイプ ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照</td><td>“km”</td></tr></tbody></table> *デフォルト単位を用いる場合のみ。	タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例	version	バージョン	可 SXF のバージョン。省略時は、“3. 0”	“3. 0”	Date	作成日	不可 ファイル作成の年月日	“2003-04-12”	sxfFile	SXF ファイル	不可 対応する SXF ファイル名	“COPL001Z.p21”	application	アプリケーション	不可 ファイルを作成したアプリケーション名 (CAD 名等) を記述	“XX-CAD”	タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例	Id	識別子	不可 図形識別番号 同一ファイル内でユニークなもの	“10”、“21”	name	名称	不可 図形名称	“距離標”	タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例	name	名称	不可 SXF 属性セット名 ⇒ 道路基盤データ交換属性セット “とする	“道路基盤データ交換属性セット”	version	バージョン	不可 SXF 属性セットのバージョン ⇒ 1.0 “とする	“1. 0”	designedBy	設計者	不可 SXF 属性セットを設計した者または団体 ⇒ 国土交通省国土技術政策総合研究所 “とする		タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例	name	名称	不可 AttrGroup の名称 ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“共通” “距離標”	タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例	name	名称	不可 SXF 属性名 ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“種別”	type	タイプ	不可 SXF 属性タイプ ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“STR”	unit	単位	可* SXF 属性タイプ ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“km”	7.2.3. SXF 属性 XML のタグの適用方法 (1) SXF Ver.3.0 での適用方法 属性ファイル用属性付加機構で用いる SXF 属性 XML のタグは、以下のとおりとする。 1) SxfAttributeXML タグ <table><caption>表 5 SxfAttributeXML タグの記述</caption><thead><tr><th>タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr></thead><tbody><tr><td>version</td><td>バージョン</td><td>可 SXF のバージョン。省略時は、“3. 0”</td><td>“3. 0”</td></tr><tr><td>date</td><td>作成日</td><td>不可 ファイル作成の年月日</td><td>“2003-04-12”</td></tr><tr><td>sxfFile</td><td>SXF ファイル</td><td>不可 対応する SXF ファイル名</td><td>“COPL001Z.p21”</td></tr><tr><td>application</td><td>アプリケーション</td><td>不可 ファイルを作成したアプリケーション名 (CAD 名等) を記述</td><td>“XX-CAD”</td></tr></tbody></table> 2) Figure タグ <table><caption>表 6 Figure タグの記述</caption><thead><tr><th>タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr></thead><tbody><tr><td>id</td><td>識別子</td><td>不可 図形識別番号 同一ファイル内でユニークなもの</td><td>“10”、“21”</td></tr><tr><td>name</td><td>名称</td><td>不可 図形名称</td><td>“距離標”</td></tr></tbody></table> 3) AttributeSet タグ ①AttributeSet タグ <table><caption>表 7 AttributeSet タグの記述</caption><thead><tr><th>タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr></thead><tbody><tr><td>name</td><td>名称</td><td>不可 SXF 属性セット名 ⇒ 道路基盤地図情報交換属性セット” とする</td><td>“道路基盤地図情報交換属性セット”</td></tr><tr><td>version</td><td>バージョン</td><td>不可 SXF 属性セットのバージョン ⇒ 1.1 “とする</td><td>“1. 1”</td></tr><tr><td>designedBy</td><td>設計者</td><td>不可 SXF 属性セットを設計した者または団体 ⇒ 国土交通省国土技術政策総合研究所 “とする</td><td>“国土交通省国土技術政策総合研究所”</td></tr></tbody></table> ②AttrGroup タグ <table><caption>表 8 AttrGroup タグの記述</caption><thead><tr><th>タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr></thead><tbody><tr><td>name</td><td>名称</td><td>不可 AttrGroup の名称 ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照</td><td>“共通” “距離標” “測点”</td></tr></tbody></table> ③Attr タグ <table><caption>表 9 Attr タグの記述</caption><thead><tr><th>タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr></thead><tbody><tr><td>name</td><td>名称</td><td>不可 SXF 属性名 ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照</td><td>“種別”</td></tr><tr><td>type</td><td>タイプ</td><td>不可 SXF 属性タイプ ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照</td><td>“STR”</td></tr><tr><td>unit</td><td>単位</td><td>可* SXF 属性タイプ ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照</td><td>“km”</td></tr></tbody></table> *デフォルト単位を用いる場合のみ。	タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例	version	バージョン	可 SXF のバージョン。省略時は、“3. 0”	“3. 0”	date	作成日	不可 ファイル作成の年月日	“2003-04-12”	sxfFile	SXF ファイル	不可 対応する SXF ファイル名	“COPL001Z.p21”	application	アプリケーション	不可 ファイルを作成したアプリケーション名 (CAD 名等) を記述	“XX-CAD”	タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例	id	識別子	不可 図形識別番号 同一ファイル内でユニークなもの	“10”、“21”	name	名称	不可 図形名称	“距離標”	タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例	name	名称	不可 SXF 属性セット名 ⇒ 道路基盤地図情報交換属性セット” とする	“道路基盤地図情報交換属性セット”	version	バージョン	不可 SXF 属性セットのバージョン ⇒ 1.1 “とする	“1. 1”	designedBy	設計者	不可 SXF 属性セットを設計した者または団体 ⇒ 国土交通省国土技術政策総合研究所 “とする	“国土交通省国土技術政策総合研究所”	タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例	name	名称	不可 AttrGroup の名称 ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“共通” “距離標” “測点”	タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例	name	名称	不可 SXF 属性名 ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“種別”	type	タイプ	不可 SXF 属性タイプ ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“STR”	unit	単位	可* SXF 属性タイプ ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“km”	・「道路基盤データ」の名称が「道路基盤地図情報」へ変更となったため ・道路基盤地図情報交換属性セット（案）が第1.1版となるため ・作成要領の改定により、「測点」地物が追加されたため
タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例																																																																																																																																																	
version	バージョン	可 SXF のバージョン。省略時は、“3. 0”	“3. 0”																																																																																																																																																	
Date	作成日	不可 ファイル作成の年月日	“2003-04-12”																																																																																																																																																	
sxfFile	SXF ファイル	不可 対応する SXF ファイル名	“COPL001Z.p21”																																																																																																																																																	
application	アプリケーション	不可 ファイルを作成したアプリケーション名 (CAD 名等) を記述	“XX-CAD”																																																																																																																																																	
タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例																																																																																																																																																	
Id	識別子	不可 図形識別番号 同一ファイル内でユニークなもの	“10”、“21”																																																																																																																																																	
name	名称	不可 図形名称	“距離標”																																																																																																																																																	
タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例																																																																																																																																																	
name	名称	不可 SXF 属性セット名 ⇒ 道路基盤データ交換属性セット “とする	“道路基盤データ交換属性セット”																																																																																																																																																	
version	バージョン	不可 SXF 属性セットのバージョン ⇒ 1.0 “とする	“1. 0”																																																																																																																																																	
designedBy	設計者	不可 SXF 属性セットを設計した者または団体 ⇒ 国土交通省国土技術政策総合研究所 “とする																																																																																																																																																		
タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例																																																																																																																																																	
name	名称	不可 AttrGroup の名称 ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“共通” “距離標”																																																																																																																																																	
タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例																																																																																																																																																	
name	名称	不可 SXF 属性名 ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“種別”																																																																																																																																																	
type	タイプ	不可 SXF 属性タイプ ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“STR”																																																																																																																																																	
unit	単位	可* SXF 属性タイプ ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“km”																																																																																																																																																	
タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例																																																																																																																																																	
version	バージョン	可 SXF のバージョン。省略時は、“3. 0”	“3. 0”																																																																																																																																																	
date	作成日	不可 ファイル作成の年月日	“2003-04-12”																																																																																																																																																	
sxfFile	SXF ファイル	不可 対応する SXF ファイル名	“COPL001Z.p21”																																																																																																																																																	
application	アプリケーション	不可 ファイルを作成したアプリケーション名 (CAD 名等) を記述	“XX-CAD”																																																																																																																																																	
タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例																																																																																																																																																	
id	識別子	不可 図形識別番号 同一ファイル内でユニークなもの	“10”、“21”																																																																																																																																																	
name	名称	不可 図形名称	“距離標”																																																																																																																																																	
タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例																																																																																																																																																	
name	名称	不可 SXF 属性セット名 ⇒ 道路基盤地図情報交換属性セット” とする	“道路基盤地図情報交換属性セット”																																																																																																																																																	
version	バージョン	不可 SXF 属性セットのバージョン ⇒ 1.1 “とする	“1. 1”																																																																																																																																																	
designedBy	設計者	不可 SXF 属性セットを設計した者または団体 ⇒ 国土交通省国土技術政策総合研究所 “とする	“国土交通省国土技術政策総合研究所”																																																																																																																																																	
タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例																																																																																																																																																	
name	名称	不可 AttrGroup の名称 ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“共通” “距離標” “測点”																																																																																																																																																	
タグ属性名	省略	本属性セットでの適用	記述例																																																																																																																																																	
name	名称	不可 SXF 属性名 ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“種別”																																																																																																																																																	
type	タイプ	不可 SXF 属性タイプ ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“STR”																																																																																																																																																	
unit	単位	可* SXF 属性タイプ ⇒ f8. 2. 属性セット詳細」を参照	“km”																																																																																																																																																	

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																												
11	7. 2. 3 (2)SXF Ver3.1 での適用方法 P8 ・SXF Ver.3.1 での SXF 属性 XML タグの適用方法の追加	—	(2) SXF Ver.3.1 での適用方法 属性ファイル用属性付加機構で用いる SXF 属性 XML のタグは、以下のとおりとする。 1) SxfAttributeXML タグ 表 10 SxfAttributeXML タグの記述 <table><tr><th colspan="2">タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr><tr><td>version</td><td>バージョン</td><td>不可</td><td>SXF のバージョン（現在のバージョンを必ず記述する）</td><td>"3.1"</td></tr><tr><td>date</td><td>作成日</td><td>不可</td><td>ファイル作成年月日を記述</td><td>"2007-04-12"</td></tr><tr><td>sxfFile</td><td>SXF ファイル</td><td>不可</td><td>対応する SXF ファイル名</td><td>"COPLO01Z.p21"</td></tr><tr><td>application</td><td>アプリケーション</td><td>不可</td><td>ファイルを作成したアプリケーション名 (CAD 名等) を記述</td><td>"XX-CAD"</td></tr></table> 2) AttributeSet タグ AttributeSet タグの内容には「属性セット識別番号」を指定する。 表 11 AttributeSet タグの記述 <table><tr><th colspan="2">タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr><tr><td>name</td><td>名称</td><td>不可</td><td>SXF 属性セット名 ⇒"道路基盤地図情報交換属性セット"とする</td><td>"道路基盤地図情報交換属性セット"</td></tr><tr><td>version</td><td>バージョン</td><td>不可</td><td>SXF 属性セットのバージョン ⇒"1.1"とする</td><td>"1.1"</td></tr><tr><td>designedBy</td><td>設計者</td><td>不可</td><td>SXF 属性セットを設計した者または団体 ⇒"国土交通省国土技術政策総合研究所"とする</td><td>"国土交通省国土技術政策総合研究所"</td></tr></table> 3) Figure タグ 表 12 Figure タグの記述 <table><tr><th colspan="2">タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr><tr><td>id</td><td>識別子</td><td>不可</td><td>図形識別番号 同一ファイル内でユニークなもの</td><td>"10"、"21"</td></tr><tr><td>name</td><td>名称</td><td>不可</td><td>図形名称</td><td>"距離標"</td></tr></table>	タグ属性名		省略	本属性セットでの適用	記述例	version	バージョン	不可	SXF のバージョン（現在のバージョンを必ず記述する）	"3.1"	date	作成日	不可	ファイル作成年月日を記述	"2007-04-12"	sxfFile	SXF ファイル	不可	対応する SXF ファイル名	"COPLO01Z.p21"	application	アプリケーション	不可	ファイルを作成したアプリケーション名 (CAD 名等) を記述	"XX-CAD"	タグ属性名		省略	本属性セットでの適用	記述例	name	名称	不可	SXF 属性セット名 ⇒"道路基盤地図情報交換属性セット"とする	"道路基盤地図情報交換属性セット"	version	バージョン	不可	SXF 属性セットのバージョン ⇒"1.1"とする	"1.1"	designedBy	設計者	不可	SXF 属性セットを設計した者または団体 ⇒"国土交通省国土技術政策総合研究所"とする	"国土交通省国土技術政策総合研究所"	タグ属性名		省略	本属性セットでの適用	記述例	id	識別子	不可	図形識別番号 同一ファイル内でユニークなもの	"10"、"21"	name	名称	不可	図形名称	"距離標"	・SXF Ver.3.0に加え、SXF Ver.3.1で作成する完成平面図を対象とするため
タグ属性名		省略	本属性セットでの適用	記述例																																																												
version	バージョン	不可	SXF のバージョン（現在のバージョンを必ず記述する）	"3.1"																																																												
date	作成日	不可	ファイル作成年月日を記述	"2007-04-12"																																																												
sxfFile	SXF ファイル	不可	対応する SXF ファイル名	"COPLO01Z.p21"																																																												
application	アプリケーション	不可	ファイルを作成したアプリケーション名 (CAD 名等) を記述	"XX-CAD"																																																												
タグ属性名		省略	本属性セットでの適用	記述例																																																												
name	名称	不可	SXF 属性セット名 ⇒"道路基盤地図情報交換属性セット"とする	"道路基盤地図情報交換属性セット"																																																												
version	バージョン	不可	SXF 属性セットのバージョン ⇒"1.1"とする	"1.1"																																																												
designedBy	設計者	不可	SXF 属性セットを設計した者または団体 ⇒"国土交通省国土技術政策総合研究所"とする	"国土交通省国土技術政策総合研究所"																																																												
タグ属性名		省略	本属性セットでの適用	記述例																																																												
id	識別子	不可	図形識別番号 同一ファイル内でユニークなもの	"10"、"21"																																																												
name	名称	不可	図形名称	"距離標"																																																												

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地区情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																								
	7. 2. 3 (2)SXF Ver3.1での適用方法 P9 ※前頁の続き ・SXF Ver.3.1でのSXF属性XMLタグの適用方法の追加		4) AttrSetRef タグ ①AttrSetRef タグ 表 13 AttributeSet タグの記述 <table><tr><th colspan="2">タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr><tr><td>id</td><td>識別子</td><td>不可</td><td>属性セット識別番号</td><td>"1", "2"</td></tr></table> ②AttrGroup タグ 表 14 AttrGroup タグの記述 <table><tr><th colspan="2">タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr><tr><td>name</td><td>名称</td><td>不可</td><td>AttrGroup の名称 ⇒「8.2. 属性セット詳細」を参照</td><td>"共通" "距離標" "測点"</td></tr></table> ③Attr タグ 表 15 Attr タグの記述 <table><tr><th colspan="2">タグ属性名</th><th>省略</th><th>本属性セットでの適用</th><th>記述例</th></tr><tr><td>name</td><td>名称</td><td>不可</td><td>SXF 属性名 ⇒「8.2. 属性セット詳細」を参照</td><td>"種別"</td></tr><tr><td>type</td><td>タイプ</td><td>不可</td><td>SXF 属性タイプ ⇒「8.2. 属性セット詳細」を参照</td><td>"STR"</td></tr><tr><td>unit</td><td>単位</td><td>可*</td><td>SXF 属性タイプ ⇒「8.2. 属性セット詳細」を参照</td><td>"km"</td></tr></table> *デフォルト単位を用いる場合のみ。	タグ属性名		省略	本属性セットでの適用	記述例	id	識別子	不可	属性セット識別番号	"1", "2"	タグ属性名		省略	本属性セットでの適用	記述例	name	名称	不可	AttrGroup の名称 ⇒「8.2. 属性セット詳細」を参照	"共通" "距離標" "測点"	タグ属性名		省略	本属性セットでの適用	記述例	name	名称	不可	SXF 属性名 ⇒「8.2. 属性セット詳細」を参照	"種別"	type	タイプ	不可	SXF 属性タイプ ⇒「8.2. 属性セット詳細」を参照	"STR"	unit	単位	可*	SXF 属性タイプ ⇒「8.2. 属性セット詳細」を参照	"km"	・SXF Ver.3.0に加え、SXF Ver.3.1で作成する完成平面図を対象とするため
タグ属性名		省略	本属性セットでの適用	記述例																																								
id	識別子	不可	属性セット識別番号	"1", "2"																																								
タグ属性名		省略	本属性セットでの適用	記述例																																								
name	名称	不可	AttrGroup の名称 ⇒「8.2. 属性セット詳細」を参照	"共通" "距離標" "測点"																																								
タグ属性名		省略	本属性セットでの適用	記述例																																								
name	名称	不可	SXF 属性名 ⇒「8.2. 属性セット詳細」を参照	"種別"																																								
type	タイプ	不可	SXF 属性タイプ ⇒「8.2. 属性セット詳細」を参照	"STR"																																								
unit	単位	可*	SXF 属性タイプ ⇒「8.2. 属性セット詳細」を参照	"km"																																								

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																																																																																					
12	7. 2. 4 AttributeSet の適用方法 P9 ・「測点」地物の追加 ・道路基盤データの名称変更に伴う修正 ・属性セットのバージョンの変更	7.2.4. AttributeSet の適用方法 本属性セットでは、AttributeSet の利用方法を以下のとおりとする。 (1) AttrGroup 図形名称に応じて属性をグループ単位で記述する。 図形名称が「距離標」のデータを作成する場合、利用する AttrGroup は「共通」「距離標」の二つとなる。その他の図形名称のデータを作成する場合、利用する AttrGroup は「共通」のみとなる。 (2) Attr Attr には 7.2.1 に示す属性項目に対する値を記述する。 なお、道路基盤データの ID を保持する「GIS_ID」は、道路基盤データの地物の ID と、そこから変換した完成平面図の図形データとの対応づけを行うために利用する属性情報である。本属性は、完成平面図作成支援 CAD では入力・編集してはならない。また、図形の変更（形状の変更，移動，複製，図形要素の分割等）・属性の変更（入力値の変更）を行った場合、GIS_ID の値を削除しなければならない。 表 10 AttributeSet の利用方法 <table><tr><th colspan="3">AttributeSet</th><th colspan="4">AttrGroup*1</th><th rowspan="2">出現回数</th></tr><tr><th>name</th><th>version</th><th>designedBy</th><th>name</th><th>name</th><th>type</th><th>unit</th></tr><tr><td rowspan="11">道路基盤データ交換属性セット</td><td rowspan="12">1.0</td><td rowspan="12">国土交通省国土技術政策総合研究所</td><td rowspan="3">共通</td><td>設置日</td><td>STR</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>GIS_ID</td><td>STR</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>路線番号</td><td>INN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td rowspan="8">距離標</td><td>現旧区分</td><td>INN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>上下区分</td><td>INN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>接頭文字</td><td>INN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>距離程</td><td>LEN</td><td>km</td><td>1</td></tr><tr><td>種別</td><td>INN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>経度</td><td>RNN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>緯度</td><td>RNN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>高さ</td><td>LEN</td><td>m*2</td><td>1</td></tr></table> *1. AttrGroup は、図形名称ごとに使い分けるものとする。 *2. デフォルト単位であるため省略可。	AttributeSet			AttrGroup*1				出現回数	name	version	designedBy	name	name	type	unit	道路基盤データ交換属性セット	1.0	国土交通省国土技術政策総合研究所	共通	設置日	STR		1	GIS_ID	STR		1	路線番号	INN		1	距離標	現旧区分	INN		1	上下区分	INN		1	接頭文字	INN		1	距離程	LEN	km	1	種別	INN		1	経度	RNN		1	緯度	RNN		1	高さ	LEN	m*2	1	7.2.4. AttributeSet の適用方法 本属性セットでは、AttributeSet の利用方法を以下のとおりとする。 (1) AttrGroup 図形名称に応じて属性をグループ単位で記述する。 図形名称が「距離標」のデータを作成する場合、利用する AttrGroup は「共通」「距離標」の二つとなる。図形名称が「測点」のデータを作成する場合、利用する AttrGroup は「共通」「測点」の二つとなる。その他の図形名称のデータを作成する場合、利用する AttrGroup は「共通」のみとなる。 (2) Attr Attr には 7.2.1 に示す属性項目に対する値を記述する。 なお、道路基盤地図情報の ID を保持する「GIS_ID」は、道路基盤地図情報の地物の ID と、そこから変換した完成平面図の図形データとの対応づけを行うために利用する属性情報である。本属性は、完成平面図作成支援 CAD では入力・編集してはならない。また、図形の変更（形状の変更，移動，複製，図形要素の分割等）・属性の変更（入力値の変更）を行った場合、GIS_ID の値を削除しなければならない。 表 16 AttributeSet の利用方法 <table><tr><th colspan="3">AttributeSet*3</th><th colspan="4">AttrGroup*1</th><th rowspan="2">出現回数</th></tr><tr><th>name</th><th>version</th><th>designedBy</th><th>name</th><th>name</th><th>type</th><th>unit</th></tr><tr><td rowspan="16">道路基盤地図情報交換属性セット</td><td rowspan="16">1.1</td><td rowspan="16">国土交通省国土技術政策総合研究所</td><td rowspan="3">共通</td><td>設置日</td><td>STR</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>GIS_ID</td><td>STR</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>路線番号</td><td>INN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td rowspan="8">距離標</td><td>現旧区分</td><td>INN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>上下区分</td><td>INN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>接頭文字</td><td>INN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>距離程</td><td>LEN</td><td>km</td><td>1</td></tr><tr><td>種別</td><td>INN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>経度</td><td>RNN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>緯度</td><td>RNN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>高さ</td><td>LEN</td><td>m*2</td><td>1</td></tr><tr><td rowspan="5">測点</td><td>測点番号</td><td>STR</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>追加距離</td><td>LEN</td><td>m*2</td><td>1</td></tr><tr><td>高さ</td><td>LEN</td><td>m*2</td><td>1</td></tr><tr><td>横断勾配（右）</td><td>RNN</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>横断勾配（左）</td><td>RNN</td><td></td><td>1</td></tr></table> *1. AttrGroup は、図形名称ごとに使い分けるものとする。 *2. デフォルト単位であるため省略可。 *3. SXF Ver. 3.1 の場合は、AttrSetRef の子要素として AttrGroup を記述する。	AttributeSet*3			AttrGroup*1				出現回数	name	version	designedBy	name	name	type	unit	道路基盤地図情報交換属性セット	1.1	国土交通省国土技術政策総合研究所	共通	設置日	STR		1	GIS_ID	STR		1	路線番号	INN		1	距離標	現旧区分	INN		1	上下区分	INN		1	接頭文字	INN		1	距離程	LEN	km	1	種別	INN		1	経度	RNN		1	緯度	RNN		1	高さ	LEN	m*2	1	測点	測点番号	STR		1	追加距離	LEN	m*2	1	高さ	LEN	m*2	1	横断勾配（右）	RNN		1	横断勾配（左）	RNN		1	・作成要領の改定により追加された「測点」地物の AttrGroup を新たに追加するため ・「道路基盤データ」の名称が「道路基盤地図情報」へ変更となったため ・道路基盤地図情報交換属性セット（案）が第1.1版となるため
AttributeSet			AttrGroup*1				出現回数																																																																																																																																																		
name	version	designedBy	name	name	type	unit																																																																																																																																																			
道路基盤データ交換属性セット	1.0	国土交通省国土技術政策総合研究所	共通	設置日	STR		1																																																																																																																																																		
				GIS_ID	STR		1																																																																																																																																																		
				路線番号	INN		1																																																																																																																																																		
			距離標	現旧区分	INN		1																																																																																																																																																		
				上下区分	INN		1																																																																																																																																																		
				接頭文字	INN		1																																																																																																																																																		
				距離程	LEN	km	1																																																																																																																																																		
				種別	INN		1																																																																																																																																																		
				経度	RNN		1																																																																																																																																																		
				緯度	RNN		1																																																																																																																																																		
				高さ	LEN	m*2	1																																																																																																																																																		
AttributeSet*3			AttrGroup*1				出現回数																																																																																																																																																		
name	version	designedBy	name	name	type	unit																																																																																																																																																			
道路基盤地図情報交換属性セット	1.1	国土交通省国土技術政策総合研究所	共通	設置日	STR		1																																																																																																																																																		
				GIS_ID	STR		1																																																																																																																																																		
				路線番号	INN		1																																																																																																																																																		
			距離標	現旧区分	INN		1																																																																																																																																																		
				上下区分	INN		1																																																																																																																																																		
				接頭文字	INN		1																																																																																																																																																		
				距離程	LEN	km	1																																																																																																																																																		
				種別	INN		1																																																																																																																																																		
				経度	RNN		1																																																																																																																																																		
				緯度	RNN		1																																																																																																																																																		
				高さ	LEN	m*2	1																																																																																																																																																		
			測点	測点番号	STR		1																																																																																																																																																		
				追加距離	LEN	m*2	1																																																																																																																																																		
				高さ	LEN	m*2	1																																																																																																																																																		
				横断勾配（右）	RNN		1																																																																																																																																																		
				横断勾配（左）	RNN		1																																																																																																																																																		

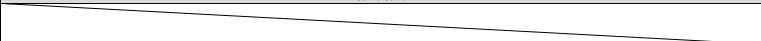
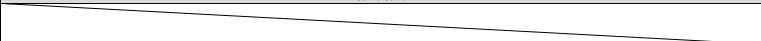
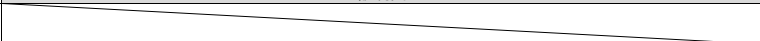
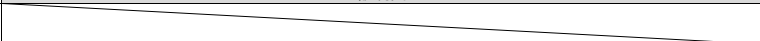
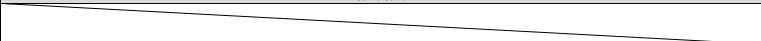
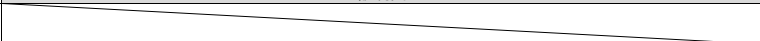
番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																																																																																																																																																																																																																				
13	8. 1. 適用属性一覧 P.11 ・道路基盤データの名称変更に伴う修正 ・「測点」地物の追加 ・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加	8. 属性セット詳細 8.1. 適用属性一覧 図形名称（地物）ごとに適用する属性セットは、以下のとおりとする。 表 11 図形ごとに用いる属性付加機構（一覧） <table><tr><th rowspan="3">図形名称 （地物）</th><th rowspan="3">図形を構成する SXF フィーチャ^{*1}</th><th colspan="2">属性ファイル用属性付加機構 （ATRF）</th></tr><tr><th colspan="2">AttributeSet</th></tr><tr><th>道路基盤データ交換属性セット^{*2} AttrGroup 共通^{*3}</th><th>AttrGroup 距離標^{*3}</th></tr><tr><td>道路中心線</td><td>折線、線分、円弧</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>距離標</td><td>点マーカ</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td>管理区域界</td><td>折線、線分、円弧</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="9">道路面</td><td>車道部</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td></tr><tr><td>車道交差部</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td></tr><tr><td>踏切道</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td></tr><tr><td>軌道敷</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td></tr><tr><td>島</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td></tr><tr><td>路面電車停留所</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td></tr><tr><td>歩道部</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td></tr><tr><td>自転車駐車場</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td></tr><tr><td>自動車駐車場</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td></tr><tr><td>植栽</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>区画線</td><td>折線、線分、円弧</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>停止線</td><td>折線、線分、円弧</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>横断歩道</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>横断歩道橋</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>地下横断歩道</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>建築物</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>橋脚</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>盛土法面</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>切土法面</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">斜面对策工</td><td>点マーカ</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>折線、線分、円弧</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>擁壁</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>ボックスカルバート</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>シェッド</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>シエルター</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>橋梁</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>トンネル</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr></table> *1. 表中の「既定義ハッチング」は、既定義ハッチング（Area_control）のこと。 *2. 「道路基盤データ交換属性セット」は AttributeSet タグの name（名称）。 *3. 「共通」「距離標」は AttrGroup タグの name（名称）。	図形名称 （地物）	図形を構成する SXF フィーチャ ^{*1}	属性ファイル用属性付加機構 （ATRF）		AttributeSet		道路基盤データ交換属性セット ^{*2} AttrGroup 共通 ^{*3}	AttrGroup 距離標 ^{*3}	道路中心線	折線、線分、円弧	●		距離標	点マーカ	●	●	管理区域界	折線、線分、円弧	●		道路面	車道部	既定義ハッチング	●	車道交差部	既定義ハッチング	●	踏切道	既定義ハッチング	●	軌道敷	既定義ハッチング	●	島	既定義ハッチング	●	路面電車停留所	既定義ハッチング	●	歩道部	既定義ハッチング	●	自転車駐車場	既定義ハッチング	●	自動車駐車場	既定義ハッチング	●	植栽	既定義ハッチング	●		区画線	折線、線分、円弧	●		停止線	折線、線分、円弧	●		横断歩道	既定義ハッチング	●		横断歩道橋	既定義ハッチング	●		地下横断歩道	既定義ハッチング	●		建築物	既定義ハッチング	●		橋脚	既定義ハッチング	●		盛土法面	既定義ハッチング	●		切土法面	既定義ハッチング	●		斜面对策工	点マーカ	●		折線、線分、円弧	●		擁壁	既定義ハッチング	●		ボックスカルバート	既定義ハッチング	●		シェッド	既定義ハッチング	●		シエルター	既定義ハッチング	●		橋梁	既定義ハッチング	●		トンネル	既定義ハッチング	●		8. 属性セット詳細 8.1. 適用属性一覧 図形名称（地物）ごとに適用する属性セットは、以下のとおりとする。 表 17 図形ごとに用いる属性付加機構（一覧） <table><tr><th rowspan="3">図形名称 （地物）</th><th rowspan="3">図形を構成する SXF フィーチャ^{*1}</th><th colspan="3">属性ファイル用属性付加機構（ATRF）</th></tr><tr><th colspan="3">AttributeSet</th></tr><tr><th>道路基盤データ交換属性セット^{*2} AttrGroup 共通^{*3}</th><th>AttrGroup 距離標^{*3}</th><th>AttrGroup 測点^{*3}</th></tr><tr><td>道路中心線</td><td>折線、線分、円弧 クロソイド</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>距離標</td><td>点マーカ</td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>測点</td><td>点マーカ</td><td>●</td><td></td><td>●</td></tr><tr><td>管理区域界</td><td>折線、線分、円弧</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="9">道路面</td><td>車道部</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>車道交差部</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>踏切道</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>軌道敷</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>島</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>路面電車停留所</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>歩道部</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>自転車駐車場</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>自動車駐車場</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>植栽</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>区画線</td><td>折線、線分、円弧</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>停止線</td><td>折線、線分、円弧</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>横断歩道</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>横断歩道橋</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>地下横断歩道</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>建築物</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>橋脚</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>盛土法面</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>切土法面</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">斜面对策工</td><td>点マーカ</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>折線、線分、円弧</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>擁壁</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ボックスカルバート</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>シェッド</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>シエルター</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>橋梁</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>トンネル</td><td>既定義ハッチング</td><td>●</td><td></td><td></td></tr></table> *1. 表中の「既定義ハッチング」は、既定義ハッチング（Area_control）のこと。 クロソイドは、SXF Ver. 3.1 で作成された完成平面図の「道路中心線」地物に適用。 *2. 「道路基盤地図情報交換属性セット」は AttributeSet タグの name（名称）。 *3. 「共通」「距離標」「測点」は AttrGroup タグの name（名称）。	図形名称 （地物）	図形を構成する SXF フィーチャ ^{*1}	属性ファイル用属性付加機構（ATRF）			AttributeSet			道路基盤データ交換属性セット ^{*2} AttrGroup 共通 ^{*3}	AttrGroup 距離標 ^{*3}	AttrGroup 測点 ^{*3}	道路中心線	折線、線分、円弧 クロソイド	●			距離標	点マーカ	●	●		測点	点マーカ	●		●	管理区域界	折線、線分、円弧	●			道路面	車道部	既定義ハッチング	●		車道交差部	既定義ハッチング	●		踏切道	既定義ハッチング	●		軌道敷	既定義ハッチング	●		島	既定義ハッチング	●		路面電車停留所	既定義ハッチング	●		歩道部	既定義ハッチング	●		自転車駐車場	既定義ハッチング	●		自動車駐車場	既定義ハッチング	●		植栽	既定義ハッチング	●			区画線	折線、線分、円弧	●			停止線	折線、線分、円弧	●			横断歩道	既定義ハッチング	●			横断歩道橋	既定義ハッチング	●			地下横断歩道	既定義ハッチング	●			建築物	既定義ハッチング	●			橋脚	既定義ハッチング	●			盛土法面	既定義ハッチング	●			切土法面	既定義ハッチング	●			斜面对策工	点マーカ	●			折線、線分、円弧	●			擁壁	既定義ハッチング	●			ボックスカルバート	既定義ハッチング	●			シェッド	既定義ハッチング	●			シエルター	既定義ハッチング	●			橋梁	既定義ハッチング	●			トンネル	既定義ハッチング	●			・「道路基盤データ」の名称が「道路基盤地図情報」へ変更となったため ・SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため ・作成要領の改定により、「測点」地物が追加されたため
図形名称 （地物）	図形を構成する SXF フィーチャ ^{*1}	属性ファイル用属性付加機構 （ATRF）																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		AttributeSet																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		道路基盤データ交換属性セット ^{*2} AttrGroup 共通 ^{*3}	AttrGroup 距離標 ^{*3}																																																																																																																																																																																																																																																																																					
道路中心線	折線、線分、円弧	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
距離標	点マーカ	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
管理区域界	折線、線分、円弧	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
道路面	車道部	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	車道交差部	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	踏切道	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	軌道敷	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	島	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	路面電車停留所	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	歩道部	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	自転車駐車場	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	自動車駐車場	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
植栽	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
区画線	折線、線分、円弧	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
停止線	折線、線分、円弧	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
横断歩道	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
横断歩道橋	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
地下横断歩道	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
建築物	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
橋脚	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
盛土法面	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
切土法面	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
斜面对策工	点マーカ	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	折線、線分、円弧	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
擁壁	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ボックスカルバート	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
シェッド	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
シエルター	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
橋梁	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
トンネル	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
図形名称 （地物）	図形を構成する SXF フィーチャ ^{*1}	属性ファイル用属性付加機構（ATRF）																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		AttributeSet																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		道路基盤データ交換属性セット ^{*2} AttrGroup 共通 ^{*3}	AttrGroup 距離標 ^{*3}	AttrGroup 測点 ^{*3}																																																																																																																																																																																																																																																																																				
道路中心線	折線、線分、円弧 クロソイド	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
距離標	点マーカ	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
測点	点マーカ	●		●																																																																																																																																																																																																																																																																																				
管理区域界	折線、線分、円弧	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
道路面	車道部	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	車道交差部	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	踏切道	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	軌道敷	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	島	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	路面電車停留所	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	歩道部	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	自転車駐車場	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	自動車駐車場	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																					
植栽	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
区画線	折線、線分、円弧	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
停止線	折線、線分、円弧	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
横断歩道	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
横断歩道橋	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
地下横断歩道	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
建築物	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
橋脚	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
盛土法面	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
切土法面	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
斜面对策工	点マーカ	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	折線、線分、円弧	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
擁壁	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ボックスカルバート	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
シェッド	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
シエルター	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
橋梁	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						
トンネル	既定義ハッチング	●																																																																																																																																																																																																																																																																																						

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																																																																																																		
14	8. 2. 属性セット詳細 P.12 ・道路基盤データの名称変更に伴う修正	8.2. 属性セット詳細 フィーチャごとに適用する属性項目の詳細を以下に示す。 表 12 属性セット詳細（1） <table><tr><th colspan="2">図形名称</th><th colspan="3">距離標</th></tr><tr><th colspan="2">図面名称</th><th colspan="3">完成平面図</th></tr><tr><th colspan="2">フィーチャ</th><th colspan="3">・点マーカ</th></tr><tr><th colspan="2">属性付加機構</th><th colspan="3">ATRF</th></tr><tr><th colspan="2">属性名称</th><th>タイプ</th><th>単位</th><th>値</th></tr><tr><td rowspan="2">共通*1</td><td>設置日</td><td>STR</td><td>—</td><td>地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】 2005 3 31 【記入例 2】 不明 【記入例 3】 1995 1 12 以前*2 【記入例 4】 1995 1 12 以後*2</td></tr><tr><td>GIS_ID</td><td>STR</td><td>—</td><td>道路基盤データ（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。無い場合は省略。</td></tr><tr><td rowspan="8">距離標*1</td><td>路線番号</td><td>INN</td><td>—</td><td>路線番号 【記入例】 3 （一般国道 3 号の場合）</td></tr><tr><td>現旧区分</td><td>INN</td><td>—</td><td>1：現道 2：旧道 3：新道 のいずれか。</td></tr><tr><td>上下区分</td><td>INN</td><td>—</td><td>0：上下線共通 1：上り線 2：下り線 のいずれか。</td></tr><tr><td>接頭文字</td><td>INN</td><td>—</td><td>1：なし 2：B 3：BP のいずれか。</td></tr><tr><td>距離程</td><td>LEN</td><td>km</td><td>小数点以下 1 桁 距離標の距離程を記入。 「種別」属性に 3 の測点を選定した場合、測点の追加距離を小数点以下 2 桁まで入力。</td></tr><tr><td>種別</td><td>INN</td><td>—</td><td>1：0.1kp 2：1kp 3：測点 のいずれか。 3 を選定するのは取得する距離標がない場合のみ。</td></tr><tr><td>経度</td><td>RNN</td><td>—</td><td>距離標の設置中心位置の経度を記入する。 小数点形式（DDD° . MM' SS" SSSS）とし、秒以下 4 桁までとする。</td></tr><tr><td>緯度</td><td>RNN</td><td>—</td><td>距離標の設置中心位置の緯度を記入する。 小数点形式（DD° . MM' SS" SSSS）とし、秒以下 4 桁までとする。</td></tr><tr><td>高さ</td><td>LEN</td><td>m *3</td><td>距離標の設置中心位置の高さ（I.P.）を記入する。 （小数点以下 3 桁、単位「m」）</td></tr><tr><td colspan="2">ターゲット先の図形名称</td><td>メモ</td><td colspan="2">機能番号</td></tr><tr><td colspan="2">—</td><td>—</td><td colspan="2">—</td></tr></table> *1 AttrGroup タグの name（名称）。 *2 道路基盤データの時間属性を対応させるための記入例。完成平面図のデータ作成者は記入例 1 または 2 の方法で記入する。 *3 デフォルト単位であるため省略可。	図形名称		距離標			図面名称		完成平面図			フィーチャ		・点マーカ			属性付加機構		ATRF			属性名称		タイプ	単位	値	共通*1	設置日	STR	—	地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】 2005 3 31 【記入例 2】 不明 【記入例 3】 1995 1 12 以前*2 【記入例 4】 1995 1 12 以後*2	GIS_ID	STR	—	道路基盤データ（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。無い場合は省略。	距離標*1	路線番号	INN	—	路線番号 【記入例】 3 （一般国道 3 号の場合）	現旧区分	INN	—	1：現道 2：旧道 3：新道 のいずれか。	上下区分	INN	—	0：上下線共通 1：上り線 2：下り線 のいずれか。	接頭文字	INN	—	1：なし 2：B 3：BP のいずれか。	距離程	LEN	km	小数点以下 1 桁 距離標の距離程を記入。 「種別」属性に 3 の測点を選定した場合、測点の追加距離を小数点以下 2 桁まで入力。	種別	INN	—	1：0.1kp 2：1kp 3：測点 のいずれか。 3 を選定するのは取得する距離標がない場合のみ。	経度	RNN	—	距離標の設置中心位置の経度を記入する。 小数点形式（DDD° . MM' SS" SSSS）とし、秒以下 4 桁までとする。	緯度	RNN	—	距離標の設置中心位置の緯度を記入する。 小数点形式（DD° . MM' SS" SSSS）とし、秒以下 4 桁までとする。	高さ	LEN	m *3	距離標の設置中心位置の高さ（I.P.）を記入する。 （小数点以下 3 桁、単位「m」）	ターゲット先の図形名称		メモ	機能番号		—		—	—		8.2. 属性セット詳細 フィーチャごとに適用する属性項目の詳細を以下に示す。 表 18 属性セット詳細（1） <table><tr><th colspan="2">図形名称</th><th colspan="3">距離標</th></tr><tr><th colspan="2">図面名称</th><th colspan="3">完成平面図</th></tr><tr><th colspan="2">フィーチャ</th><th colspan="3">・点マーカ</th></tr><tr><th colspan="2">属性付加機構</th><th colspan="3">ATRF</th></tr><tr><th colspan="2">属性名称</th><th>タイプ</th><th>単位</th><th>値</th></tr><tr><td rowspan="2">共通*1</td><td>設置日</td><td>STR</td><td>—</td><td>地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】 2005 3 31 【記入例 2】 不明 【記入例 3】 1995 1 12 以前*2 【記入例 4】 1995 1 12 以後*2</td></tr><tr><td>GIS_ID</td><td>STR</td><td>—</td><td>道路基盤地図情報（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。無い場合は省略。</td></tr><tr><td rowspan="8">距離標*1</td><td>路線番号</td><td>INN</td><td>—</td><td>路線番号 【記入例】 3 （一般国道 3 号の場合）</td></tr><tr><td>現旧区分</td><td>INN</td><td>—</td><td>1：現道 2：旧道 3：新道 のいずれか。</td></tr><tr><td>上下区分</td><td>INN</td><td>—</td><td>0：上下線共通 1：上り線 2：下り線 のいずれか。</td></tr><tr><td>接頭文字</td><td>INN</td><td>—</td><td>1：なし 2：B 3：BP のいずれか。</td></tr><tr><td>距離程</td><td>LEN</td><td>km</td><td>小数点以下 1 桁 距離標の距離程を記入。 「種別」属性に 3 の測点を選定した場合、測点の追加距離を小数点以下 2 桁まで入力。</td></tr><tr><td>種別</td><td>INN</td><td>—</td><td>1：0.1kp 2：1kp 3：測点 のいずれか。 3 を選定するのは取得する距離標がない場合のみ。</td></tr><tr><td>経度</td><td>RNN</td><td>—</td><td>距離標の設置中心位置の経度を記入する。 小数点形式（DDD° . MM' SS" SSSS）とし、秒以下 4 桁までとする。</td></tr><tr><td>緯度</td><td>RNN</td><td>—</td><td>距離標の設置中心位置の緯度を記入する。 小数点形式（DD° . MM' SS" SSSS）とし、秒以下 4 桁までとする。</td></tr><tr><td>高さ</td><td>LEN</td><td>m *3</td><td>距離標の設置中心位置の高さ（I.P.）を記入する。 （小数点以下 3 桁、単位「m」）</td></tr><tr><td colspan="2">ターゲット先の図形名称</td><td>メモ</td><td colspan="2">機能番号</td></tr><tr><td colspan="2">—</td><td>—</td><td colspan="2">—</td></tr></table> *1 AttrGroup タグの name（名称）。 *2 道路基盤地図情報の時間属性を対応させるための記入例。完成平面図のデータ作成者は記入例 1 または 2 の方法で記入する。 *3 デフォルト単位であるため省略可。	図形名称		距離標			図面名称		完成平面図			フィーチャ		・点マーカ			属性付加機構		ATRF			属性名称		タイプ	単位	値	共通*1	設置日	STR	—	地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】 2005 3 31 【記入例 2】 不明 【記入例 3】 1995 1 12 以前*2 【記入例 4】 1995 1 12 以後*2	GIS_ID	STR	—	道路基盤地図情報（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。無い場合は省略。	距離標*1	路線番号	INN	—	路線番号 【記入例】 3 （一般国道 3 号の場合）	現旧区分	INN	—	1：現道 2：旧道 3：新道 のいずれか。	上下区分	INN	—	0：上下線共通 1：上り線 2：下り線 のいずれか。	接頭文字	INN	—	1：なし 2：B 3：BP のいずれか。	距離程	LEN	km	小数点以下 1 桁 距離標の距離程を記入。 「種別」属性に 3 の測点を選定した場合、測点の追加距離を小数点以下 2 桁まで入力。	種別	INN	—	1：0.1kp 2：1kp 3：測点 のいずれか。 3 を選定するのは取得する距離標がない場合のみ。	経度	RNN	—	距離標の設置中心位置の経度を記入する。 小数点形式（DDD° . MM' SS" SSSS）とし、秒以下 4 桁までとする。	緯度	RNN	—	距離標の設置中心位置の緯度を記入する。 小数点形式（DD° . MM' SS" SSSS）とし、秒以下 4 桁までとする。	高さ	LEN	m *3	距離標の設置中心位置の高さ（I.P.）を記入する。 （小数点以下 3 桁、単位「m」）	ターゲット先の図形名称		メモ	機能番号		—		—	—		・「道路基盤データ」の名称が「道路基盤地図情報」へ変更となったため
図形名称		距離標																																																																																																																																																																				
図面名称		完成平面図																																																																																																																																																																				
フィーチャ		・点マーカ																																																																																																																																																																				
属性付加機構		ATRF																																																																																																																																																																				
属性名称		タイプ	単位	値																																																																																																																																																																		
共通*1	設置日	STR	—	地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】 2005 3 31 【記入例 2】 不明 【記入例 3】 1995 1 12 以前*2 【記入例 4】 1995 1 12 以後*2																																																																																																																																																																		
	GIS_ID	STR	—	道路基盤データ（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。無い場合は省略。																																																																																																																																																																		
距離標*1	路線番号	INN	—	路線番号 【記入例】 3 （一般国道 3 号の場合）																																																																																																																																																																		
	現旧区分	INN	—	1：現道 2：旧道 3：新道 のいずれか。																																																																																																																																																																		
	上下区分	INN	—	0：上下線共通 1：上り線 2：下り線 のいずれか。																																																																																																																																																																		
	接頭文字	INN	—	1：なし 2：B 3：BP のいずれか。																																																																																																																																																																		
	距離程	LEN	km	小数点以下 1 桁 距離標の距離程を記入。 「種別」属性に 3 の測点を選定した場合、測点の追加距離を小数点以下 2 桁まで入力。																																																																																																																																																																		
	種別	INN	—	1：0.1kp 2：1kp 3：測点 のいずれか。 3 を選定するのは取得する距離標がない場合のみ。																																																																																																																																																																		
	経度	RNN	—	距離標の設置中心位置の経度を記入する。 小数点形式（DDD° . MM' SS" SSSS）とし、秒以下 4 桁までとする。																																																																																																																																																																		
	緯度	RNN	—	距離標の設置中心位置の緯度を記入する。 小数点形式（DD° . MM' SS" SSSS）とし、秒以下 4 桁までとする。																																																																																																																																																																		
高さ	LEN	m *3	距離標の設置中心位置の高さ（I.P.）を記入する。 （小数点以下 3 桁、単位「m」）																																																																																																																																																																			
ターゲット先の図形名称		メモ	機能番号																																																																																																																																																																			
—		—	—																																																																																																																																																																			
図形名称		距離標																																																																																																																																																																				
図面名称		完成平面図																																																																																																																																																																				
フィーチャ		・点マーカ																																																																																																																																																																				
属性付加機構		ATRF																																																																																																																																																																				
属性名称		タイプ	単位	値																																																																																																																																																																		
共通*1	設置日	STR	—	地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】 2005 3 31 【記入例 2】 不明 【記入例 3】 1995 1 12 以前*2 【記入例 4】 1995 1 12 以後*2																																																																																																																																																																		
	GIS_ID	STR	—	道路基盤地図情報（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。無い場合は省略。																																																																																																																																																																		
距離標*1	路線番号	INN	—	路線番号 【記入例】 3 （一般国道 3 号の場合）																																																																																																																																																																		
	現旧区分	INN	—	1：現道 2：旧道 3：新道 のいずれか。																																																																																																																																																																		
	上下区分	INN	—	0：上下線共通 1：上り線 2：下り線 のいずれか。																																																																																																																																																																		
	接頭文字	INN	—	1：なし 2：B 3：BP のいずれか。																																																																																																																																																																		
	距離程	LEN	km	小数点以下 1 桁 距離標の距離程を記入。 「種別」属性に 3 の測点を選定した場合、測点の追加距離を小数点以下 2 桁まで入力。																																																																																																																																																																		
	種別	INN	—	1：0.1kp 2：1kp 3：測点 のいずれか。 3 を選定するのは取得する距離標がない場合のみ。																																																																																																																																																																		
	経度	RNN	—	距離標の設置中心位置の経度を記入する。 小数点形式（DDD° . MM' SS" SSSS）とし、秒以下 4 桁までとする。																																																																																																																																																																		
	緯度	RNN	—	距離標の設置中心位置の緯度を記入する。 小数点形式（DD° . MM' SS" SSSS）とし、秒以下 4 桁までとする。																																																																																																																																																																		
高さ	LEN	m *3	距離標の設置中心位置の高さ（I.P.）を記入する。 （小数点以下 3 桁、単位「m」）																																																																																																																																																																			
ターゲット先の図形名称		メモ	機能番号																																																																																																																																																																			
—		—	—																																																																																																																																																																			

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																								
15	P13 ・「測点」地物の属性セット詳細追加	—	表 19 属性セット詳細（2） <table><tr><th colspan="2">図形名称</th><th colspan="3">測点</th></tr><tr><th colspan="2">図面名称</th><th colspan="3">完成平面図</th></tr><tr><th colspan="2">フィーチャ</th><th colspan="3">・点マーカ</th></tr><tr><th colspan="2">属性付加機構</th><th colspan="3">ATRF</th></tr><tr><th colspan="2">属性名称</th><th>タイプ</th><th>単位</th><th>値</th></tr><tr><td rowspan="2">共通*1</td><td>設置日</td><td>STR</td><td>—</td><td>地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】2005 3 31 【記入例 2】不明 【記入例 3】1995 1 12 以前*2 【記入例 4】1995 1 12 以後*2</td></tr><tr><td>GIS_ID</td><td>STR</td><td>—</td><td>道路基盤地図情報（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。 無い場合は省略。</td></tr><tr><td rowspan="5">測点*1</td><td>測点番号</td><td>STR</td><td>—</td><td>測点毎に付与される番号。 【記入例】2+0.000</td></tr><tr><td>追加距離</td><td>LEN</td><td>m *3</td><td>工事起点からの水平距離。 小数点以下 3 桁</td></tr><tr><td>高さ</td><td>LEN</td><td>m *3</td><td>計画高位置における路面高さ（T.P.）。 小数点以下 3 桁</td></tr><tr><td>横断勾配（右）</td><td>RNN</td><td>—</td><td>工事起点から終点方向に向かって右側車道の横断勾配値。路肩方向に下る場合を負（逆勾配を正）とする。 小数点以下 2 桁</td></tr><tr><td>横断勾配（左）</td><td>RNN</td><td>—</td><td>工事起点から終点方向に向かって左側車道の横断勾配値。路肩方向に下る場合を負（逆勾配を正）とする。 小数点以下 2 桁</td></tr><tr><th colspan="2">ターゲット先の図形名称</th><th>メモ</th><th colspan="2">機能番号</th></tr><tr><td colspan="2">—</td><td>—</td><td colspan="2">—</td></tr> *1 AttrGroup タグの name（名称）。 *2 道路基盤地図情報の時間属性を対応させるための記入例。完成平面図のデータ作成者は記入例 1 または 2 の方法で記入する。 *3 デフォルト単位であるため省略可。 </table>	図形名称		測点			図面名称		完成平面図			フィーチャ		・点マーカ			属性付加機構		ATRF			属性名称		タイプ	単位	値	共通*1	設置日	STR	—	地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】2005 3 31 【記入例 2】不明 【記入例 3】1995 1 12 以前*2 【記入例 4】1995 1 12 以後*2	GIS_ID	STR	—	道路基盤地図情報（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。 無い場合は省略。	測点*1	測点番号	STR	—	測点毎に付与される番号。 【記入例】2+0.000	追加距離	LEN	m *3	工事起点からの水平距離。 小数点以下 3 桁	高さ	LEN	m *3	計画高位置における路面高さ（T.P.）。 小数点以下 3 桁	横断勾配（右）	RNN	—	工事起点から終点方向に向かって右側車道の横断勾配値。路肩方向に下る場合を負（逆勾配を正）とする。 小数点以下 2 桁	横断勾配（左）	RNN	—	工事起点から終点方向に向かって左側車道の横断勾配値。路肩方向に下る場合を負（逆勾配を正）とする。 小数点以下 2 桁	ターゲット先の図形名称		メモ	機能番号		—		—	—		・作成要領の改定により、「測点」地物が追加されたため																							
図形名称		測点																																																																																										
図面名称		完成平面図																																																																																										
フィーチャ		・点マーカ																																																																																										
属性付加機構		ATRF																																																																																										
属性名称		タイプ	単位	値																																																																																								
共通*1	設置日	STR	—	地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】2005 3 31 【記入例 2】不明 【記入例 3】1995 1 12 以前*2 【記入例 4】1995 1 12 以後*2																																																																																								
	GIS_ID	STR	—	道路基盤地図情報（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。 無い場合は省略。																																																																																								
測点*1	測点番号	STR	—	測点毎に付与される番号。 【記入例】2+0.000																																																																																								
	追加距離	LEN	m *3	工事起点からの水平距離。 小数点以下 3 桁																																																																																								
	高さ	LEN	m *3	計画高位置における路面高さ（T.P.）。 小数点以下 3 桁																																																																																								
	横断勾配（右）	RNN	—	工事起点から終点方向に向かって右側車道の横断勾配値。路肩方向に下る場合を負（逆勾配を正）とする。 小数点以下 2 桁																																																																																								
	横断勾配（左）	RNN	—	工事起点から終点方向に向かって左側車道の横断勾配値。路肩方向に下る場合を負（逆勾配を正）とする。 小数点以下 2 桁																																																																																								
ターゲット先の図形名称		メモ	機能番号																																																																																									
—		—	—																																																																																									
16	P13 ・道路基盤データの名称変更に伴う修正	表 13 属性セット詳細（2） <table><tr><th colspan="2">図形名称</th><th colspan="3">斜面对策工（＊点データの場合）</th></tr><tr><th colspan="2">図面名称</th><th colspan="3">完成平面図</th></tr><tr><th colspan="2">フィーチャ</th><th colspan="3">・点マーカ</th></tr><tr><th colspan="2">属性付加機構</th><th colspan="3">ATRF</th></tr><tr><th colspan="2">属性名称</th><th>タイプ</th><th>単位</th><th>値</th></tr><tr><td rowspan="2">共通*1</td><td>設置日</td><td>STR</td><td>—</td><td>地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】2005 3 31 【記入例 2】不明 【記入例 3】1995 1 12 以前*2 【記入例 4】1995 1 12 以後*2</td></tr><tr><td>GIS_ID</td><td>STR</td><td>—</td><td>道路基盤データ（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。 無い場合は省略。</td></tr><tr><th colspan="2">ターゲット先の図形名称</th><th>メモ</th><th colspan="2">機能番号</th></tr><tr><td colspan="2">—</td><td>—</td><td colspan="2">—</td></tr> *1 AttrGroup タグの name（名称）。 *2 道路基盤データの時間属性を対応させるための記入例。完成平面図のデータ作成者は記入例 1 または 2 の方法で記入する。 </table>	図形名称		斜面对策工（＊点データの場合）			図面名称		完成平面図			フィーチャ		・点マーカ			属性付加機構		ATRF			属性名称		タイプ	単位	値	共通*1	設置日	STR	—	地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】2005 3 31 【記入例 2】不明 【記入例 3】1995 1 12 以前*2 【記入例 4】1995 1 12 以後*2	GIS_ID	STR	—	道路基盤データ（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。 無い場合は省略。	ターゲット先の図形名称		メモ	機能番号		—		—	—		表 20 属性セット詳細（3） <table><tr><th colspan="2">図形名称</th><th colspan="3">斜面对策工（＊点データの場合）</th></tr><tr><th colspan="2">図面名称</th><th colspan="3">完成平面図</th></tr><tr><th colspan="2">フィーチャ</th><th colspan="3">・点マーカ</th></tr><tr><th colspan="2">属性付加機構</th><th colspan="3">ATRF</th></tr><tr><th colspan="2">属性名称</th><th>タイプ</th><th>単位</th><th>値</th></tr><tr><td rowspan="2">共通*1</td><td>設置日</td><td>STR</td><td>—</td><td>地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】2005 3 31 【記入例 2】不明 【記入例 3】1995 1 12 以前*2 【記入例 4】1995 1 12 以後*2</td></tr><tr><td>GIS_ID</td><td>STR</td><td>—</td><td>道路基盤地図情報（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。 無い場合は省略。</td></tr><tr><th colspan="2">ターゲット先の図形名称</th><th>メモ</th><th colspan="2">機能番号</th></tr><tr><td colspan="2">—</td><td>—</td><td colspan="2">—</td></tr> *1 AttrGroup タグの name（名称）。 *2 道路基盤地図情報の時間属性を対応させるための記入例。完成平面図のデータ作成者は記入例 1 または 2 の方法で記入する。 </table>	図形名称		斜面对策工（＊点データの場合）			図面名称		完成平面図			フィーチャ		・点マーカ			属性付加機構		ATRF			属性名称		タイプ	単位	値	共通*1	設置日	STR	—	地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】2005 3 31 【記入例 2】不明 【記入例 3】1995 1 12 以前*2 【記入例 4】1995 1 12 以後*2	GIS_ID	STR	—	道路基盤地図情報（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。 無い場合は省略。	ターゲット先の図形名称		メモ	機能番号		—		—	—		・「道路基盤データ」の名称が「道路基盤地図情報」へ変更となったため
図形名称		斜面对策工（＊点データの場合）																																																																																										
図面名称		完成平面図																																																																																										
フィーチャ		・点マーカ																																																																																										
属性付加機構		ATRF																																																																																										
属性名称		タイプ	単位	値																																																																																								
共通*1	設置日	STR	—	地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】2005 3 31 【記入例 2】不明 【記入例 3】1995 1 12 以前*2 【記入例 4】1995 1 12 以後*2																																																																																								
	GIS_ID	STR	—	道路基盤データ（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。 無い場合は省略。																																																																																								
ターゲット先の図形名称		メモ	機能番号																																																																																									
—		—	—																																																																																									
図形名称		斜面对策工（＊点データの場合）																																																																																										
図面名称		完成平面図																																																																																										
フィーチャ		・点マーカ																																																																																										
属性付加機構		ATRF																																																																																										
属性名称		タイプ	単位	値																																																																																								
共通*1	設置日	STR	—	地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】2005 3 31 【記入例 2】不明 【記入例 3】1995 1 12 以前*2 【記入例 4】1995 1 12 以後*2																																																																																								
	GIS_ID	STR	—	道路基盤地図情報（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。 無い場合は省略。																																																																																								
ターゲット先の図形名称		メモ	機能番号																																																																																									
—		—	—																																																																																									

番号		対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月				道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月				修正理由						
19	P15	・道路基盤データの名称変更に伴う修正	表 15 属性セット詳細（4）							表 23 属性セット詳細（6）							・「道路基盤データ」の名称が「道路基盤地図情報」へ変更となったため
			図形名称							図形名称							
			・車道部 ・車道交差部 ・踏切道 ・軌道敷 ・島 ・路面電車停留所 ・自動車駐車場 ・歩道部 ・自転車駐車場 ・植栽 ・橋梁 ・トンネル ・法面 ・擁壁 ・横断歩道 ・横断歩道橋 ・地下横断歩道 ・ボックスカルバート ・建築物 ・橋脚 ・斜面对策工（＊面データの場合） ・シェッド ・シェルター							・車道部 ・車道交差部 ・踏切道 ・軌道敷 ・島 ・路面電車停留所 ・自動車駐車場 ・歩道部 ・自転車駐車場 ・植栽 ・橋梁 ・トンネル ・法面 ・擁壁 ・横断歩道 ・横断歩道橋 ・地下横断歩道 ・ボックスカルバート ・建築物 ・橋脚 ・斜面对策工（＊面データの場合） ・シェッド ・シェルター							
			図面名称							図面名称							
			フィーチャ							フィーチャ							
			属性付加機構							属性付加機構							
			属性名称							属性名称							
			タイプ							タイプ							
			単位							単位							
			値							値							
			共通*1							共通*1							
			設置日							設置日							
			STR							STR							
			—							—							
			地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】2005 3 31 【記入例 2】不明 【記入例 3】1995 1 12 以前*2 【記入例 4】1995 1 12 以後*2							地物が設置された日（日本時間の年（西暦）、月、日の半角スペース区切り）。設置日が不明の場合は、「不明」と入力する。 【記入例 1】2005 3 31 【記入例 2】不明 【記入例 3】1995 1 12 以前*2 【記入例 4】1995 1 12 以後*2							
			GIS_ID							GIS_ID							
			STR							STR							
			—							—							
			道路基盤データ（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。 無い場合は省略。							道路基盤地図情報（JPGIS 対応 XML）の地物 ID。 無い場合は省略。							
			ターゲット先の図形名称							ターゲット先の図形名称							
			メモ							メモ							
			機能番号							機能番号							
			—							—							
			*1 AttrGroup タグの name（名称）。							*1 AttrGroup タグの name（名称）。							
			*2 道路基盤データの時間属性を対応させるための記入例。完成平面図のデータ作成者は記入例 1 または 2 の方法で記入する。							*2 道路基盤地図情報の時間属性を対応させるための記入例。完成平面図のデータ作成者は記入例 1 または 2 の方法で記入する。							

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																																									
21	9. 2. 作成支援機能の詳細 P.17 ・ SXF のバージョンの違いによるクロソイドの取扱いの説明を追加	9.2. 作成支援機能の詳細 各作成支援機能要件に関する詳細を、以降に示す。機能詳細に記載されていない事項の追加や実装の詳細は、CAD ソフトごとに任意とする。	9.2. 作成支援機能の詳細 各作成支援機能要件に関する詳細を、以降に示す。機能詳細に記載されていない事項の追加や実装の詳細は、CAD ソフトごとに任意とする。 なお、SXF Ver.3.0 対応の完成平面図作成支援 CAD を開発する場合には、クロソイドを作成支援機能の対象から除く。	・ SXF Ver.3.0 の完成平面図では、クロソイドを利用できないため																																																																																																									
22	9. 2. 1「基本」機能 P.17 ・ SXF Ver3.1 の対応に伴う修正 ・ バージョンの異なる完成平面図の入出力時の取扱いを追加	9.2.1. 「基本」機能 表 17 作成支援機能の詳細（1） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">完成平面図データ（P21, SAF）の入出力</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">SXF Ver. 3. 0 の完成平面図データの入出力ができること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ SXF Ver. 3. 0 で作成された完成平面図データを入力する。</td></tr><tr><td colspan="5">・ 完成平面図データを SXF Ver. 3. 0 で出力する。</td></tr></table>	機能要件	完成平面図データ（P21, SAF）の入出力				機能概要	SXF Ver. 3. 0 の完成平面図データの入出力ができること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	—	—	—	機能詳細					・ SXF Ver. 3. 0 で作成された完成平面図データを入力する。					・ 完成平面図データを SXF Ver. 3. 0 で出力する。					9.2.1. 「基本」機能 表 25 作成支援機能の詳細（1） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">完成平面図データ（P21, SAF）の入出力</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">SXF Ver. 3. x の完成平面図データの入出力ができること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ SXF Ver. 3. 0 または SXF Ver. 3. 1 で作成された完成平面図データを入力する。</td></tr><tr><td colspan="5">・ 完成平面図データを SXF Ver. 3. 0 または SXF Ver. 3. 1 で出力する。</td></tr><tr><td colspan="5">・ SXF Ver. 3. 1 対応の完成平面図作成支援 CAD では、SXF Ver. 3. 1 で作成された完成平面図データと SXF Ver. 3. 0 で作成された完成平面図データを入出力できなければならない。</td></tr><tr><td colspan="5">・ SXF Ver. 3. 0 対応の完成平面図作成支援 CAD では、SXF Ver. 3. 1 で作成された完成平面図データの入出力はできなくてもよい。</td></tr><tr><td colspan="5">上記入出力の詳細については、附属書 3 を参照のこと。</td></tr></table>	機能要件	完成平面図データ（P21, SAF）の入出力				機能概要	SXF Ver. 3. x の完成平面図データの入出力ができること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	—	—	—	機能詳細					・ SXF Ver. 3. 0 または SXF Ver. 3. 1 で作成された完成平面図データを入力する。					・ 完成平面図データを SXF Ver. 3. 0 または SXF Ver. 3. 1 で出力する。					・ SXF Ver. 3. 1 対応の完成平面図作成支援 CAD では、SXF Ver. 3. 1 で作成された完成平面図データと SXF Ver. 3. 0 で作成された完成平面図データを入出力できなければならない。					・ SXF Ver. 3. 0 対応の完成平面図作成支援 CAD では、SXF Ver. 3. 1 で作成された完成平面図データの入出力はできなくてもよい。					上記入出力の詳細については、附属書 3 を参照のこと。					・ SXF Ver.3.0 に加え、SXF Ver.3.1 で作成する完成平面図を対象とするため ・ SXF Ver.3.0 と SXF Ver.3.1 では属性 XML の構造と取り扱う幾何要素フィーチャが異なり、入出力時に動作の整合を図る必要があるため
機能要件	完成平面図データ（P21, SAF）の入出力																																																																																																												
機能概要	SXF Ver. 3. 0 の完成平面図データの入出力ができること。																																																																																																												
説明図																																																																																																													
																																																																																																													
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																																									
完成平面図	—	—	—	—																																																																																																									
機能詳細																																																																																																													
・ SXF Ver. 3. 0 で作成された完成平面図データを入力する。																																																																																																													
・ 完成平面図データを SXF Ver. 3. 0 で出力する。																																																																																																													
機能要件	完成平面図データ（P21, SAF）の入出力																																																																																																												
機能概要	SXF Ver. 3. x の完成平面図データの入出力ができること。																																																																																																												
説明図																																																																																																													
																																																																																																													
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																																									
完成平面図	—	—	—	—																																																																																																									
機能詳細																																																																																																													
・ SXF Ver. 3. 0 または SXF Ver. 3. 1 で作成された完成平面図データを入力する。																																																																																																													
・ 完成平面図データを SXF Ver. 3. 0 または SXF Ver. 3. 1 で出力する。																																																																																																													
・ SXF Ver. 3. 1 対応の完成平面図作成支援 CAD では、SXF Ver. 3. 1 で作成された完成平面図データと SXF Ver. 3. 0 で作成された完成平面図データを入出力できなければならない。																																																																																																													
・ SXF Ver. 3. 0 対応の完成平面図作成支援 CAD では、SXF Ver. 3. 1 で作成された完成平面図データの入出力はできなくてもよい。																																																																																																													
上記入出力の詳細については、附属書 3 を参照のこと。																																																																																																													
23	P.17 ・ SXF Ver3.1 の対応に伴う修正	表 18 作成支援機能の詳細（2） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">図形及び属性データとの対応チェック</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">完成平面図データの読み込み時に、図形および属性データ双方の図形識別番号の対応についてチェックができること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ SXF Ver. 3. 0 で作成された完成平面図データを読み込み、図形データが保持する図形識別番号に対応する属性データがあるか、図形データに存在しない図形識別番号を持つ属性データがあるかをチェックする。</td></tr><tr><td colspan="5">・ 他の属性セットが適用された図形データと属性データの図形識別番号もチェック対象とする。</td></tr><tr><td colspan="5">・ 図形データと属性データのいずれか一方しか存在しないデータが検出された場合、ダイアログボックス等で警告表示を行う。</td></tr></table>	機能要件	図形及び属性データとの対応チェック				機能概要	完成平面図データの読み込み時に、図形および属性データ双方の図形識別番号の対応についてチェックができること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	—	—	—	機能詳細					・ SXF Ver. 3. 0 で作成された完成平面図データを読み込み、図形データが保持する図形識別番号に対応する属性データがあるか、図形データに存在しない図形識別番号を持つ属性データがあるかをチェックする。					・ 他の属性セットが適用された図形データと属性データの図形識別番号もチェック対象とする。					・ 図形データと属性データのいずれか一方しか存在しないデータが検出された場合、ダイアログボックス等で警告表示を行う。					表 26 作成支援機能の詳細（2） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">図形及び属性データとの対応チェック</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">完成平面図データの読み込み時に、図形および属性データ双方の図形識別番号の対応についてチェックができること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ SXF Ver. 3. x で作成された完成平面図データを読み込み、図形データが保持する図形識別番号に対応する属性データがあるか、図形データに存在しない図形識別番号を持つ属性データがあるかをチェックする。</td></tr><tr><td colspan="5">・ 他の属性セットが適用された図形データと属性データの図形識別番号もチェック対象とする。</td></tr><tr><td colspan="5">・ 図形データと属性データのいずれか一方しか存在しないデータが検出された場合、ダイアログボックス等で警告表示を行う。</td></tr></table>	機能要件	図形及び属性データとの対応チェック				機能概要	完成平面図データの読み込み時に、図形および属性データ双方の図形識別番号の対応についてチェックができること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	—	—	—	機能詳細					・ SXF Ver. 3. x で作成された完成平面図データを読み込み、図形データが保持する図形識別番号に対応する属性データがあるか、図形データに存在しない図形識別番号を持つ属性データがあるかをチェックする。					・ 他の属性セットが適用された図形データと属性データの図形識別番号もチェック対象とする。					・ 図形データと属性データのいずれか一方しか存在しないデータが検出された場合、ダイアログボックス等で警告表示を行う。					・ SXF Ver.3.0 に加え、SXF Ver.3.1 で作成する完成平面図を対象とするため					
機能要件	図形及び属性データとの対応チェック																																																																																																												
機能概要	完成平面図データの読み込み時に、図形および属性データ双方の図形識別番号の対応についてチェックができること。																																																																																																												
説明図																																																																																																													
																																																																																																													
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																																									
完成平面図	—	—	—	—																																																																																																									
機能詳細																																																																																																													
・ SXF Ver. 3. 0 で作成された完成平面図データを読み込み、図形データが保持する図形識別番号に対応する属性データがあるか、図形データに存在しない図形識別番号を持つ属性データがあるかをチェックする。																																																																																																													
・ 他の属性セットが適用された図形データと属性データの図形識別番号もチェック対象とする。																																																																																																													
・ 図形データと属性データのいずれか一方しか存在しないデータが検出された場合、ダイアログボックス等で警告表示を行う。																																																																																																													
機能要件	図形及び属性データとの対応チェック																																																																																																												
機能概要	完成平面図データの読み込み時に、図形および属性データ双方の図形識別番号の対応についてチェックができること。																																																																																																												
説明図																																																																																																													
																																																																																																													
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																																									
完成平面図	—	—	—	—																																																																																																									
機能詳細																																																																																																													
・ SXF Ver. 3. x で作成された完成平面図データを読み込み、図形データが保持する図形識別番号に対応する属性データがあるか、図形データに存在しない図形識別番号を持つ属性データがあるかをチェックする。																																																																																																													
・ 他の属性セットが適用された図形データと属性データの図形識別番号もチェック対象とする。																																																																																																													
・ 図形データと属性データのいずれか一方しか存在しないデータが検出された場合、ダイアログボックス等で警告表示を行う。																																																																																																													

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																
24	P18 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	表 19 作成支援機能の詳細（3） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">測地座標系の設定（測地座標系の作図）</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">測地座標系に対応した設定および作図ができること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>・複合図形定義（部分図）</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5"> - 測地座標系の設定を行い、平面直角座標系（世界測地系）のX座標、Y座標を用いて作図できるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 座標情報を正しく取り扱うために、完成平面図の作成に用いるすべての点、線、面データを、一つの部分図に作図できるようにする。 平面直角座標系で出現可能性のある全ての座標値で作図できるようにする。 ※：南北方向の座標値は±200,000,000mmより大きな値が必要となる場合があることに留意。 例）新潟県最北部付近の基準点座標値の例 平面直角座標系 8 系 X= 281886.730m Y= 91303.506m </td></tr></table> 作成要領 関連ページ：P23, P24	機能要件	測地座標系の設定（測地座標系の作図）				機能概要	測地座標系に対応した設定および作図ができること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	・複合図形定義（部分図）	—	—	機能詳細					- 測地座標系の設定を行い、平面直角座標系（世界測地系）のX座標、Y座標を用いて作図できるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 座標情報を正しく取り扱うために、完成平面図の作成に用いるすべての点、線、面データを、一つの部分図に作図できるようにする。 平面直角座標系で出現可能性のある全ての座標値で作図できるようにする。 ※：南北方向の座標値は±200,000,000mmより大きな値が必要となる場合があることに留意。 例）新潟県最北部付近の基準点座標値の例 平面直角座標系 8 系 X= 281886.730m Y= 91303.506m					表 27 作成支援機能の詳細（3） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">測地座標系の設定（測地座標系の作図）</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">測地座標系に対応した設定および作図ができること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>・複合図形定義（部分図）</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5"> - 測地座標系の設定を行い、平面直角座標系（世界測地系）のX座標、Y座標を用いて作図できるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 座標情報を正しく取り扱うために、完成平面図の作成に用いるすべての点、線、面データを、一つの部分図に作図できるようにする。 平面直角座標系で出現可能性のある全ての座標値で作図できるようにする。 ※：南北方向の座標値は±200,000,000mmより大きな値が必要となる場合があることに留意。 例）新潟県最北部付近の基準点座標値の例 平面直角座標系 8 系 X= 281886.730m Y= 91303.506m </td></tr></table> 作成要領（改定版） 関連ページ：P25, P26	機能要件	測地座標系の設定（測地座標系の作図）				機能概要	測地座標系に対応した設定および作図ができること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	・複合図形定義（部分図）	—	—	機能詳細					- 測地座標系の設定を行い、平面直角座標系（世界測地系）のX座標、Y座標を用いて作図できるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 座標情報を正しく取り扱うために、完成平面図の作成に用いるすべての点、線、面データを、一つの部分図に作図できるようにする。 平面直角座標系で出現可能性のある全ての座標値で作図できるようにする。 ※：南北方向の座標値は±200,000,000mmより大きな値が必要となる場合があることに留意。 例）新潟県最北部付近の基準点座標値の例 平面直角座標系 8 系 X= 281886.730m Y= 91303.506m					・道路工事完成図等作成要領が改定したため
機能要件	測地座標系の設定（測地座標系の作図）																																																																																			
機能概要	測地座標系に対応した設定および作図ができること。																																																																																			
説明図																																																																																				
																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	—	・複合図形定義（部分図）	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
- 測地座標系の設定を行い、平面直角座標系（世界測地系）のX座標、Y座標を用いて作図できるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 座標情報を正しく取り扱うために、完成平面図の作成に用いるすべての点、線、面データを、一つの部分図に作図できるようにする。 平面直角座標系で出現可能性のある全ての座標値で作図できるようにする。 ※：南北方向の座標値は±200,000,000mmより大きな値が必要となる場合があることに留意。 例）新潟県最北部付近の基準点座標値の例 平面直角座標系 8 系 X= 281886.730m Y= 91303.506m																																																																																				
機能要件	測地座標系の設定（測地座標系の作図）																																																																																			
機能概要	測地座標系に対応した設定および作図ができること。																																																																																			
説明図																																																																																				
																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	—	・複合図形定義（部分図）	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
- 測地座標系の設定を行い、平面直角座標系（世界測地系）のX座標、Y座標を用いて作図できるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 座標情報を正しく取り扱うために、完成平面図の作成に用いるすべての点、線、面データを、一つの部分図に作図できるようにする。 平面直角座標系で出現可能性のある全ての座標値で作図できるようにする。 ※：南北方向の座標値は±200,000,000mmより大きな値が必要となる場合があることに留意。 例）新潟県最北部付近の基準点座標値の例 平面直角座標系 8 系 X= 281886.730m Y= 91303.506m																																																																																				
25	P18 ・縮尺の取扱いの変更 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	表 20 作成支援機能の詳細（4） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">用紙設定（部分図の用紙への配置）</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">用紙フィーチャに部分図を配置し、SXF ブラウザなどによる確認・印刷ができること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>・用紙 ・複合図形配置（部分図）</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5"> - 平面直角座標系で作図した図形が配置された部分図を、用紙フィーチャのサイズに収まるように配置し、SXF ブラウザを用いて確認印刷できるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 <用紙フィーチャ> 天地方向は A1 を標準として長尺用紙の設定ができるものとする（CAD 製図基準（案））に示す長尺用紙に対応できること。 <複合図形配置（部分図）フィーチャ> 用紙のサイズに収まるように部分図を配置する（SXF ブラウザで確認できること）。 部分図の尺度は、1/500 または 1/1000 とする（X 方向、Y 方向ともに同縮尺とする）。 </td></tr></table> 作成要領 関連ページ：P23, P37	機能要件	用紙設定（部分図の用紙への配置）				機能概要	用紙フィーチャに部分図を配置し、SXF ブラウザなどによる確認・印刷ができること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	・用紙 ・複合図形配置（部分図）	—	—	機能詳細					- 平面直角座標系で作図した図形が配置された部分図を、用紙フィーチャのサイズに収まるように配置し、SXF ブラウザを用いて確認印刷できるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 <用紙フィーチャ> 天地方向は A1 を標準として長尺用紙の設定ができるものとする（CAD 製図基準（案））に示す長尺用紙に対応できること。 <複合図形配置（部分図）フィーチャ> 用紙のサイズに収まるように部分図を配置する（SXF ブラウザで確認できること）。 部分図の尺度は、1/500 または 1/1000 とする（X 方向、Y 方向ともに同縮尺とする）。					表 28 作成支援機能の詳細（4） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">用紙設定（部分図の用紙への配置）</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">用紙フィーチャに部分図を配置し、SXF ブラウザなどによる確認・印刷ができること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>・用紙 ・複合図形配置（部分図）</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5"> - 平面直角座標系で作図した図形が配置された部分図を、用紙フィーチャのサイズに収まるように配置し、SXF ブラウザを用いて確認印刷できるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 <用紙フィーチャ> 天地方向は A1 を標準として長尺用紙の設定ができるものとする（CAD 製図基準（案））に示す長尺用紙に対応できること。 <複合図形配置（部分図）フィーチャ> 用紙のサイズに収まるように部分図を配置する（SXF ブラウザで確認できること）。 部分図の尺度は、1/500 または 1/1000 を基本とする（X 方向、Y 方向ともに同縮尺とする）。 </td></tr></table> 作成要領（改定版） 関連ページ：P25, P42	機能要件	用紙設定（部分図の用紙への配置）				機能概要	用紙フィーチャに部分図を配置し、SXF ブラウザなどによる確認・印刷ができること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	・用紙 ・複合図形配置（部分図）	—	—	機能詳細					- 平面直角座標系で作図した図形が配置された部分図を、用紙フィーチャのサイズに収まるように配置し、SXF ブラウザを用いて確認印刷できるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 <用紙フィーチャ> 天地方向は A1 を標準として長尺用紙の設定ができるものとする（CAD 製図基準（案））に示す長尺用紙に対応できること。 <複合図形配置（部分図）フィーチャ> 用紙のサイズに収まるように部分図を配置する（SXF ブラウザで確認できること）。 部分図の尺度は、1/500 または 1/1000 を基本とする（X 方向、Y 方向ともに同縮尺とする）。					・1/500、1/1000 以外の縮尺を利用する場合があるため ・道路工事完成図等作成要領が改定したため
機能要件	用紙設定（部分図の用紙への配置）																																																																																			
機能概要	用紙フィーチャに部分図を配置し、SXF ブラウザなどによる確認・印刷ができること。																																																																																			
説明図																																																																																				
																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	—	・用紙 ・複合図形配置（部分図）	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
- 平面直角座標系で作図した図形が配置された部分図を、用紙フィーチャのサイズに収まるように配置し、SXF ブラウザを用いて確認印刷できるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 <用紙フィーチャ> 天地方向は A1 を標準として長尺用紙の設定ができるものとする（CAD 製図基準（案））に示す長尺用紙に対応できること。 <複合図形配置（部分図）フィーチャ> 用紙のサイズに収まるように部分図を配置する（SXF ブラウザで確認できること）。 部分図の尺度は、1/500 または 1/1000 とする（X 方向、Y 方向ともに同縮尺とする）。																																																																																				
機能要件	用紙設定（部分図の用紙への配置）																																																																																			
機能概要	用紙フィーチャに部分図を配置し、SXF ブラウザなどによる確認・印刷ができること。																																																																																			
説明図																																																																																				
																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	—	・用紙 ・複合図形配置（部分図）	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
- 平面直角座標系で作図した図形が配置された部分図を、用紙フィーチャのサイズに収まるように配置し、SXF ブラウザを用いて確認印刷できるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 <用紙フィーチャ> 天地方向は A1 を標準として長尺用紙の設定ができるものとする（CAD 製図基準（案））に示す長尺用紙に対応できること。 <複合図形配置（部分図）フィーチャ> 用紙のサイズに収まるように部分図を配置する（SXF ブラウザで確認できること）。 部分図の尺度は、1/500 または 1/1000 を基本とする（X 方向、Y 方向ともに同縮尺とする）。																																																																																				

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																																																																																																												
26	P19 ・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	表 21 作成支援機能の詳細（5） <table><tr><td>機能要件</td><td>図形データの着色表示</td></tr><tr><td>機能概要</td><td>画面表示および印刷時に、点、線、面データの着色表示できること。</td></tr><tr><td colspan="2">説明図</td></tr><tr><td colspan="2"> 図形データ着色表示イメージ </td></tr><tr><td colspan="2"><table><tr><th>色名</th><th>R</th><th>G</th><th>B</th></tr><tr><td>黒</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>赤</td><td>255</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>緑</td><td>0</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>青</td><td>0</td><td>0</td><td>255</td></tr><tr><td>黄色</td><td>255</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>白</td><td>255</td><td>255</td><td>255</td></tr><tr><td>茶</td><td>192</td><td>128</td><td>64</td></tr><tr><td>橙</td><td>255</td><td>128</td><td>0</td></tr><tr><td>暗灰</td><td>128</td><td>128</td><td>128</td></tr><tr><td>紫</td><td>192</td><td>0</td><td>255</td></tr><tr><td>黄緑</td><td>192</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>桃</td><td>255</td><td>153</td><td>204</td></tr></table></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5"> - 既定義ハッチング（Area_control）の領域を半透明塗潰し等（ベタ塗りとはしない）で着色表示し、表示状態のまま図形作成・編集作業が行えるようにし、着色表示を反映した印刷を行う。 - 点マーカ、線分、円弧、折線の図形にも、着色表示および着色表示を反映した印刷を行う。 - 着色表示機能は、次のように取り扱う。 図形ごとに表示順序変更などを行うことによって、重なり部分の図形が見えるようにする。 表 3 に示す色を図形名称ごとの標準色として用いる。色は説明図内に記載する RGB 参考値を用いてよい。 作成要領および本属性セットで規定しない色については、CAD 製図基準（案）に従う。 </td></tr><tr><td colspan="5">作成要領 関連ページ：P30、P31、巻末資料 1</td></tr></table> 作成要領（改定版） 関連ページ：P32、P33、巻末資料 1 <table><tr><td>機能要件</td><td>図形データの着色表示</td></tr><tr><td>機能概要</td><td>画面表示および印刷時に、点、線、面データの着色表示できること。</td></tr><tr><td colspan="2">説明図</td></tr><tr><td colspan="2"> 図形データ着色表示イメージ </td></tr><tr><td colspan="2"><table><tr><th>色名</th><th>R</th><th>G</th><th>B</th></tr><tr><td>黒</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>赤</td><td>255</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>緑</td><td>0</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>青</td><td>0</td><td>0</td><td>255</td></tr><tr><td>黄色</td><td>255</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>白</td><td>255</td><td>255</td><td>255</td></tr><tr><td>茶</td><td>192</td><td>128</td><td>64</td></tr><tr><td>橙</td><td>255</td><td>128</td><td>0</td></tr><tr><td>暗灰</td><td>128</td><td>128</td><td>128</td></tr><tr><td>紫</td><td>192</td><td>0</td><td>255</td></tr><tr><td>黄緑</td><td>192</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>桃</td><td>255</td><td>153</td><td>204</td></tr></table></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5"> - 既定義ハッチング（Area_control）の領域を半透明塗潰し等（ベタ塗りとはしない）で着色表示し、表示状態のまま図形作成・編集作業が行えるようにし、着色表示を反映した印刷を行う。 - 点マーカ、線分、円弧、折線、クロソイドの図形にも、着色表示および着色表示を反映した印刷を行う。 - 着色表示機能は、次のように取り扱う。 図形ごとに表示順序変更などを行うことによって、重なり部分の図形が見えるようにする。 表 3 に示す色を図形名称ごとの標準色として用いる。色は説明図内に記載する RGB 参考値を用いてよい。 作成要領および本属性セットで規定しない色については、CAD 製図基準（案）に従う。 </td></tr><tr><td colspan="5">作成要領（改定版） 関連ページ：P32、P33、巻末資料 1</td></tr></table> ・SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため ・道路工事完成図等作成要領が改定したため	機能要件	図形データの着色表示	機能概要	画面表示および印刷時に、点、線、面データの着色表示できること。	説明図		図形データ着色表示イメージ		<table><tr><th>色名</th><th>R</th><th>G</th><th>B</th></tr><tr><td>黒</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>赤</td><td>255</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>緑</td><td>0</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>青</td><td>0</td><td>0</td><td>255</td></tr><tr><td>黄色</td><td>255</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>白</td><td>255</td><td>255</td><td>255</td></tr><tr><td>茶</td><td>192</td><td>128</td><td>64</td></tr><tr><td>橙</td><td>255</td><td>128</td><td>0</td></tr><tr><td>暗灰</td><td>128</td><td>128</td><td>128</td></tr><tr><td>紫</td><td>192</td><td>0</td><td>255</td></tr><tr><td>黄緑</td><td>192</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>桃</td><td>255</td><td>153</td><td>204</td></tr></table>		色名	R	G	B	黒	0	0	0	赤	255	0	0	緑	0	255	0	青	0	0	255	黄色	255	255	0	白	255	255	255	茶	192	128	64	橙	255	128	0	暗灰	128	128	128	紫	192	0	255	黄緑	192	255	0	桃	255	153	204	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—	機能詳細					- 既定義ハッチング（Area_control）の領域を半透明塗潰し等（ベタ塗りとはしない）で着色表示し、表示状態のまま図形作成・編集作業が行えるようにし、着色表示を反映した印刷を行う。 - 点マーカ、線分、円弧、折線の図形にも、着色表示および着色表示を反映した印刷を行う。 - 着色表示機能は、次のように取り扱う。 図形ごとに表示順序変更などを行うことによって、重なり部分の図形が見えるようにする。 表 3 に示す色を図形名称ごとの標準色として用いる。色は説明図内に記載する RGB 参考値を用いてよい。 作成要領および本属性セットで規定しない色については、CAD 製図基準（案）に従う。					作成要領 関連ページ：P30、P31、巻末資料 1					機能要件	図形データの着色表示	機能概要	画面表示および印刷時に、点、線、面データの着色表示できること。	説明図		図形データ着色表示イメージ		<table><tr><th>色名</th><th>R</th><th>G</th><th>B</th></tr><tr><td>黒</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>赤</td><td>255</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>緑</td><td>0</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>青</td><td>0</td><td>0</td><td>255</td></tr><tr><td>黄色</td><td>255</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>白</td><td>255</td><td>255</td><td>255</td></tr><tr><td>茶</td><td>192</td><td>128</td><td>64</td></tr><tr><td>橙</td><td>255</td><td>128</td><td>0</td></tr><tr><td>暗灰</td><td>128</td><td>128</td><td>128</td></tr><tr><td>紫</td><td>192</td><td>0</td><td>255</td></tr><tr><td>黄緑</td><td>192</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>桃</td><td>255</td><td>153</td><td>204</td></tr></table>		色名	R	G	B	黒	0	0	0	赤	255	0	0	緑	0	255	0	青	0	0	255	黄色	255	255	0	白	255	255	255	茶	192	128	64	橙	255	128	0	暗灰	128	128	128	紫	192	0	255	黄緑	192	255	0	桃	255	153	204	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—	機能詳細					- 既定義ハッチング（Area_control）の領域を半透明塗潰し等（ベタ塗りとはしない）で着色表示し、表示状態のまま図形作成・編集作業が行えるようにし、着色表示を反映した印刷を行う。 - 点マーカ、線分、円弧、折線、クロソイドの図形にも、着色表示および着色表示を反映した印刷を行う。 - 着色表示機能は、次のように取り扱う。 図形ごとに表示順序変更などを行うことによって、重なり部分の図形が見えるようにする。 表 3 に示す色を図形名称ごとの標準色として用いる。色は説明図内に記載する RGB 参考値を用いてよい。 作成要領および本属性セットで規定しない色については、CAD 製図基準（案）に従う。					作成要領（改定版） 関連ページ：P32、P33、巻末資料 1				
機能要件	図形データの着色表示																																																																																																																																																																															
機能概要	画面表示および印刷時に、点、線、面データの着色表示できること。																																																																																																																																																																															
説明図																																																																																																																																																																																
図形データ着色表示イメージ																																																																																																																																																																																
<table><tr><th>色名</th><th>R</th><th>G</th><th>B</th></tr><tr><td>黒</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>赤</td><td>255</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>緑</td><td>0</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>青</td><td>0</td><td>0</td><td>255</td></tr><tr><td>黄色</td><td>255</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>白</td><td>255</td><td>255</td><td>255</td></tr><tr><td>茶</td><td>192</td><td>128</td><td>64</td></tr><tr><td>橙</td><td>255</td><td>128</td><td>0</td></tr><tr><td>暗灰</td><td>128</td><td>128</td><td>128</td></tr><tr><td>紫</td><td>192</td><td>0</td><td>255</td></tr><tr><td>黄緑</td><td>192</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>桃</td><td>255</td><td>153</td><td>204</td></tr></table>		色名	R	G	B	黒	0	0	0	赤	255	0	0	緑	0	255	0	青	0	0	255	黄色	255	255	0	白	255	255	255	茶	192	128	64	橙	255	128	0	暗灰	128	128	128	紫	192	0	255	黄緑	192	255	0	桃	255	153	204																																																																																																																											
色名	R	G	B																																																																																																																																																																													
黒	0	0	0																																																																																																																																																																													
赤	255	0	0																																																																																																																																																																													
緑	0	255	0																																																																																																																																																																													
青	0	0	255																																																																																																																																																																													
黄色	255	255	0																																																																																																																																																																													
白	255	255	255																																																																																																																																																																													
茶	192	128	64																																																																																																																																																																													
橙	255	128	0																																																																																																																																																																													
暗灰	128	128	128																																																																																																																																																																													
紫	192	0	255																																																																																																																																																																													
黄緑	192	255	0																																																																																																																																																																													
桃	255	153	204																																																																																																																																																																													
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																																																																																																												
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—																																																																																																																																																																												
機能詳細																																																																																																																																																																																
- 既定義ハッチング（Area_control）の領域を半透明塗潰し等（ベタ塗りとはしない）で着色表示し、表示状態のまま図形作成・編集作業が行えるようにし、着色表示を反映した印刷を行う。 - 点マーカ、線分、円弧、折線の図形にも、着色表示および着色表示を反映した印刷を行う。 - 着色表示機能は、次のように取り扱う。 図形ごとに表示順序変更などを行うことによって、重なり部分の図形が見えるようにする。 表 3 に示す色を図形名称ごとの標準色として用いる。色は説明図内に記載する RGB 参考値を用いてよい。 作成要領および本属性セットで規定しない色については、CAD 製図基準（案）に従う。																																																																																																																																																																																
作成要領 関連ページ：P30、P31、巻末資料 1																																																																																																																																																																																
機能要件	図形データの着色表示																																																																																																																																																																															
機能概要	画面表示および印刷時に、点、線、面データの着色表示できること。																																																																																																																																																																															
説明図																																																																																																																																																																																
図形データ着色表示イメージ																																																																																																																																																																																
<table><tr><th>色名</th><th>R</th><th>G</th><th>B</th></tr><tr><td>黒</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>赤</td><td>255</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>緑</td><td>0</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>青</td><td>0</td><td>0</td><td>255</td></tr><tr><td>黄色</td><td>255</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>白</td><td>255</td><td>255</td><td>255</td></tr><tr><td>茶</td><td>192</td><td>128</td><td>64</td></tr><tr><td>橙</td><td>255</td><td>128</td><td>0</td></tr><tr><td>暗灰</td><td>128</td><td>128</td><td>128</td></tr><tr><td>紫</td><td>192</td><td>0</td><td>255</td></tr><tr><td>黄緑</td><td>192</td><td>255</td><td>0</td></tr><tr><td>桃</td><td>255</td><td>153</td><td>204</td></tr></table>		色名	R	G	B	黒	0	0	0	赤	255	0	0	緑	0	255	0	青	0	0	255	黄色	255	255	0	白	255	255	255	茶	192	128	64	橙	255	128	0	暗灰	128	128	128	紫	192	0	255	黄緑	192	255	0	桃	255	153	204																																																																																																																											
色名	R	G	B																																																																																																																																																																													
黒	0	0	0																																																																																																																																																																													
赤	255	0	0																																																																																																																																																																													
緑	0	255	0																																																																																																																																																																													
青	0	0	255																																																																																																																																																																													
黄色	255	255	0																																																																																																																																																																													
白	255	255	255																																																																																																																																																																													
茶	192	128	64																																																																																																																																																																													
橙	255	128	0																																																																																																																																																																													
暗灰	128	128	128																																																																																																																																																																													
紫	192	0	255																																																																																																																																																																													
黄緑	192	255	0																																																																																																																																																																													
桃	255	153	204																																																																																																																																																																													
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																																																																																																												
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—																																																																																																																																																																												
機能詳細																																																																																																																																																																																
- 既定義ハッチング（Area_control）の領域を半透明塗潰し等（ベタ塗りとはしない）で着色表示し、表示状態のまま図形作成・編集作業が行えるようにし、着色表示を反映した印刷を行う。 - 点マーカ、線分、円弧、折線、クロソイドの図形にも、着色表示および着色表示を反映した印刷を行う。 - 着色表示機能は、次のように取り扱う。 図形ごとに表示順序変更などを行うことによって、重なり部分の図形が見えるようにする。 表 3 に示す色を図形名称ごとの標準色として用いる。色は説明図内に記載する RGB 参考値を用いてよい。 作成要領および本属性セットで規定しない色については、CAD 製図基準（案）に従う。																																																																																																																																																																																
作成要領（改定版） 関連ページ：P32、P33、巻末資料 1																																																																																																																																																																																

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																										
27	P20 ・ SXF Ver3.1 の対応に伴う修正 ・ SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加	表 22 作成支援機能の詳細（6） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">図形名称および図形識別番号の表示・確認</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">点・線・面データについて、図形名称（Figure タグの name）、図形識別番号（Figure タグの ID）が表示・確認できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"> 画面上で表示する場合のイメージ </td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・ 点マーカ ・ 線分 ・ 折線 ・ 円弧 ・ 既定義ハッチング (Area_control)</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ 属性が付加された図形の作成状況把握、エラーが検出された図形の特定などを行うため、地物の種類（図形名称）と図形識別番号を画面上に表示できるようにする（表示方法は「地物名_図形識別番号」）。</td></tr><tr><td colspan="5">・ SXF Ver. 3.0 の完成平面図を読み込んだ場合は、そのデータの図形識別番号をそのまま保持する。</td></tr></table>	機能要件	図形名称および図形識別番号の表示・確認				機能概要	点・線・面データについて、図形名称（Figure タグの name）、図形識別番号（Figure タグの ID）が表示・確認できること。				説明図					画面上で表示する場合のイメージ 					図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・ 点マーカ ・ 線分 ・ 折線 ・ 円弧 ・ 既定義ハッチング (Area_control)	—	—	機能詳細					・ 属性が付加された図形の作成状況把握、エラーが検出された図形の特定などを行うため、地物の種類（図形名称）と図形識別番号を画面上に表示できるようにする（表示方法は「地物名_図形識別番号」）。					・ SXF Ver. 3.0 の完成平面図を読み込んだ場合は、そのデータの図形識別番号をそのまま保持する。					表 30 作成支援機能の詳細（6） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">図形名称および図形識別番号の表示・確認</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">点・線・面データについて、図形名称（Figure タグの name）、図形識別番号（Figure タグの ID）が表示・確認できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"> 画面上で表示する場合のイメージ </td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・ 点マーカ ・ 線分 ・ 折線 ・ 円弧 ・ クロソイド ・ 既定義ハッチング (Area_control)</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ 属性が付加された図形の作成状況把握、エラーが検出された図形の特定などを行うため、地物の種類（図形名称）と図形識別番号を画面上に表示できるようにする（表示方法は「地物名_図形識別番号」）。</td></tr><tr><td colspan="5">・ SXF Ver. 3. x の完成平面図を読み込んだ場合は、そのデータの図形識別番号をそのまま保持する。</td></tr></table>	機能要件	図形名称および図形識別番号の表示・確認				機能概要	点・線・面データについて、図形名称（Figure タグの name）、図形識別番号（Figure タグの ID）が表示・確認できること。				説明図					画面上で表示する場合のイメージ 					図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・ 点マーカ ・ 線分 ・ 折線 ・ 円弧 ・ クロソイド ・ 既定義ハッチング (Area_control)	—	—	機能詳細					・ 属性が付加された図形の作成状況把握、エラーが検出された図形の特定などを行うため、地物の種類（図形名称）と図形識別番号を画面上に表示できるようにする（表示方法は「地物名_図形識別番号」）。					・ SXF Ver. 3. x の完成平面図を読み込んだ場合は、そのデータの図形識別番号をそのまま保持する。					・ SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため ・ SXF Ver.3.0 に加え、SXF Ver.3.1 で作成する完成平面図を対象とするため
機能要件	図形名称および図形識別番号の表示・確認																																																																																													
機能概要	点・線・面データについて、図形名称（Figure タグの name）、図形識別番号（Figure タグの ID）が表示・確認できること。																																																																																													
説明図																																																																																														
画面上で表示する場合のイメージ 																																																																																														
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																										
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・ 点マーカ ・ 線分 ・ 折線 ・ 円弧 ・ 既定義ハッチング (Area_control)	—	—																																																																																										
機能詳細																																																																																														
・ 属性が付加された図形の作成状況把握、エラーが検出された図形の特定などを行うため、地物の種類（図形名称）と図形識別番号を画面上に表示できるようにする（表示方法は「地物名_図形識別番号」）。																																																																																														
・ SXF Ver. 3.0 の完成平面図を読み込んだ場合は、そのデータの図形識別番号をそのまま保持する。																																																																																														
機能要件	図形名称および図形識別番号の表示・確認																																																																																													
機能概要	点・線・面データについて、図形名称（Figure タグの name）、図形識別番号（Figure タグの ID）が表示・確認できること。																																																																																													
説明図																																																																																														
画面上で表示する場合のイメージ 																																																																																														
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																										
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・ 点マーカ ・ 線分 ・ 折線 ・ 円弧 ・ クロソイド ・ 既定義ハッチング (Area_control)	—	—																																																																																										
機能詳細																																																																																														
・ 属性が付加された図形の作成状況把握、エラーが検出された図形の特定などを行うため、地物の種類（図形名称）と図形識別番号を画面上に表示できるようにする（表示方法は「地物名_図形識別番号」）。																																																																																														
・ SXF Ver. 3. x の完成平面図を読み込んだ場合は、そのデータの図形識別番号をそのまま保持する。																																																																																														

対象箇所、趣旨		道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月		道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月		修正理由															
28	P21 クロソイドの折線変換出力機能の追加				表 31 作成支援機能の詳細（37） <table><tr><td>機能要件</td><td>クロソイドの折線変換出力</td></tr><tr><td>機能概要</td><td>クロソイド曲線を折線変換して、SXF Ver. 3.0 の完成平面図データを出力する機能</td></tr></table> 説明図 <table><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td>道路中心線</td><td>・クロソイド</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> 機能詳細 - SXF Ver. 3.0 の完成平面図を出力する際に、クロソイドを自動で折線に近似する。 - クロソイドを折線に近似する際は、ダイアログボックス等で情報表示を行う。 - 折線の変換は、次のように取り扱う。 変換対象のクロソイドを、離れ 5mm 未満の折線に変換する（変換後の折線を曲線に戻す機能は不要）。 変換元のクロソイドは削除する。 クロソイドの分割ピッチは、上記条件のもとで任意に算出してよい。		機能要件	クロソイドの折線変換出力	機能概要	クロソイド曲線を折線変換して、SXF Ver. 3.0 の完成平面図データを出力する機能	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	道路中心線	・クロソイド	—	—	・SXF Ver.3.0 で利用できないクロソイドを出力する時の取り扱い方法を統一するため
機能要件	クロソイドの折線変換出力																				
機能概要	クロソイド曲線を折線変換して、SXF Ver. 3.0 の完成平面図データを出力する機能																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																	
完成平面図	道路中心線	・クロソイド	—	—																	

対象箇所、趣旨		道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月					道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月					修正理由																																																																																				
29	9. 2. 2「作図」機能 P22 ・「測点」地物の追加 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	9.2.2. 「作図」機能 表 23 作成支援機能の詳細（7） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">点データ（点マーカ）の作成</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">点データの表す位置を点マーカで作成できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"> 点マーカ (square)  </td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td colspan="2">ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>・ 距離標 ・ 斜面对策工</td><td>・ 点マーカ</td><td>—</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5"> ・ 点データは点マーカフィーチャを用いて部分図に実寸（平面直角座標値・mm単位）で作図する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 視認性を確保するため、点マーカのマーカコードは5 : squareを設定する。 マーカコードの表示の大きさは、2mm（印刷時）を標準として設定する。 点マーカの回転角の設定ができるようにする。 </td></tr></table> 作成要領 関連ページ：P27～P29, 巻末資料 1					機能要件	点データ（点マーカ）の作成				機能概要	点データの表す位置を点マーカで作成できること。				説明図					点マーカ (square) 					図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称		完成平面図	・ 距離標 ・ 斜面对策工	・ 点マーカ	—	—		機能詳細					・ 点データは点マーカフィーチャを用いて部分図に実寸（平面直角座標値・mm単位）で作図する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 視認性を確保するため、点マーカのマーカコードは5 : squareを設定する。 マーカコードの表示の大きさは、2mm（印刷時）を標準として設定する。 点マーカの回転角の設定ができるようにする。					9.2.2. 「作図」機能 表 32 作成支援機能の詳細（7） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">点データ（点マーカ）の作成</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">点データの表す位置を点マーカで作成できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"> 点マーカ (5:square) 点マーカ (2:circle)  <距離標の場合> <測点の場合> </td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td colspan="2">ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>・ 距離標 ・ 測点 ・ 斜面对策工</td><td>・ 点マーカ</td><td>—</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5"> ・ 点データは点マーカフィーチャを用いて部分図に実寸（平面直角座標値・mm単位）で作図する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 視認性を確保するため、点マーカのマーカコードは以下のとおり設定する。 ・ 距離標のマーカコード：「5 : square」 ・ 測点のマーカコード：「2:circle」 マーカコードの表示の大きさは、2mm（印刷時）を標準として設定する。 点マーカの回転角の設定ができるようにする。 </td></tr></table> 作成要領（改定版） 関連ページ：P29～P31, 巻末資料 1					機能要件	点データ（点マーカ）の作成				機能概要	点データの表す位置を点マーカで作成できること。				説明図					点マーカ (5:square) 点マーカ (2:circle)  <距離標の場合> <測点の場合>					図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称		完成平面図	・ 距離標 ・ 測点 ・ 斜面对策工	・ 点マーカ	—	—		機能詳細					・ 点データは点マーカフィーチャを用いて部分図に実寸（平面直角座標値・mm単位）で作図する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 視認性を確保するため、点マーカのマーカコードは以下のとおり設定する。 ・ 距離標のマーカコード：「5 : square」 ・ 測点のマーカコード：「2:circle」 マーカコードの表示の大きさは、2mm（印刷時）を標準として設定する。 点マーカの回転角の設定ができるようにする。					・「距離標」地物と「測点」地物で利用するマーカコードが異なるため
機能要件	点データ（点マーカ）の作成																																																																																															
機能概要	点データの表す位置を点マーカで作成できること。																																																																																															
説明図																																																																																																
点マーカ (square) 																																																																																																
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																												
完成平面図	・ 距離標 ・ 斜面对策工	・ 点マーカ	—	—																																																																																												
機能詳細																																																																																																
・ 点データは点マーカフィーチャを用いて部分図に実寸（平面直角座標値・mm単位）で作図する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 視認性を確保するため、点マーカのマーカコードは5 : squareを設定する。 マーカコードの表示の大きさは、2mm（印刷時）を標準として設定する。 点マーカの回転角の設定ができるようにする。																																																																																																
機能要件	点データ（点マーカ）の作成																																																																																															
機能概要	点データの表す位置を点マーカで作成できること。																																																																																															
説明図																																																																																																
点マーカ (5:square) 点マーカ (2:circle)  <距離標の場合> <測点の場合>																																																																																																
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																												
完成平面図	・ 距離標 ・ 測点 ・ 斜面对策工	・ 点マーカ	—	—																																																																																												
機能詳細																																																																																																
・ 点データは点マーカフィーチャを用いて部分図に実寸（平面直角座標値・mm単位）で作図する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 視認性を確保するため、点マーカのマーカコードは以下のとおり設定する。 ・ 距離標のマーカコード：「5 : square」 ・ 測点のマーカコード：「2:circle」 マーカコードの表示の大きさは、2mm（印刷時）を標準として設定する。 点マーカの回転角の設定ができるようにする。																																																																																																

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																												
30	P23 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	表 24 作成支援機能の詳細（8） <table><tr><td>機能要件</td><td>線データ（線分・折線・円弧）の作成</td></tr><tr><td>機能概要</td><td>線データの表す形状を折線（線分）、円弧フィーチャで作成できること。</td></tr></table> 説明図 ×：線データの悪い例 自己交差の折線は作成しない 長径・短径が同じ楕円弧で作成してはいけない A=1000 B=1000 中心 <table><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td>・道路中心線 ・管理区域界 ・区画線 ・停止線 ・斜面对策工</td><td>・線分 ・折線 ・円弧</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> 機能詳細 - 線データは、線分、折線、円弧フィーチャを用いて部分図に実寸（平面直角座標値・mm単位）で作図する。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 - 線（線分・折線・円弧）を区切る端点（始点・終点）位置は、地物毎に定めたルール（作成要領 巻末資料1）に従う。 - 線分は、始点と終点が同じ位置にあってはならない。 - 折線は、連続する頂点が同じ位置にあってはならない。また、自己交差してはならない。 - 円弧は、始点と終点が同じ位置にあってはならない。 ※チェックプログラムによるエラーの判定基準は、表 45 を参照のこと 作成要領 関連ページ：P27～P29、P32、巻末資料1	機能要件	線データ（線分・折線・円弧）の作成	機能概要	線データの表す形状を折線（線分）、円弧フィーチャで作成できること。	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	・道路中心線 ・管理区域界 ・区画線 ・停止線 ・斜面对策工	・線分 ・折線 ・円弧	—	—	表 33 作成支援機能の詳細（8） <table><tr><td>機能要件</td><td>線データ（線分・折線・円弧）の作成</td></tr><tr><td>機能概要</td><td>線データの表す形状を折線（線分）、円弧フィーチャで作成できること。</td></tr></table> 説明図 ×：線データの悪い例 自己交差の折線は作成しない 長径・短径が同じ楕円弧で作成してはいけない A=1000 B=1000 中心 <table><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td>・道路中心線 ・管理区域界 ・区画線 ・停止線 ・斜面对策工</td><td>・線分 ・折線 ・円弧</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> 機能詳細 - 線データは、線分、折線、円弧フィーチャを用いて部分図に実寸（平面直角座標値・mm単位）で作図する。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 - 線（線分・折線・円弧）を区切る端点（始点・終点）位置は、地物毎に定めたルール（作成要領 巻末資料1）に従う。 - 線分は、始点と終点が同じ位置にあってはならない。 - 折線は、連続する頂点が同じ位置にあってはならない。また、自己交差してはならない。 - 円弧は、始点と終点が同じ位置にあってはならない。 ※チェックプログラムによるエラーの判定基準は、表 54 を参照のこと 作成要領（改定版） 関連ページ：P29～P31、P34、巻末資料1	機能要件	線データ（線分・折線・円弧）の作成	機能概要	線データの表す形状を折線（線分）、円弧フィーチャで作成できること。	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	・道路中心線 ・管理区域界 ・区画線 ・停止線 ・斜面对策工	・線分 ・折線 ・円弧	—	—	・道路工事完成図等作成要領が改定したため
機能要件	線データ（線分・折線・円弧）の作成																															
機能概要	線データの表す形状を折線（線分）、円弧フィーチャで作成できること。																															
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																												
完成平面図	・道路中心線 ・管理区域界 ・区画線 ・停止線 ・斜面对策工	・線分 ・折線 ・円弧	—	—																												
機能要件	線データ（線分・折線・円弧）の作成																															
機能概要	線データの表す形状を折線（線分）、円弧フィーチャで作成できること。																															
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																												
完成平面図	・道路中心線 ・管理区域界 ・区画線 ・停止線 ・斜面对策工	・線分 ・折線 ・円弧	—	—																												

番号

P24

対象箇所、趣旨

・折線交換機能の表現修正

・誤差判定値の「以下」「未滿」の取扱いについて整合

表 25 作成支援機能の詳細（9）

機能要件

曲線の折線変換

機能概要

CAD で利用可能な様々な曲線を折線に変換できること。

説明図

歩道巻込み部の例

曲線半径：10m

分割ピッチ：2.5m

ずれ：7.8cm

曲線半径 (R) と分割ピッチ (L) に対する最大ずれΔ (cm)【参考値】

最大ずれ ^{※2} (Δ/cm)	分割ピッチ ^{※1} (L)								
	0.5m	1.0m	2.5m	5.0m	10.0m	20.0m	30.0m	50.0m	
3.0m	1.0	4.2	25.7	98.3	—	—	—	—	
5.0m	0.6	2.5	15.5	61.2	229.8	—	—	—	
10.0m	0.3	1.2	7.8	31.1	122.4	459.7	929.3	—	
15.0m	0.2	0.8	5.2	20.8	82.6	321.2	689.5	—	
30.0m	0.1	0.4	2.6	10.4	41.6	165.1	367.3	982.8	
50.0m	0.1	0.2	1.6	6.2	25.0	99.7	223.3	612.1	
80.0m	0.0	0.2	1.0	3.9	15.6	62.4	140.2	387.5	
100.0m	0.0	0.1	0.8	3.1	12.5	50.0	112.3	310.9	
150.0m	0.0	0.1	0.5	2.1	8.3	33.3	74.9	207.9	
200.0m	0.0	0.1	0.4	1.6	6.2	25.0	56.2	156.0	
300.0m	0.0	0.0	0.3	1.0	4.2	16.7	37.5	104.1	
400.0m	0.0	0.0	0.2	0.8	3.1	12.5	28.1	78.1	
500.0m	0.0	0.0	0.2	0.6	2.5	10.0	22.5	62.5	
600.0m	0.0	0.0	0.1	0.5	2.1	8.3	18.7	52.1	
700.0m	0.0	0.0	0.1	0.4	1.8	7.1	16.1	44.6	
800.0m	0.0	0.0	0.1	0.4	1.6	6.2	14.1	39.1	
900.0m	0.0	0.0	0.1	0.3	1.4	5.6	12.5	34.7	
1000.0m	0.0	0.0	0.1	0.3	1.2	5.0	11.2	31.2	
1500.0m	0.0	0.0	0.1	0.2	0.8	3.3	7.5	20.8	
2000.0m	0.0	0.0	0.0	0.2	0.6	2.5	5.6	15.6	
3000.0m	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	1.7	3.7	10.4	
5000.0m	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	1.0	2.2	6.2	
10000.0m	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	1.1	3.1	

10cm 以下

※1：分割ピッチは弧上の距離を示す。

※2：最大ずれΔの算出は次式による $\Delta=R-R \cdot \cos (L \angle 2 R)$ 【ただし角度はラジアン、Δ単位は m】

図面名称

図形名称

フィーチャ

属性名称

ターゲット先の図形名称

完成平面図

—

・円弧

・楕円弧

・スプライン

—

—

機能詳細

・円弧以外の曲線がデータに含まれる場合や、円弧を折線にする必要がある場合、曲線を折線に変換できるようにする。

・折線の変換は、次のように取り扱う。

変換対象の曲線を、離れ 10cm 以内の折線に変換する（変換後の折線を曲線に戻す機能は不要）。

変換対象の曲線を直接変換するのではなく、変換元の曲線を残したまま変換後の折線を新たに作成する。

曲線半径による分割ピッチは、任意に算出してよい（説明図中の表は、円弧の曲線半径に応じて分割ピッチを設定した一例を示す）。

表 34 作成支援機能の詳細（9）

機能要件

曲線の折線変換

機能概要

CAD で利用可能な様々な曲線を折線に変換できること。

説明図

歩道巻込み部の例

曲線半径：10m

分割ピッチ：2.5m

ずれ：7.8cm

曲線半径 (R) と分割ピッチ (L) に対する最大ずれΔ (cm)【参考値】

最大ずれ ^{※2} (Δ/cm)	分割ピッチ ^{※1} (L)								
	0.5m	1.0m	2.5m	5.0m	10.0m	20.0m	30.0m	50.0m	
3.0m	1.0	4.2	25.7	98.3	—	—	—	—	
5.0m	0.6	2.5	15.5	61.2	229.8	—	—	—	
10.0m	0.3	1.2	7.8	31.1	122.4	459.7	929.3	—	
15.0m	0.2	0.8	5.2	20.8	82.6	321.2	689.5	—	
30.0m	0.1	0.4	2.6	10.4	41.6	165.1	367.3	982.8	
50.0m	0.1	0.2	1.6	6.2	25.0	99.7	223.3	612.1	
80.0m	0.0	0.2	1.0	3.9	15.6	62.4	140.2	387.5	
100.0m	0.0	0.1	0.8	3.1	12.5	50.0	112.3	310.9	
150.0m	0.0	0.1	0.5	2.1	8.3	33.3	74.9	207.9	
200.0m	0.0	0.1	0.4	1.6	6.2	25.0	56.2	156.0	
300.0m	0.0	0.0	0.3	1.0	4.2	16.7	37.5	104.1	
400.0m	0.0	0.0	0.2	0.8	3.1	12.5	28.1	78.1	
500.0m	0.0	0.0	0.2	0.6	2.5	10.0	22.5	62.5	
600.0m	0.0	0.0	0.1	0.5	2.1	8.3	18.7	52.1	
700.0m	0.0	0.0	0.1	0.4	1.8	7.1	16.1	44.6	
800.0m	0.0	0.0	0.1	0.4	1.6	6.2	14.1	39.1	
900.0m	0.0	0.0	0.1	0.3	1.4	5.6	12.5	34.7	
1000.0m	0.0	0.0	0.1	0.3	1.2	5.0	11.2	31.2	
1500.0m	0.0	0.0	0.1	0.2	0.8	3.3	7.5	20.8	
2000.0m	0.0	0.0	0.0	0.2	0.6	2.5	5.6	15.6	
3000.0m	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	1.7	3.7	10.4	
5000.0m	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	1.0	2.2	6.2	
10000.0m	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	1.1	3.1	

10cm 未滿

※1：分割ピッチは弧上の距離を示す。

※2：最大ずれΔの算出は次式による $\Delta=R-R \cdot \cos (L \angle 2 R)$ 【ただし角度はラジアン、Δ単位は m】

図面名称

図形名称

フィーチャ

属性名称

ターゲット先の図形名称

完成平面図

—

・円弧、円

・楕円弧、楕円

・スプライン

—

—

機能詳細

・線データに利用できない曲線、面データの作成時の境界に利用できない曲線を、折線に変換する。

・本機能が対象とする図形には、上記フィーチャのほかに CAD 独自の曲線を含める。

・折線の変換は、次のように取り扱う。

変換対象の曲線を、離れ 10cm 未滿の折線に変換する（変換後の折線を曲線に戻す機能は不要）。

変換対象の曲線を直接変換するのではなく、変換元の曲線を残したまま変換後の折線を新たに作成する。

曲線半径による分割ピッチは、任意に算出してよい（説明図中の表は、円弧の曲線半径に応じて分割ピッチを設定した一例を示す）。

修正理由

・「以下」と「未滿」の使い方にについて整合を図ったため

・機能の詳細がわかりやすいように表現を見直したため（機能的な変更はなし）

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																
32	P25 ・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加 ・「測点」地物追加に伴う機能詳細内容の追加	表 26 作成支援機能の詳細（10） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">スナップ（端点・中間点への位置合せ）</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">図形の作成、編集の際に、新たな頂点（端点・中間点）を、既存図形の頂点（端点・中間点）などに位置合わせができること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・複合曲線</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5"> - 図面の作成、編集を行おうとする図形の頂点（端点・中間点）の位置を、既存図形の頂点（端点・中間点）と同じ位置に位置合わせできるようにする。 - 線分の中点、線の交点、円・円弧の中心点、線上の任意点等にも、同様に位置合わせを行えるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 面データの複合曲線を本機能によって移動する場合、位置合せのための頂点の位置と、移動した頂点の位置の誤差は、表 47 に示す複合曲線の一致判定値以下の精度で位置合せする。 </td></tr></table>	機能要件	スナップ（端点・中間点への位置合せ）				機能概要	図形の作成、編集の際に、新たな頂点（端点・中間点）を、既存図形の頂点（端点・中間点）などに位置合わせができること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・複合曲線	—	—	機能詳細					- 図面の作成、編集を行おうとする図形の頂点（端点・中間点）の位置を、既存図形の頂点（端点・中間点）と同じ位置に位置合わせできるようにする。 - 線分の中点、線の交点、円・円弧の中心点、線上の任意点等にも、同様に位置合わせを行えるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 面データの複合曲線を本機能によって移動する場合、位置合せのための頂点の位置と、移動した頂点の位置の誤差は、表 47 に示す複合曲線の一致判定値以下の精度で位置合せする。					表 35 作成支援機能の詳細（10） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">スナップ（端点・中間点への位置合せ）</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">図形の作成、編集の際に、新たな頂点（端点・中間点）を、既存図形の頂点（端点・中間点）などに位置合わせができること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・複合曲線</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5"> - 図面の作成、編集を行おうとする図形の頂点（端点・中間点）の位置を、既存図形の頂点（端点・中間点）と同じ位置に位置合わせできるようにする。 - 線分の中点、線の交点、円・円弧の中心点、線上の任意点等にも、同様に位置合わせを行えるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 面データの複合曲線を本機能によって移動する場合、位置合せのための頂点の位置と、移動した頂点の位置の誤差は、表 56 に示す複合曲線の一致判定値を満足する精度で位置合せする。 線データ（線分、折線、円弧）上の任意位置に合わせて点データを作成する場合、表 61 に示す一致判定値以下の精度で位置合せする。特に、測点の点データについては、道路中心線の線データの作成（基がスプラインの場合は折線変換し、全て線分、折線、円弧、クロソイドフィーチャになるよう加工）後に位置合わせを行う。 </td></tr></table>	機能要件	スナップ（端点・中間点への位置合せ）				機能概要	図形の作成、編集の際に、新たな頂点（端点・中間点）を、既存図形の頂点（端点・中間点）などに位置合わせができること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・複合曲線	—	—	機能詳細					- 図面の作成、編集を行おうとする図形の頂点（端点・中間点）の位置を、既存図形の頂点（端点・中間点）と同じ位置に位置合わせできるようにする。 - 線分の中点、線の交点、円・円弧の中心点、線上の任意点等にも、同様に位置合わせを行えるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 面データの複合曲線を本機能によって移動する場合、位置合せのための頂点の位置と、移動した頂点の位置の誤差は、表 56 に示す複合曲線の一致判定値を満足する精度で位置合せする。 線データ（線分、折線、円弧）上の任意位置に合わせて点データを作成する場合、表 61 に示す一致判定値以下の精度で位置合せする。特に、測点の点データについては、道路中心線の線データの作成（基がスプラインの場合は折線変換し、全て線分、折線、円弧、クロソイドフィーチャになるよう加工）後に位置合わせを行う。					・SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため ・「測点」を「道路中心線」上に一致するよう作図することを支援するため
機能要件	スナップ（端点・中間点への位置合せ）																																																																																			
機能概要	図形の作成、編集の際に、新たな頂点（端点・中間点）を、既存図形の頂点（端点・中間点）などに位置合わせができること。																																																																																			
説明図																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	—	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・複合曲線	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
- 図面の作成、編集を行おうとする図形の頂点（端点・中間点）の位置を、既存図形の頂点（端点・中間点）と同じ位置に位置合わせできるようにする。 - 線分の中点、線の交点、円・円弧の中心点、線上の任意点等にも、同様に位置合わせを行えるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 面データの複合曲線を本機能によって移動する場合、位置合せのための頂点の位置と、移動した頂点の位置の誤差は、表 47 に示す複合曲線の一致判定値以下の精度で位置合せする。																																																																																				
機能要件	スナップ（端点・中間点への位置合せ）																																																																																			
機能概要	図形の作成、編集の際に、新たな頂点（端点・中間点）を、既存図形の頂点（端点・中間点）などに位置合わせができること。																																																																																			
説明図																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	—	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・複合曲線	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
- 図面の作成、編集を行おうとする図形の頂点（端点・中間点）の位置を、既存図形の頂点（端点・中間点）と同じ位置に位置合わせできるようにする。 - 線分の中点、線の交点、円・円弧の中心点、線上の任意点等にも、同様に位置合わせを行えるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 面データの複合曲線を本機能によって移動する場合、位置合せのための頂点の位置と、移動した頂点の位置の誤差は、表 56 に示す複合曲線の一致判定値を満足する精度で位置合せする。 線データ（線分、折線、円弧）上の任意位置に合わせて点データを作成する場合、表 61 に示す一致判定値以下の精度で位置合せする。特に、測点の点データについては、道路中心線の線データの作成（基がスプラインの場合は折線変換し、全て線分、折線、円弧、クロソイドフィーチャになるよう加工）後に位置合わせを行う。																																																																																				
33	P26 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	表 27 作成支援機能の詳細（11） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">折線結合（複数の線分・折線の結合）</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">連続した線（道路中心線など）を表している複数の線分や折線を、1本の折線に結合できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>・線分 ・折線</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5"> - 連続した線をあらわしている複数の線分や折線を、1本の折線に結合し、既定義ハッチングの作成や折線への属性付与を効率よく行えるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 線データに利用するために結合した折線は、連続する頂点が同じ位置にあってはならない。また、自己交差してはならない。 属性が付加された折線、線分を結合する場合は、ダイアログボックス等で警告表示を行う。 ※ チェックプログラムによるエラーの判定基準は、表 45 を参照のこと </td></tr></table>	機能要件	折線結合（複数の線分・折線の結合）				機能概要	連続した線（道路中心線など）を表している複数の線分や折線を、1本の折線に結合できること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	・線分 ・折線	—	—	機能詳細					- 連続した線をあらわしている複数の線分や折線を、1本の折線に結合し、既定義ハッチングの作成や折線への属性付与を効率よく行えるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 線データに利用するために結合した折線は、連続する頂点が同じ位置にあってはならない。また、自己交差してはならない。 属性が付加された折線、線分を結合する場合は、ダイアログボックス等で警告表示を行う。 ※ チェックプログラムによるエラーの判定基準は、表 45 を参照のこと					表 36 作成支援機能の詳細（11） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">折線結合（複数の線分・折線の結合）</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">連続した線（道路中心線など）を表している複数の線分や折線を、1本の折線に結合できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>・線分 ・折線</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5"> - 連続した線をあらわしている複数の線分や折線を、1本の折線に結合し、既定義ハッチングの作成や折線への属性付与を効率よく行えるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 線データに利用するために結合した折線は、連続する頂点が同じ位置にあってはならない。また、自己交差してはならない。 属性が付加された折線、線分を結合する場合は、ダイアログボックス等で警告表示を行う。 ※ チェックプログラムによるエラーの判定基準は、表 54 を参照のこと </td></tr></table> 作成要領（改定版） 関連ページ：P34	機能要件	折線結合（複数の線分・折線の結合）				機能概要	連続した線（道路中心線など）を表している複数の線分や折線を、1本の折線に結合できること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	・線分 ・折線	—	—	機能詳細					- 連続した線をあらわしている複数の線分や折線を、1本の折線に結合し、既定義ハッチングの作成や折線への属性付与を効率よく行えるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 線データに利用するために結合した折線は、連続する頂点が同じ位置にあってはならない。また、自己交差してはならない。 属性が付加された折線、線分を結合する場合は、ダイアログボックス等で警告表示を行う。 ※ チェックプログラムによるエラーの判定基準は、表 54 を参照のこと					・道路工事完成図等作成要領が改定したため
機能要件	折線結合（複数の線分・折線の結合）																																																																																			
機能概要	連続した線（道路中心線など）を表している複数の線分や折線を、1本の折線に結合できること。																																																																																			
説明図																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	—	・線分 ・折線	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
- 連続した線をあらわしている複数の線分や折線を、1本の折線に結合し、既定義ハッチングの作成や折線への属性付与を効率よく行えるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 線データに利用するために結合した折線は、連続する頂点が同じ位置にあってはならない。また、自己交差してはならない。 属性が付加された折線、線分を結合する場合は、ダイアログボックス等で警告表示を行う。 ※ チェックプログラムによるエラーの判定基準は、表 45 を参照のこと																																																																																				
機能要件	折線結合（複数の線分・折線の結合）																																																																																			
機能概要	連続した線（道路中心線など）を表している複数の線分や折線を、1本の折線に結合できること。																																																																																			
説明図																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	—	・線分 ・折線	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
- 連続した線をあらわしている複数の線分や折線を、1本の折線に結合し、既定義ハッチングの作成や折線への属性付与を効率よく行えるようにする。 - 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 線データに利用するために結合した折線は、連続する頂点が同じ位置にあってはならない。また、自己交差してはならない。 属性が付加された折線、線分を結合する場合は、ダイアログボックス等で警告表示を行う。 ※ チェックプログラムによるエラーの判定基準は、表 54 を参照のこと																																																																																				

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																												
35	P29 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	表 30 作成支援機能の詳細（14） <table><tr><td>機能要件</td><td>境界図形選択による面データ作成。</td></tr><tr><td>機能概要</td><td>境界となる線（線分、折線、円弧）を選択して既定義ハッチングが作成できること。</td></tr></table> 説明図 ハッチング作成に使用する折線、線分、円弧を選択 既定義ハッチング（Area_control）作成 ハッチング作成に使用する折線、線分、円弧を選択 既定義ハッチング（Area_control）作成 選択された線 境界線を指定して面データを作成する例 ・基データ ・境界線を指定 （ハッチングの作成） ・完成 <table><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（面データ） 本属性セットに規定する全ての面データ</td><td>・既定義ハッチング（Area_control）</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> 機能詳細 ・面データの境界を表す線（線分、折線、円弧）を選択し、選択された図形に囲まれた「閉じた領域」を持つ既定義ハッチングを作成する。	機能要件	境界図形選択による面データ作成。	機能概要	境界となる線（線分、折線、円弧）を選択して既定義ハッチングが作成できること。	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（面データ） 本属性セットに規定する全ての面データ	・既定義ハッチング（Area_control）	—	—	表 39 作成支援機能の詳細（14） <table><tr><td>機能要件</td><td>境界図形選択による面データ作成。</td></tr><tr><td>機能概要</td><td>境界となる線（線分、折線、円弧）を選択して既定義ハッチングが作成できること。</td></tr></table> 説明図 ハッチング作成に使用する折線、線分、円弧を選択 既定義ハッチング（Area_control）作成 ハッチング作成に使用する折線、線分、円弧を選択 既定義ハッチング（Area_control）作成 選択された線 境界線を指定して面データを作成する例 ・基データ ・境界線を指定 （ハッチングの作成） ・完成 <table><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（面データ） 本属性セットに規定する全ての面データ</td><td>・既定義ハッチング（Area_control）</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> 機能詳細 ・面データの境界を表す線（線分、折線、円弧）をクリックや囲い等の操作で選択し、選択された図形に囲まれた「閉じた領域」を持つ既定義ハッチングを作成する。 作成要領（改定版） 関連ページ：P29～P31	機能要件	境界図形選択による面データ作成。	機能概要	境界となる線（線分、折線、円弧）を選択して既定義ハッチングが作成できること。	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（面データ） 本属性セットに規定する全ての面データ	・既定義ハッチング（Area_control）	—	—	・道路工事完成図等作成要領が改定したため
機能要件	境界図形選択による面データ作成。																															
機能概要	境界となる線（線分、折線、円弧）を選択して既定義ハッチングが作成できること。																															
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																												
完成平面図	（面データ） 本属性セットに規定する全ての面データ	・既定義ハッチング（Area_control）	—	—																												
機能要件	境界図形選択による面データ作成。																															
機能概要	境界となる線（線分、折線、円弧）を選択して既定義ハッチングが作成できること。																															
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																												
完成平面図	（面データ） 本属性セットに規定する全ての面データ	・既定義ハッチング（Area_control）	—	—																												

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																												
36	P.30 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	表 31 作成支援機能の詳細（15） <table><tr><td>機能要件</td><td>領域内指定による面データ作成。</td></tr><tr><td>機能概要</td><td>面データとして作成する領域を指定して既定義ハッチングが作成できること。</td></tr></table> 説明図 面データの領域内をクリック 既定義ハッチング (Area_control) 作成 クリック！ クリック！ 区切り線の追加により領域を指定して面データを作成する例 ・基データ ・区切り線追加 ・ハッチングの作成 ・完成 <table><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td>(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ</td><td>・既定義ハッチング (Area_control)</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> 機能詳細 ・面データとして作成する領域をマウス等により指定し、選択された領域を構成する線を抽出して既定義ハッチングを作成する。	機能要件	領域内指定による面データ作成。	機能概要	面データとして作成する領域を指定して既定義ハッチングが作成できること。	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ	・既定義ハッチング (Area_control)	—	—	表 40 作成支援機能の詳細（15） <table><tr><td>機能要件</td><td>領域内指定による面データ作成。</td></tr><tr><td>機能概要</td><td>面データとして作成する領域を指定して既定義ハッチングが作成できること。</td></tr></table> 説明図 面データの領域内をクリック 既定義ハッチング (Area_control) 作成 クリック！ クリック！ 区切り線の追加により領域を指定して面データを作成する例 ・基データ ・区切り線追加 ・ハッチングの作成 ・完成 <table><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td>(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ</td><td>・既定義ハッチング (Area_control)</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> 機能詳細 ・面データとして作成する領域をマウス等により指定し、選択された領域を構成する線を抽出して既定義ハッチングを作成する。 作成要領（改定版） 関連ページ：P29～P31	機能要件	領域内指定による面データ作成。	機能概要	面データとして作成する領域を指定して既定義ハッチングが作成できること。	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ	・既定義ハッチング (Area_control)	—	—	・道路工事完成図等作成要領が改定したため
機能要件	領域内指定による面データ作成。																															
機能概要	面データとして作成する領域を指定して既定義ハッチングが作成できること。																															
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																												
完成平面図	(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ	・既定義ハッチング (Area_control)	—	—																												
機能要件	領域内指定による面データ作成。																															
機能概要	面データとして作成する領域を指定して既定義ハッチングが作成できること。																															
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																												
完成平面図	(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ	・既定義ハッチング (Area_control)	—	—																												

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																										
37	P31 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	表 33 作成支援機能の詳細（17） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">領域を形成する折線、線分、円弧のエラー時の警告・制限（既定義ハッチング作成時）</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">既定義ハッチング作成に使用する折線、線分、円弧にエラーがある場合、既定義ハッチング（Area_control）作成時に警告もしくは作図を制限できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（面データ） 本属性セットに規定する全ての面データ</td><td>・線分 ・折線 ・円弧</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ 既定義ハッチング（Area_control）作成の際にエラーがある場合、警告表示を行う、もしくは作図を制限する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 面データに利用する既定義ハッチング（Area_control）作成時には次をエラーとする。 閉じた領域を形成していない場合 線分、折線、円弧以外で構成される領域の既定義ハッチングを作成しようとした場合</td></tr><tr><td colspan="5">作成要領 関連ページ：P27～P29</td></tr></table>	機能要件	領域を形成する折線、線分、円弧のエラー時の警告・制限（既定義ハッチング作成時）				機能概要	既定義ハッチング作成に使用する折線、線分、円弧にエラーがある場合、既定義ハッチング（Area_control）作成時に警告もしくは作図を制限できること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（面データ） 本属性セットに規定する全ての面データ	・線分 ・折線 ・円弧	—	—	機能詳細					・ 既定義ハッチング（Area_control）作成の際にエラーがある場合、警告表示を行う、もしくは作図を制限する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 面データに利用する既定義ハッチング（Area_control）作成時には次をエラーとする。 閉じた領域を形成していない場合 線分、折線、円弧以外で構成される領域の既定義ハッチングを作成しようとした場合					作成要領 関連ページ：P27～P29					表 42 作成支援機能の詳細（17） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">領域を形成する折線、線分、円弧のエラー時の警告・制限（既定義ハッチング作成時）</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">既定義ハッチング作成に使用する折線、線分、円弧にエラーがある場合、既定義ハッチング（Area_control）作成時に警告もしくは作図を制限できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（面データ） 本属性セットに規定する全ての面データ</td><td>・線分 ・折線 ・円弧</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ 既定義ハッチング（Area_control）作成の際にエラーがある場合、警告表示を行う、もしくは作図を制限する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 面データに利用する既定義ハッチング（Area_control）作成時には次をエラーとする。 閉じた領域を形成していない場合 線分、折線、円弧以外で構成される領域の既定義ハッチングを作成しようとした場合</td></tr><tr><td colspan="5">作成要領（改定版） 関連ページ：P29～P31</td></tr></table>	機能要件	領域を形成する折線、線分、円弧のエラー時の警告・制限（既定義ハッチング作成時）				機能概要	既定義ハッチング作成に使用する折線、線分、円弧にエラーがある場合、既定義ハッチング（Area_control）作成時に警告もしくは作図を制限できること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（面データ） 本属性セットに規定する全ての面データ	・線分 ・折線 ・円弧	—	—	機能詳細					・ 既定義ハッチング（Area_control）作成の際にエラーがある場合、警告表示を行う、もしくは作図を制限する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 面データに利用する既定義ハッチング（Area_control）作成時には次をエラーとする。 閉じた領域を形成していない場合 線分、折線、円弧以外で構成される領域の既定義ハッチングを作成しようとした場合					作成要領（改定版） 関連ページ：P29～P31					・道路工事完成図等作成要領が改定したため
機能要件	領域を形成する折線、線分、円弧のエラー時の警告・制限（既定義ハッチング作成時）																																																																																													
機能概要	既定義ハッチング作成に使用する折線、線分、円弧にエラーがある場合、既定義ハッチング（Area_control）作成時に警告もしくは作図を制限できること。																																																																																													
説明図																																																																																														
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																										
完成平面図	（面データ） 本属性セットに規定する全ての面データ	・線分 ・折線 ・円弧	—	—																																																																																										
機能詳細																																																																																														
・ 既定義ハッチング（Area_control）作成の際にエラーがある場合、警告表示を行う、もしくは作図を制限する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 面データに利用する既定義ハッチング（Area_control）作成時には次をエラーとする。 閉じた領域を形成していない場合 線分、折線、円弧以外で構成される領域の既定義ハッチングを作成しようとした場合																																																																																														
作成要領 関連ページ：P27～P29																																																																																														
機能要件	領域を形成する折線、線分、円弧のエラー時の警告・制限（既定義ハッチング作成時）																																																																																													
機能概要	既定義ハッチング作成に使用する折線、線分、円弧にエラーがある場合、既定義ハッチング（Area_control）作成時に警告もしくは作図を制限できること。																																																																																													
説明図																																																																																														
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																										
完成平面図	（面データ） 本属性セットに規定する全ての面データ	・線分 ・折線 ・円弧	—	—																																																																																										
機能詳細																																																																																														
・ 既定義ハッチング（Area_control）作成の際にエラーがある場合、警告表示を行う、もしくは作図を制限する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 面データに利用する既定義ハッチング（Area_control）作成時には次をエラーとする。 閉じた領域を形成していない場合 線分、折線、円弧以外で構成される領域の既定義ハッチングを作成しようとした場合																																																																																														
作成要領（改定版） 関連ページ：P29～P31																																																																																														
38	P32 ・SXF Ver3.1 の対応に伴う修正 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	表 34 作成支援機能の詳細（18） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">複数枚のラスターデータの貼付け・保持</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">複数枚のラスターデータの貼付け・保持、および複数のラスターデータを保持する SXF Ver. 3.0 の完成平面図を入出力できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>・画像フィーチャ</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ 背景図として、複数のラスターデータを読み込み、1つの SXF（P21）ファイルに画像フィーチャとして保持する。 ・ 機能要件詳細（1）に従い、複数枚ラスターデータを保持した SXF Ver. 3.0 の入出力をおこなう。 ・ 完成平面図では、次のように取り扱う。 画像ファイルを参照するデータを SXF 出力する場合は、出力時に、参照する画像ファイルの名称を変更できるようにする。</td></tr><tr><td colspan="5">作成要領 関連ページ：P35, P36, P54</td></tr></table>	機能要件	複数枚のラスターデータの貼付け・保持				機能概要	複数枚のラスターデータの貼付け・保持、および複数のラスターデータを保持する SXF Ver. 3.0 の完成平面図を入出力できること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	・画像フィーチャ	—	—	機能詳細					・ 背景図として、複数のラスターデータを読み込み、1つの SXF（P21）ファイルに画像フィーチャとして保持する。 ・ 機能要件詳細（1）に従い、複数枚ラスターデータを保持した SXF Ver. 3.0 の入出力をおこなう。 ・ 完成平面図では、次のように取り扱う。 画像ファイルを参照するデータを SXF 出力する場合は、出力時に、参照する画像ファイルの名称を変更できるようにする。					作成要領 関連ページ：P35, P36, P54					表 43 作成支援機能の詳細（18） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">複数枚のラスターデータの貼付け・保持</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">複数枚のラスターデータの貼付け・保持、および複数のラスターデータを保持する SXF Ver. 3. x の完成平面図を入出力できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>—</td><td>・画像フィーチャ</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ 背景図として、複数のラスターデータを読み込み、1つの SXF（P21）ファイルに画像フィーチャとして保持する。 ・ 機能要件詳細（1）に従い、複数枚ラスターデータを保持した SXF Ver. 3. x の入出力をおこなう。 ・ 完成平面図では、次のように取り扱う。 画像ファイルを参照するデータを SXF 出力する場合は、出力時に、参照する画像ファイルの名称を変更できるようにする。</td></tr><tr><td colspan="5">作成要領（改定版） 関連ページ：P40, P41, P60</td></tr></table>	機能要件	複数枚のラスターデータの貼付け・保持				機能概要	複数枚のラスターデータの貼付け・保持、および複数のラスターデータを保持する SXF Ver. 3. x の完成平面図を入出力できること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	—	・画像フィーチャ	—	—	機能詳細					・ 背景図として、複数のラスターデータを読み込み、1つの SXF（P21）ファイルに画像フィーチャとして保持する。 ・ 機能要件詳細（1）に従い、複数枚ラスターデータを保持した SXF Ver. 3. x の入出力をおこなう。 ・ 完成平面図では、次のように取り扱う。 画像ファイルを参照するデータを SXF 出力する場合は、出力時に、参照する画像ファイルの名称を変更できるようにする。					作成要領（改定版） 関連ページ：P40, P41, P60					・SXF Ver.3.0に加え、SXF Ver.3.1で作成する完成平面図を対象とするため ・道路工事完成図等作成要領が改定したため
機能要件	複数枚のラスターデータの貼付け・保持																																																																																													
機能概要	複数枚のラスターデータの貼付け・保持、および複数のラスターデータを保持する SXF Ver. 3.0 の完成平面図を入出力できること。																																																																																													
説明図																																																																																														
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																										
完成平面図	—	・画像フィーチャ	—	—																																																																																										
機能詳細																																																																																														
・ 背景図として、複数のラスターデータを読み込み、1つの SXF（P21）ファイルに画像フィーチャとして保持する。 ・ 機能要件詳細（1）に従い、複数枚ラスターデータを保持した SXF Ver. 3.0 の入出力をおこなう。 ・ 完成平面図では、次のように取り扱う。 画像ファイルを参照するデータを SXF 出力する場合は、出力時に、参照する画像ファイルの名称を変更できるようにする。																																																																																														
作成要領 関連ページ：P35, P36, P54																																																																																														
機能要件	複数枚のラスターデータの貼付け・保持																																																																																													
機能概要	複数枚のラスターデータの貼付け・保持、および複数のラスターデータを保持する SXF Ver. 3. x の完成平面図を入出力できること。																																																																																													
説明図																																																																																														
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																										
完成平面図	—	・画像フィーチャ	—	—																																																																																										
機能詳細																																																																																														
・ 背景図として、複数のラスターデータを読み込み、1つの SXF（P21）ファイルに画像フィーチャとして保持する。 ・ 機能要件詳細（1）に従い、複数枚ラスターデータを保持した SXF Ver. 3. x の入出力をおこなう。 ・ 完成平面図では、次のように取り扱う。 画像ファイルを参照するデータを SXF 出力する場合は、出力時に、参照する画像ファイルの名称を変更できるようにする。																																																																																														
作成要領（改定版） 関連ページ：P40, P41, P60																																																																																														

対象箇所、趣旨		道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月					道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月					修正理由																																																																																				
39	P.32 ・ SXF Ver.3.1 の対応に伴う修正 ・ SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加	表 35 作成支援機能の詳細（19） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">作成データのレイヤ自動振り分け</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">作成した点・線・面データを、自動で所定のレイヤに振り分けること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td colspan="2">ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>—</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・図形名称に合わせて自動またはデータ作成者に意識させない形で、規定するレイヤに分類した SXF Ver. 3.0 の完成平面図を作成する。</td></tr></table>					機能要件	作成データのレイヤ自動振り分け				機能概要	作成した点・線・面データを、自動で所定のレイヤに振り分けること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称		完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—		機能詳細					・図形名称に合わせて自動またはデータ作成者に意識させない形で、規定するレイヤに分類した SXF Ver. 3.0 の完成平面図を作成する。					表 44 作成支援機能の詳細（19） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">作成データのレイヤ自動振り分け</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">作成した点・線・面データを、自動で所定のレイヤに振り分けること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td colspan="2">ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>—</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・図形名称に合わせて自動またはデータ作成者に意識させない形で、規定するレイヤに分類した SXF Ver. 3. x の完成平面図を作成する。</td></tr></table>					機能要件	作成データのレイヤ自動振り分け				機能概要	作成した点・線・面データを、自動で所定のレイヤに振り分けること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称		完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—		機能詳細					・図形名称に合わせて自動またはデータ作成者に意識させない形で、規定するレイヤに分類した SXF Ver. 3. x の完成平面図を作成する。					・ SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため ・ SXF Ver.3.0 に加え、SXF Ver.3.1 で作成する完成平面図を対象とするため
機能要件	作成データのレイヤ自動振り分け																																																																																															
機能概要	作成した点・線・面データを、自動で所定のレイヤに振り分けること。																																																																																															
説明図																																																																																																
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																												
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—																																																																																												
機能詳細																																																																																																
・図形名称に合わせて自動またはデータ作成者に意識させない形で、規定するレイヤに分類した SXF Ver. 3.0 の完成平面図を作成する。																																																																																																
機能要件	作成データのレイヤ自動振り分け																																																																																															
機能概要	作成した点・線・面データを、自動で所定のレイヤに振り分けること。																																																																																															
説明図																																																																																																
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																												
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—																																																																																												
機能詳細																																																																																																
・図形名称に合わせて自動またはデータ作成者に意識させない形で、規定するレイヤに分類した SXF Ver. 3. x の完成平面図を作成する。																																																																																																
40	9. 2. 3 「属性入力」機能 P.33 ・ SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加	9.2.3. 「属性入力」機能 表 36 作成支援機能の詳細（20） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">属性ファイル用属性付加機構（ATRF）の適用</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">図形に、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td colspan="2">ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>—</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・新規作成図形及び既存図形に、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用し、属性を付与できるようにする。 ・完成平面図では、次のように取り扱う。 点マーカ、線分、折線、円弧、既定義ハッチング（Area_control）に対して、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用する。 既存図形に属性を付与する場合は、既存図形に属性付加機構を適用する（既存図形を複製した新たな図形に属性付加機構を適用してはならない）。</td></tr></table>					機能要件	属性ファイル用属性付加機構（ATRF）の適用				機能概要	図形に、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用できること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称		完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—		機能詳細					・新規作成図形及び既存図形に、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用し、属性を付与できるようにする。 ・完成平面図では、次のように取り扱う。 点マーカ、線分、折線、円弧、既定義ハッチング（Area_control）に対して、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用する。 既存図形に属性を付与する場合は、既存図形に属性付加機構を適用する（既存図形を複製した新たな図形に属性付加機構を適用してはならない）。					9.2.3. 「属性入力」機能 表 45 作成支援機能の詳細（20） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">属性ファイル用属性付加機構（ATRF）の適用</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">図形に、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td colspan="2">ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>—</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・新規作成図形及び既存図形に、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用し、属性を付与できるようにする。 ・完成平面図では、次のように取り扱う。 点マーカ、線分、折線、円弧、クロソイド、既定義ハッチング（Area_control）に対して、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用する。 既存図形に属性を付与する場合は、既存図形に属性付加機構を適用する（既存図形を複製した新たな図形に属性付加機構を適用してはならない）。</td></tr></table>					機能要件	属性ファイル用属性付加機構（ATRF）の適用				機能概要	図形に、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用できること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称		完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—		機能詳細					・新規作成図形及び既存図形に、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用し、属性を付与できるようにする。 ・完成平面図では、次のように取り扱う。 点マーカ、線分、折線、円弧、クロソイド、既定義ハッチング（Area_control）に対して、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用する。 既存図形に属性を付与する場合は、既存図形に属性付加機構を適用する（既存図形を複製した新たな図形に属性付加機構を適用してはならない）。					・ SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため
機能要件	属性ファイル用属性付加機構（ATRF）の適用																																																																																															
機能概要	図形に、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用できること。																																																																																															
説明図																																																																																																
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																												
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—																																																																																												
機能詳細																																																																																																
・新規作成図形及び既存図形に、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用し、属性を付与できるようにする。 ・完成平面図では、次のように取り扱う。 点マーカ、線分、折線、円弧、既定義ハッチング（Area_control）に対して、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用する。 既存図形に属性を付与する場合は、既存図形に属性付加機構を適用する（既存図形を複製した新たな図形に属性付加機構を適用してはならない）。																																																																																																
機能要件	属性ファイル用属性付加機構（ATRF）の適用																																																																																															
機能概要	図形に、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用できること。																																																																																															
説明図																																																																																																
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																												
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—																																																																																												
機能詳細																																																																																																
・新規作成図形及び既存図形に、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用し、属性を付与できるようにする。 ・完成平面図では、次のように取り扱う。 点マーカ、線分、折線、円弧、クロソイド、既定義ハッチング（Area_control）に対して、属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用する。 既存図形に属性を付与する場合は、既存図形に属性付加機構を適用する（既存図形を複製した新たな図形に属性付加機構を適用してはならない）。																																																																																																

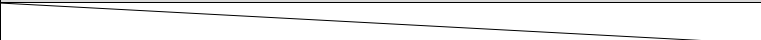
番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																												
41	P34 ・「測点」地物の追加 ・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	表 37 作成支援機能の詳細（21） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">Attr 属性の作成</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用した図形に、属性セットで定める属性（Attr 属性）を作成できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td rowspan="2">完成平面図</td><td>・ 距離標</td><td>・ 点マーカ</td><td>「設置日」 「GIS_ID」 「路線番号」 「現旧区分」 「上下区分」 「接頭文字」 「距離程」 「種別」 「経度」 「緯度」 「高さ」</td><td>—</td></tr><tr><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する距離標以外の全ての図形</td><td>・ 点マーカ ・ 線分 ・ 折線 ・ 円弧 ・ 既定義ハッチング（Area_control）</td><td>「設置日」 「GIS_ID」</td><td></td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ ATRF を適用した図形に、属性セットで定める属性（Attr 属性）を付与する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 点データ、線データ、面データに属性（Attr 属性）を付与する。 属性項目は、共通と距離標のグループ（AttrGroup）に分けて取り扱う。 「GIS_ID」属性は、値を保持するための領域を確保し、読み込んだ完成平面図に既存の入力値がある場合は、その領域に保持するが、CAD ソフトでは新たに作成しない（データ作成者は編集も行わない。）。</td></tr></table> 作成要領 関連ページ：P33、P34、巻末資料 1	機能要件	Attr 属性の作成				機能概要	属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用した図形に、属性セットで定める属性（Attr 属性）を作成できること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	・ 距離標	・ 点マーカ	「設置日」 「GIS_ID」 「路線番号」 「現旧区分」 「上下区分」 「接頭文字」 「距離程」 「種別」 「経度」 「緯度」 「高さ」	—	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する距離標以外の全ての図形	・ 点マーカ ・ 線分 ・ 折線 ・ 円弧 ・ 既定義ハッチング（Area_control）	「設置日」 「GIS_ID」		機能詳細					・ ATRF を適用した図形に、属性セットで定める属性（Attr 属性）を付与する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 点データ、線データ、面データに属性（Attr 属性）を付与する。 属性項目は、共通と距離標のグループ（AttrGroup）に分けて取り扱う。 「GIS_ID」属性は、値を保持するための領域を確保し、読み込んだ完成平面図に既存の入力値がある場合は、その領域に保持するが、CAD ソフトでは新たに作成しない（データ作成者は編集も行わない。）。					表 46 作成支援機能の詳細（21） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">Attr 属性の作成</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用した図形に、属性セットで定める属性（Attr 属性）を作成できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td rowspan="3">完成平面図</td><td>・ 距離標</td><td>・ 点マーカ</td><td>「設置日」 「GIS_ID」 「路線番号」 「現旧区分」 「上下区分」 「接頭文字」 「距離程」 「種別」 「経度」 「緯度」 「高さ」</td><td>—</td></tr><tr><td>・ 測点</td><td>・ 点マーカ</td><td>「設置日」 「GIS_ID」 「測点番号」 「追加距離」 「高さ」 「横断勾配（左）」 「横断勾配（右）」</td><td>—</td></tr><tr><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する距離標以外の全ての図形</td><td>・ 点マーカ ・ 線分 ・ 折線 ・ 円弧 ・ クロソイド ・ 既定義ハッチング（Area_control）</td><td>「設置日」 「GIS_ID」</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ ATRF を適用した図形に、属性セットで定める属性（Attr 属性）を付与する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 点データ、線データ、面データに属性（Attr 属性）を付与する。 属性項目は、共通、距離標、測点のグループ（AttrGroup）に分けて取り扱う。 「GIS_ID」属性は、値を保持するための領域を確保し、読み込んだ完成平面図に既存の入力値がある場合は、その領域に保持するが、CAD ソフトでは新たに作成しない（データ作成者は編集も行わない。）。</td></tr></table> 作成要領（改定版） 関連ページ：P35～P39、巻末資料 1	機能要件	Attr 属性の作成				機能概要	属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用した図形に、属性セットで定める属性（Attr 属性）を作成できること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	・ 距離標	・ 点マーカ	「設置日」 「GIS_ID」 「路線番号」 「現旧区分」 「上下区分」 「接頭文字」 「距離程」 「種別」 「経度」 「緯度」 「高さ」	—	・ 測点	・ 点マーカ	「設置日」 「GIS_ID」 「測点番号」 「追加距離」 「高さ」 「横断勾配（左）」 「横断勾配（右）」	—	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する距離標以外の全ての図形	・ 点マーカ ・ 線分 ・ 折線 ・ 円弧 ・ クロソイド ・ 既定義ハッチング（Area_control）	「設置日」 「GIS_ID」	—	機能詳細					・ ATRF を適用した図形に、属性セットで定める属性（Attr 属性）を付与する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 点データ、線データ、面データに属性（Attr 属性）を付与する。 属性項目は、共通、距離標、測点のグループ（AttrGroup）に分けて取り扱う。 「GIS_ID」属性は、値を保持するための領域を確保し、読み込んだ完成平面図に既存の入力値がある場合は、その領域に保持するが、CAD ソフトでは新たに作成しない（データ作成者は編集も行わない。）。					・ 作成要領の改定により、「測点」地物が追加されたため ・ SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため ・ 道路工事完成図等作成要領が改定したため
機能要件	Attr 属性の作成																																																																																															
機能概要	属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用した図形に、属性セットで定める属性（Attr 属性）を作成できること。																																																																																															
説明図																																																																																																
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																												
完成平面図	・ 距離標	・ 点マーカ	「設置日」 「GIS_ID」 「路線番号」 「現旧区分」 「上下区分」 「接頭文字」 「距離程」 「種別」 「経度」 「緯度」 「高さ」	—																																																																																												
	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する距離標以外の全ての図形	・ 点マーカ ・ 線分 ・ 折線 ・ 円弧 ・ 既定義ハッチング（Area_control）	「設置日」 「GIS_ID」																																																																																													
機能詳細																																																																																																
・ ATRF を適用した図形に、属性セットで定める属性（Attr 属性）を付与する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 点データ、線データ、面データに属性（Attr 属性）を付与する。 属性項目は、共通と距離標のグループ（AttrGroup）に分けて取り扱う。 「GIS_ID」属性は、値を保持するための領域を確保し、読み込んだ完成平面図に既存の入力値がある場合は、その領域に保持するが、CAD ソフトでは新たに作成しない（データ作成者は編集も行わない。）。																																																																																																
機能要件	Attr 属性の作成																																																																																															
機能概要	属性ファイル用属性付加機構（ATRF）を適用した図形に、属性セットで定める属性（Attr 属性）を作成できること。																																																																																															
説明図																																																																																																
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																												
完成平面図	・ 距離標	・ 点マーカ	「設置日」 「GIS_ID」 「路線番号」 「現旧区分」 「上下区分」 「接頭文字」 「距離程」 「種別」 「経度」 「緯度」 「高さ」	—																																																																																												
	・ 測点	・ 点マーカ	「設置日」 「GIS_ID」 「測点番号」 「追加距離」 「高さ」 「横断勾配（左）」 「横断勾配（右）」	—																																																																																												
	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する距離標以外の全ての図形	・ 点マーカ ・ 線分 ・ 折線 ・ 円弧 ・ クロソイド ・ 既定義ハッチング（Area_control）	「設置日」 「GIS_ID」	—																																																																																												
機能詳細																																																																																																
・ ATRF を適用した図形に、属性セットで定める属性（Attr 属性）を付与する。 ・ 完成平面図の作成では、次のように取り扱う。 点データ、線データ、面データに属性（Attr 属性）を付与する。 属性項目は、共通、距離標、測点のグループ（AttrGroup）に分けて取り扱う。 「GIS_ID」属性は、値を保持するための領域を確保し、読み込んだ完成平面図に既存の入力値がある場合は、その領域に保持するが、CAD ソフトでは新たに作成しない（データ作成者は編集も行わない。）。																																																																																																

42

P.35

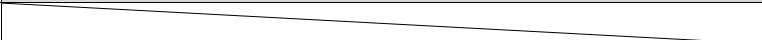
・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し

表 38 作成支援機能の詳細（22）

機能要件	図面表題欄フィーチャの作成			
機能概要	図面表題欄フィーチャを作成し、表題欄に適用できること。			
説明図				
				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称
完成平面図	—	・図面表題欄	—	—
機能詳細				
・ 新規に図面表題欄情報を入力、作成し、入力したデータをもとに図面の表題欄フィーチャに適用する。 ・ 発注図が、SXF Ver. 2. 0 の場合には、既存の図面表題欄の文字フィーチャを利用して図面表題欄フィーチャを作成する。 ・ 作成内容は、CAD 製図基準（案）に準じる。				

作成要領 関連ページ：P.37

表 47 作成支援機能の詳細（22）

機能要件	図面表題欄フィーチャの作成			
機能概要	図面表題欄フィーチャを作成し、表題欄に適用できること。			
説明図				
				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称
完成平面図	—	・図面表題欄	—	—
機能詳細				
・ 新規に図面表題欄情報を入力、作成し、入力したデータをもとに図面の表題欄フィーチャに適用する。 ・ 発注図が、SXF Ver. 2. 0 の場合には、既存の図面表題欄の文字フィーチャを利用して図面表題欄フィーチャを作成する。 ・ 作成内容は、CAD 製図基準（案）に準じる。				

作成要領（改定版） 関連ページ：P.42

・道路工事完成図等作成要領が改定したため

43

P.35

・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加

表 39 作成支援機能の詳細（23）

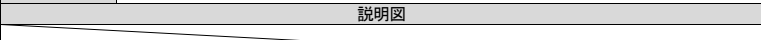
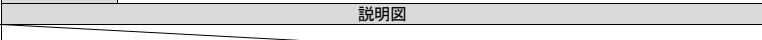
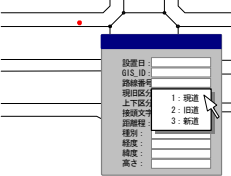
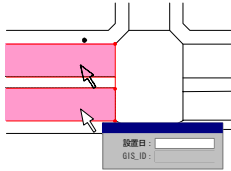
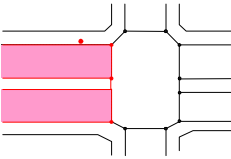
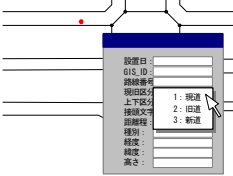
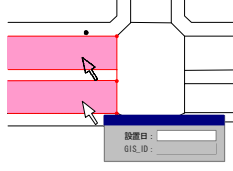
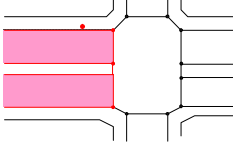
機能要件	属性入力項目の表示画面切替（図形ごと）			
機能概要	属性値の入力の際に、図形名称ごとに対応する入力画面に切り替わること。			
説明図				
				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—
機能詳細				
・ 属性を入力する際、作成する図形名称によって対応する入力画面を表示する。 ・ 属性を編集する際、選択した図形名称によって対応する入力画面を表示する。				

表 48 作成支援機能の詳細（23）

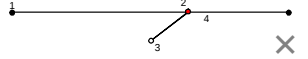
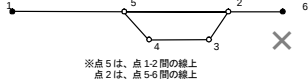
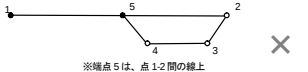
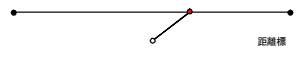
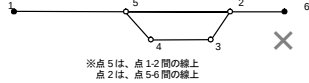
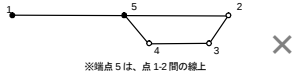
機能要件	属性入力項目の表示画面切替（図形ごと）			
機能概要	属性値の入力の際に、図形名称ごとに対応する入力画面に切り替わること。			
説明図				
				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—
機能詳細				
・ 属性を入力する際、作成する図形名称によって対応する入力画面を表示する。 ・ 属性を編集する際、選択した図形名称によって対応する入力画面を表示する。				

・SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																												
44	P36 ・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加	表 40 作成支援機能の詳細（24） <table><tr><td>機能要件</td><td>属性入力支援（リスト選択・属性一括入力・入力図形の強調表示）</td></tr><tr><td>機能概要</td><td>属性入力作業時に、リスト選択・属性一括入力・入力図形の強調表示ができること。</td></tr></table> 説明図 入力値のリスト選択（例：距離標の属性”上下区分”）  選択した図形の属性一括入力  属性入力済みの図形を強調表示  <table><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> 機能詳細 - 入力値の候補がある属性項目は、リスト表示による入力値の選択を可能とする。 - 複数の図形を選択し、同じ属性値の一括入力を可能とする。 - 属性入力済みの図形を強調表示し、属性入力済みの図形をわかりやすくする。	機能要件	属性入力支援（リスト選択・属性一括入力・入力図形の強調表示）	機能概要	属性入力作業時に、リスト選択・属性一括入力・入力図形の強調表示ができること。	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—	表 49 作成支援機能の詳細（24） <table><tr><td>機能要件</td><td>属性入力支援（リスト選択・属性一括入力・入力図形の強調表示）</td></tr><tr><td>機能概要</td><td>属性入力作業時に、リスト選択・属性一括入力・入力図形の強調表示ができること。</td></tr></table> 説明図 入力値のリスト選択（例：距離標の属性”上下区分”）  選択した図形の属性一括入力  属性入力済みの図形を強調表示  <table><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> 機能詳細 - 入力値の候補がある属性項目は、リスト表示による入力値の選択を可能とする。 - 複数の図形を選択し、同じ属性値の一括入力を可能とする。 - 属性入力済みの図形を強調表示し、属性入力済みの図形をわかりやすくする。	機能要件	属性入力支援（リスト選択・属性一括入力・入力図形の強調表示）	機能概要	属性入力作業時に、リスト選択・属性一括入力・入力図形の強調表示ができること。	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—	・SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため
機能要件	属性入力支援（リスト選択・属性一括入力・入力図形の強調表示）																															
機能概要	属性入力作業時に、リスト選択・属性一括入力・入力図形の強調表示ができること。																															
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																												
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—																												
機能要件	属性入力支援（リスト選択・属性一括入力・入力図形の強調表示）																															
機能概要	属性入力作業時に、リスト選択・属性一括入力・入力図形の強調表示ができること。																															
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																												
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—																												

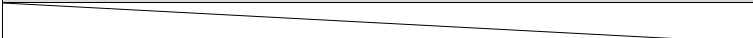
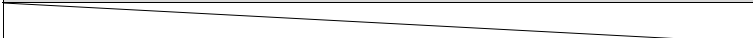
番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																
45	9. 2. 4「編集・修正」機能 P.37 ・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加	9.2.4. 「編集・修正」機能 表 41 作成支援機能の詳細（25） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">図形削除時の Attr 属性自動削除</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">属性を付与された図形を削除した場合、属性情報を連動して削除すること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ 属性を付与された図形を削除した場合、それにともない属性情報を自動で削除する。</td></tr></table>	機能要件	図形削除時の Attr 属性自動削除				機能概要	属性を付与された図形を削除した場合、属性情報を連動して削除すること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—	機能詳細					・ 属性を付与された図形を削除した場合、それにともない属性情報を自動で削除する。					9.2.4. 「編集・修正」機能 表 50 作成支援機能の詳細（25） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">図形削除時の Attr 属性自動削除</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">属性を付与された図形を削除した場合、属性情報を連動して削除すること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ 属性を付与された図形を削除した場合、それにともない属性情報を自動で削除する。</td></tr></table>	機能要件	図形削除時の Attr 属性自動削除				機能概要	属性を付与された図形を削除した場合、属性情報を連動して削除すること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—	機能詳細					・ 属性を付与された図形を削除した場合、それにともない属性情報を自動で削除する。					・SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため
機能要件	図形削除時の Attr 属性自動削除																																																																																			
機能概要	属性を付与された図形を削除した場合、属性情報を連動して削除すること。																																																																																			
説明図																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
・ 属性を付与された図形を削除した場合、それにともない属性情報を自動で削除する。																																																																																				
機能要件	図形削除時の Attr 属性自動削除																																																																																			
機能概要	属性を付与された図形を削除した場合、属性情報を連動して削除すること。																																																																																			
説明図																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
・ 属性を付与された図形を削除した場合、それにともない属性情報を自動で削除する。																																																																																				
46	P.37 ・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加	表 42 作成支援機能の詳細（26） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">図形編集時の Attr 属性（「GIS_ID」）自動削除</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">GIS_ID を属性にもつデータを、編集した際、GIS_ID 属性の内容を削除すること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>「GIS_ID」</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ GIS_ID を属性にもつデータを図形編集（移動、形状変更など）および属性編集（設置日の変更など）した際、GIS_ID 属性を連動して削除する。 ・ GIS_ID は、CAD ソフトで生成してはならない。 ※GIS_ID についての詳細は、7. 2. 4 参照のこと。</td></tr></table>	機能要件	図形編集時の Attr 属性（「GIS_ID」）自動削除				機能概要	GIS_ID を属性にもつデータを、編集した際、GIS_ID 属性の内容を削除すること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	「GIS_ID」	—	機能詳細					・ GIS_ID を属性にもつデータを図形編集（移動、形状変更など）および属性編集（設置日の変更など）した際、GIS_ID 属性を連動して削除する。 ・ GIS_ID は、CAD ソフトで生成してはならない。 ※GIS_ID についての詳細は、7. 2. 4 参照のこと。					表 51 作成支援機能の詳細（26） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">図形編集時の Attr 属性（「GIS_ID」）自動削除</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">GIS_ID を属性にもつデータを、編集した際、GIS_ID 属性の内容を削除すること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>「GIS_ID」</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ GIS_ID を属性にもつデータを図形編集（移動、形状変更など）および属性編集（設置日の変更など）した際、GIS_ID 属性を連動して削除する。 ・ GIS_ID は、CAD ソフトで生成してはならない。 ※GIS_ID についての詳細は、7. 2. 4 参照のこと。</td></tr></table>	機能要件	図形編集時の Attr 属性（「GIS_ID」）自動削除				機能概要	GIS_ID を属性にもつデータを、編集した際、GIS_ID 属性の内容を削除すること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	「GIS_ID」	—	機能詳細					・ GIS_ID を属性にもつデータを図形編集（移動、形状変更など）および属性編集（設置日の変更など）した際、GIS_ID 属性を連動して削除する。 ・ GIS_ID は、CAD ソフトで生成してはならない。 ※GIS_ID についての詳細は、7. 2. 4 参照のこと。					・SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため
機能要件	図形編集時の Attr 属性（「GIS_ID」）自動削除																																																																																			
機能概要	GIS_ID を属性にもつデータを、編集した際、GIS_ID 属性の内容を削除すること。																																																																																			
説明図																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	「GIS_ID」	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
・ GIS_ID を属性にもつデータを図形編集（移動、形状変更など）および属性編集（設置日の変更など）した際、GIS_ID 属性を連動して削除する。 ・ GIS_ID は、CAD ソフトで生成してはならない。 ※GIS_ID についての詳細は、7. 2. 4 参照のこと。																																																																																				
機能要件	図形編集時の Attr 属性（「GIS_ID」）自動削除																																																																																			
機能概要	GIS_ID を属性にもつデータを、編集した際、GIS_ID 属性の内容を削除すること。																																																																																			
説明図																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	「GIS_ID」	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
・ GIS_ID を属性にもつデータを図形編集（移動、形状変更など）および属性編集（設置日の変更など）した際、GIS_ID 属性を連動して削除する。 ・ GIS_ID は、CAD ソフトで生成してはならない。 ※GIS_ID についての詳細は、7. 2. 4 参照のこと。																																																																																				

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																
47	P38 誤字訂正	表 43 作成支援機能の詳細（27） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">既定義ハッチング作成に用いた図形と連動するハッチングの更新</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">既定義ハッチング作成時に利用した線分、折線、円弧図形の形状変更に伴い、既定義ハッチング（Area_control）の形状を更新できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ</td><td>・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング (Area_control)</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ 既定義ハッチングを作成する際に利用した、線分、折線、円弧図形の形状を変更した再、既定義ハッチングも連動して形状を更新する。</td></tr></table>	機能要件	既定義ハッチング作成に用いた図形と連動するハッチングの更新				機能概要	既定義ハッチング作成時に利用した線分、折線、円弧図形の形状変更に伴い、既定義ハッチング（Area_control）の形状を更新できること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ	・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング (Area_control)	—	—	機能詳細					・ 既定義ハッチングを作成する際に利用した、線分、折線、円弧図形の形状を変更した再、既定義ハッチングも連動して形状を更新する。					表 52 作成支援機能の詳細（27） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">既定義ハッチング作成に用いた図形と連動するハッチングの更新</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">既定義ハッチング作成時に利用した線分、折線、円弧図形の形状変更に伴い、既定義ハッチング（Area_control）の形状を更新できること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ</td><td>・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング (Area_control)</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ 既定義ハッチングを作成する際に利用した、線分、折線、円弧図形の形状を変更したとき、既定義ハッチングも連動して形状を更新する。</td></tr></table>	機能要件	既定義ハッチング作成に用いた図形と連動するハッチングの更新				機能概要	既定義ハッチング作成時に利用した線分、折線、円弧図形の形状変更に伴い、既定義ハッチング（Area_control）の形状を更新できること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ	・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング (Area_control)	—	—	機能詳細					・ 既定義ハッチングを作成する際に利用した、線分、折線、円弧図形の形状を変更したとき、既定義ハッチングも連動して形状を更新する。					
機能要件	既定義ハッチング作成に用いた図形と連動するハッチングの更新																																																																																			
機能概要	既定義ハッチング作成時に利用した線分、折線、円弧図形の形状変更に伴い、既定義ハッチング（Area_control）の形状を更新できること。																																																																																			
説明図																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ	・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング (Area_control)	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
・ 既定義ハッチングを作成する際に利用した、線分、折線、円弧図形の形状を変更した再、既定義ハッチングも連動して形状を更新する。																																																																																				
機能要件	既定義ハッチング作成に用いた図形と連動するハッチングの更新																																																																																			
機能概要	既定義ハッチング作成時に利用した線分、折線、円弧図形の形状変更に伴い、既定義ハッチング（Area_control）の形状を更新できること。																																																																																			
説明図																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ	・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング (Area_control)	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
・ 既定義ハッチングを作成する際に利用した、線分、折線、円弧図形の形状を変更したとき、既定義ハッチングも連動して形状を更新する。																																																																																				
48	9. 2. 5 「チェック」 機能 P.39 ・点データのチェック機能の修正 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	9.2.5. 「チェック」 機能 表 44 作成支援機能の詳細（28） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">点データのチェック</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">点データが正しく作成されているかチェックできること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>(点データ) 本属性セットに規定する全ての点データ</td><td>・点マーカ</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ 点データのチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ①点マーカ以外のデータを用いて作成している ②点マーカのマーカコードに square 以外が適用されている。 ③同一レイヤの点データが同位置に重複して作成されている。</td></tr></table> 作成要領 関連ページ：P27～P29	機能要件	点データのチェック				機能概要	点データが正しく作成されているかチェックできること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	(点データ) 本属性セットに規定する全ての点データ	・点マーカ	—	—	機能詳細					・ 点データのチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ①点マーカ以外のデータを用いて作成している ②点マーカのマーカコードに square 以外が適用されている。 ③同一レイヤの点データが同位置に重複して作成されている。					9.2.5. 「チェック」 機能 表 53 作成支援機能の詳細（28） <table><tr><td>機能要件</td><td colspan="4">点データのチェック</td></tr><tr><td>機能概要</td><td colspan="4">点データが正しく作成されているかチェックできること。</td></tr><tr><td colspan="5">説明図</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>図面名称</td><td>図形名称</td><td>フィーチャ</td><td>属性名称</td><td>ターゲット先の図形名称</td></tr><tr><td>完成平面図</td><td>(点データ) 本属性セットに規定する全ての点データ</td><td>・点マーカ</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">機能詳細</td></tr><tr><td colspan="5">・ 点データのチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ①点マーカ以外のデータを用いて作成している ②点マーカのマーカコードに「5:square」「2:circle」以外が適用されている。 ③同一レイヤの点データが同位置に重複して作成されている。</td></tr></table> 作成要領（改定版） 関連ページ：P29～P31	機能要件	点データのチェック				機能概要	点データが正しく作成されているかチェックできること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	(点データ) 本属性セットに規定する全ての点データ	・点マーカ	—	—	機能詳細					・ 点データのチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ①点マーカ以外のデータを用いて作成している ②点マーカのマーカコードに「5:square」「2:circle」以外が適用されている。 ③同一レイヤの点データが同位置に重複して作成されている。					・「測点」地物の点データのマーカコードが「2:circle」となるため ・道路工事完成図等作成要領が改定したため
機能要件	点データのチェック																																																																																			
機能概要	点データが正しく作成されているかチェックできること。																																																																																			
説明図																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	(点データ) 本属性セットに規定する全ての点データ	・点マーカ	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
・ 点データのチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ①点マーカ以外のデータを用いて作成している ②点マーカのマーカコードに square 以外が適用されている。 ③同一レイヤの点データが同位置に重複して作成されている。																																																																																				
機能要件	点データのチェック																																																																																			
機能概要	点データが正しく作成されているかチェックできること。																																																																																			
説明図																																																																																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																
完成平面図	(点データ) 本属性セットに規定する全ての点データ	・点マーカ	—	—																																																																																
機能詳細																																																																																				
・ 点データのチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ①点マーカ以外のデータを用いて作成している ②点マーカのマーカコードに「5:square」「2:circle」以外が適用されている。 ③同一レイヤの点データが同位置に重複して作成されている。																																																																																				

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																				
49	P.40 ・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加 ・誤差判定値の「以下」「未満」の取扱いについて整合 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	エラー例 7：重複区間が存在  エラー例 8：重複区間が存在  エラー例 9：端点が線上に位置  ○：中間点 ●：重複する点 ●：端点 <table><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td>(線データ) 本属性セットに規定する全ての線データ</td><td>・線分 ・折線 ・円弧</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> 機能詳細 - 線データのチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ※【】内は、完成平面図チェックプログラムでのエラー判定基準を示す（附属書1を参照）。 ※完成平面図チェックプログラムでは、判定基準より近い距離にある点と点、点と線を一致・交差するものとして判定するため、実際には、頂点が重複しない場合や線が交差していない場合にもエラーを検出する。 ①線分、折線、円弧以外のフィーチャを用いて作成している。 ②線分の長さが非常に短い。【部分図における実寸の長さ <u>0.001mm 以下</u>】 ③円弧の長さが非常に短い。【部分図における実寸の長さ <u>0.001mm 以下</u>】 ④折線が、自己交差（または頂点が重複・隣接する頂点間の長さが非常に短い場合を含む）している。【折線を構成する点同士、または点と線の距離が、部分図における実寸で <u>0.03mm 以下</u>】 - 同一レイヤ内の線データが同位置に重複している（部分的に重複がある場合も含む）箇所を報告する。 作成要領 関連ページ：P27～P29	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	(線データ) 本属性セットに規定する全ての線データ	・線分 ・折線 ・円弧	—	—	エラー例 7：重複区間が存在  エラー例 8：重複区間が存在  エラー例 9：端点が線上に位置  ○：中間点 ●：重複する点 ●：端点 <table><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td>(線データ) 本属性セットに規定する全ての線データ</td><td>・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> 機能詳細 - 線データのチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ※【】内は、完成平面図チェックプログラムでのエラー判定基準を示す（附属書1を参照）。 ※完成平面図チェックプログラムでは、判定基準より近い距離にある点と点、点と線を一致・交差するものとして判定するため、実際には、頂点が重複しない場合や線が交差していない場合にもエラーを検出する。 ①線分、折線、円弧、クロソイド以外のフィーチャを用いて作成している。 ②線分の長さが非常に短い。【部分図における実寸の長さ <u>0.001mm 未満</u>】 ③円弧の長さが非常に短い。【部分図における実寸の長さ <u>0.001mm 未満</u>】 ④折線が、自己交差（または頂点が重複・隣接する頂点間の長さが非常に短い場合を含む）している。【折線を構成する点同士、または点と線の距離が、部分図における実寸で <u>0.03mm 未満</u>】 ⑤クロソイドの長さが非常に短い。【部分図における実寸の長さ <u>0.001mm 未満</u>】 - 同一レイヤ内の線データが同位置に重複している（部分的に重複がある場合も含む）箇所を報告する。 作成要領（改定版） 関連ページ：P29～P31	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	(線データ) 本属性セットに規定する全ての線データ	・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド	—	—	・SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため ・「以下」と「未満」の使い方について整合を図ったため ・道路工事完成図等作成要領が改定したため
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																				
完成平面図	(線データ) 本属性セットに規定する全ての線データ	・線分 ・折線 ・円弧	—	—																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																				
完成平面図	(線データ) 本属性セットに規定する全ての線データ	・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド	—	—																				

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																				
50	P.42 ・誤差判定値の「以下」「未満」の取扱いについて整合 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	エラー例 9：重複区間が存在する複合曲線 エラー例 10：重複区間が存在する複合曲線 ⑤の例 ⑥の例 ⑦の例 <table><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td>(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ</td><td>・複合曲線定義 ・既定義ハッチング (Area_control)</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> 機能詳細 ・面データのチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ※【】内は、完成平面図チェックプログラムでのエラー判定基準を示す（附属書1を参照）。 ※完成平面図チェックプログラムでは、判定基準より近い距離にある点と点、点と線を一致・交差するものとして判定するため、実際には、頂点が重複しない場合や線が交差していない場合にもエラーを検出する。 ①面データを、既定義ハッチング（Area_control）以外のフィーチャを用いて作成している。 ②複合曲線を、線分、折線、円弧以外のフィーチャを用いて作成している。 ③複合曲線を構成する円弧の長さが非常に短い。【部分図における実寸の長さ0.03mm以下】 ④複合曲線が、自己交差（または1点が他の点と重複・折線の隣接する頂点間の長さが非常に短い場合を含む）している。【複合曲線の構成要素の頂点同士、または頂点と線の距離が部分図における実寸で0.03mm以下】 ⑤複合曲線が開いている。【端点同士の離れが部分図における実寸で0.001mm以上】 ⑥中抜き形状の複合曲線が、外周の複合曲線の外側にある。【中抜きと外周との複合曲線の距離が部分図における実寸で0.03mm以下】 ⑦中抜き形状を表す複合曲線同士が交差または一方が他方を含む【中抜き形状の複合曲線同士の距離が部分図における実寸で0.03mm以下】 ・同一レイヤ内の面データが同一位置に重複している（部分的に重複がある場合も含む）箇所を報告する。 ※道路面に含まれる面データは対象としない。 作成要領 関連ページ：P27～P29	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ	・複合曲線定義 ・既定義ハッチング (Area_control)	—	—	エラー例 9：重複区間が存在する複合曲線 エラー例 10：重複区間が存在する複合曲線 ⑤の例 ⑥の例 ⑦の例 <table><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td>(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ</td><td>・複合曲線定義 ・既定義ハッチング (Area_control)</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> 機能詳細 ・面データのチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ※【】内は、完成平面図チェックプログラムでのエラー判定基準を示す（附属書1を参照）。 ※完成平面図チェックプログラムでは、判定基準より近い距離にある点と点、点と線を一致・交差するものとして判定するため、実際には、頂点が重複しない場合や線が交差していない場合にもエラーを検出する。 ①面データを、既定義ハッチング（Area_control）以外のフィーチャを用いて作成している。 ②複合曲線を、線分、折線、円弧以外のフィーチャを用いて作成している。 ③複合曲線を構成する円弧の長さが非常に短い。【部分図における実寸の長さ0.03mm未満】 ④複合曲線が、自己交差（または1点が他の点と重複・折線の隣接する頂点間の長さが非常に短い場合を含む）している。【複合曲線の構成要素の頂点同士、または頂点と線の距離が部分図における実寸で0.03mm未満】 ⑤複合曲線が開いている。【端点同士の離れが部分図における実寸で0.001mm以上】 ⑥中抜き形状の複合曲線が、外周の複合曲線の外側にある。【中抜きと外周との複合曲線の距離が部分図における実寸で0.03mm未満】 ⑦中抜き形状を表す複合曲線同士が交差または一方が他方を含む【中抜き形状の複合曲線同士の距離が部分図における実寸で0.03mm未満】 ・同一レイヤ内の面データが同一位置に重複している（部分的に重複がある場合も含む）箇所を報告する。 ※道路面に含まれる面データは対象としない。 作成要領（改定版） 関連ページ：P29～P31	図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ	・複合曲線定義 ・既定義ハッチング (Area_control)	—	—	・「以下」と「未満」の使い方について整合を図ったため ・道路工事完成図等作成要領が改定したため
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																				
完成平面図	(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ	・複合曲線定義 ・既定義ハッチング (Area_control)	—	—																				
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																				
完成平面図	(面データ) 本属性セットに規定する全ての面データ	・複合曲線定義 ・既定義ハッチング (Area_control)	—	—																				

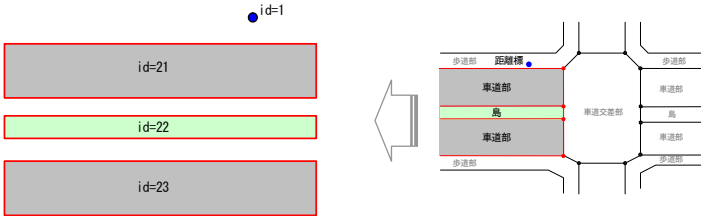
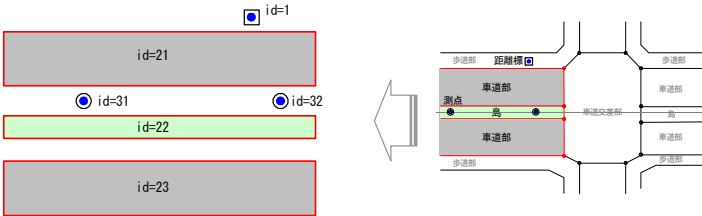
番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																										
51	P44 ・誤差判定値の「以下」「未満」の取扱いについて整合 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	<table><tr><th>機能詳細</th></tr><tr><td> - 道路面を構成する面データ同士で、既定義ハッチングの複合曲線の形状が一致する箇所を判定し、該当箇所を強調表示する。 - 形状一致か否かの判定は、次のように取り扱う（説明図参照） ケース①：互いの複合曲線の頂点座標が一致している場合 （対応する2点の距離が、部分図における実寸で 0.01mm 以下） ケース②：複合曲線の頂点は一致しないが、線上にある場合 （対応する点と線の距離が、部分図における実寸で 0.01mm 以下） ケース③：円弧同士で「中心X座標、中心Y座標」及び「半径」が完全一致する場合 ※頂点座標を一致とみなす判定基準の考え方については、附属書1参照のこと </td></tr></table> 作成要領 関連ページ：P27～P29	機能詳細	- 道路面を構成する面データ同士で、既定義ハッチングの複合曲線の形状が一致する箇所を判定し、該当箇所を強調表示する。 - 形状一致か否かの判定は、次のように取り扱う（説明図参照） ケース①：互いの複合曲線の頂点座標が一致している場合 （対応する2点の距離が、部分図における実寸で 0.01mm 以下） ケース②：複合曲線の頂点は一致しないが、線上にある場合 （対応する点と線の距離が、部分図における実寸で 0.01mm 以下） ケース③：円弧同士で「中心X座標、中心Y座標」及び「半径」が完全一致する場合 ※頂点座標を一致とみなす判定基準の考え方については、附属書1参照のこと	<table><tr><th>機能詳細</th></tr><tr><td> - 道路面を構成する面データ同士で、既定義ハッチングの複合曲線の形状が一致する箇所を判定し、該当箇所を強調表示する。 - 形状一致か否かの判定は、次のように取り扱う（説明図参照） ケース①：互いの複合曲線の頂点座標が一致している場合 （対応する2点の距離が、部分図における実寸で 0.01mm 未満） ケース②：複合曲線の頂点は一致しないが、線上にある場合 （対応する点と線の距離が、部分図における実寸で 0.01mm 未満） ケース③：円弧同士で「中心X座標、中心Y座標」及び「半径」が完全一致する場合 ※頂点座標を一致とみなす判定基準の考え方については、附属書1参照のこと </td></tr></table> 作成要領（改定版） 関連ページ：P29～P31	機能詳細	- 道路面を構成する面データ同士で、既定義ハッチングの複合曲線の形状が一致する箇所を判定し、該当箇所を強調表示する。 - 形状一致か否かの判定は、次のように取り扱う（説明図参照） ケース①：互いの複合曲線の頂点座標が一致している場合 （対応する2点の距離が、部分図における実寸で 0.01mm 未満） ケース②：複合曲線の頂点は一致しないが、線上にある場合 （対応する点と線の距離が、部分図における実寸で 0.01mm 未満） ケース③：円弧同士で「中心X座標、中心Y座標」及び「半径」が完全一致する場合 ※頂点座標を一致とみなす判定基準の考え方については、附属書1参照のこと	「以下」と「未満」の使い方について整合を図ったため - 道路工事完成図等作成要領が改定したため																																																																																						
機能詳細																																																																																														
- 道路面を構成する面データ同士で、既定義ハッチングの複合曲線の形状が一致する箇所を判定し、該当箇所を強調表示する。 - 形状一致か否かの判定は、次のように取り扱う（説明図参照） ケース①：互いの複合曲線の頂点座標が一致している場合 （対応する2点の距離が、部分図における実寸で 0.01mm 以下） ケース②：複合曲線の頂点は一致しないが、線上にある場合 （対応する点と線の距離が、部分図における実寸で 0.01mm 以下） ケース③：円弧同士で「中心X座標、中心Y座標」及び「半径」が完全一致する場合 ※頂点座標を一致とみなす判定基準の考え方については、附属書1参照のこと																																																																																														
機能詳細																																																																																														
- 道路面を構成する面データ同士で、既定義ハッチングの複合曲線の形状が一致する箇所を判定し、該当箇所を強調表示する。 - 形状一致か否かの判定は、次のように取り扱う（説明図参照） ケース①：互いの複合曲線の頂点座標が一致している場合 （対応する2点の距離が、部分図における実寸で 0.01mm 未満） ケース②：複合曲線の頂点は一致しないが、線上にある場合 （対応する点と線の距離が、部分図における実寸で 0.01mm 未満） ケース③：円弧同士で「中心X座標、中心Y座標」及び「半径」が完全一致する場合 ※頂点座標を一致とみなす判定基準の考え方については、附属書1参照のこと																																																																																														
52	P44 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	<table><tr><th colspan="5">表 48 作成支援機能の詳細（32）</th></tr><tr><th>機能要件</th><td colspan="4">重なり離れ判定</td></tr><tr><th>機能概要</th><td colspan="4">道路面を構成する面データ同士の重なり離れが判定でき、位置がわかること。</td></tr><tr><th colspan="5">説明図</th></tr><tr><td colspan="5"> ①の例 </td></tr><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td> ・車道部 ・車道交差部 ・路切道 ・軌道敷 ・島 ・路面電車停留所 ・自動車駐車場 ・歩道部 ・自転車駐車場 ・植栽 </td><td> ・既定義ハッチング (Area_control) </td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><th colspan="5">機能詳細</th></tr><tr><td colspan="5"> - 面データの重なり離れのチェックを行い、下記を検出する。 ①道路面同士の、面データの重なり離れを判定し、当該箇所を報告する。 部分図における実寸で 0.01mm 以上重なっている場合、重なりと判定する。 部分図における実寸で 0.01mm 以上離れている場合、離れと判定する。 ②植栽が、歩道部の内側に含まれているかを判定し、以下の場合報告する。 植栽が歩道部を二つ以上に分割する。 植栽が歩道部の外側に存在している。 ※頂点座標を一致とみなす判定基準の考え方については、附属書1参照のこと </td></tr></table> 作成要領 関連ページ：P27～P29	表 48 作成支援機能の詳細（32）					機能要件	重なり離れ判定				機能概要	道路面を構成する面データ同士の重なり離れが判定でき、位置がわかること。				説明図					①の例					図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	・車道部 ・車道交差部 ・路切道 ・軌道敷 ・島 ・路面電車停留所 ・自動車駐車場 ・歩道部 ・自転車駐車場 ・植栽	・既定義ハッチング (Area_control)	—	—	機能詳細					面データの重なり離れのチェックを行い、下記を検出する。 ①道路面同士の、面データの重なり離れを判定し、当該箇所を報告する。 部分図における実寸で 0.01mm 以上重なっている場合、重なりと判定する。 部分図における実寸で 0.01mm 以上離れている場合、離れと判定する。 ②植栽が、歩道部の内側に含まれているかを判定し、以下の場合報告する。 植栽が歩道部を二つ以上に分割する。 植栽が歩道部の外側に存在している。 ※頂点座標を一致とみなす判定基準の考え方については、附属書1参照のこと					<table><tr><th colspan="5">表 57 作成支援機能の詳細（32）</th></tr><tr><th>機能要件</th><td colspan="4">重なり離れ判定</td></tr><tr><th>機能概要</th><td colspan="4">道路面を構成する面データ同士の重なり離れが判定でき、位置がわかること。</td></tr><tr><th colspan="5">説明図</th></tr><tr><td colspan="5"> ①の例 </td></tr><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td>完成平面図</td><td> ・車道部 ・車道交差部 ・路切道 ・軌道敷 ・島 ・路面電車停留所 ・自動車駐車場 ・歩道部 ・自転車駐車場 ・植栽 </td><td> ・既定義ハッチング (Area_control) </td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><th colspan="5">機能詳細</th></tr><tr><td colspan="5"> - 面データの重なり離れのチェックを行い、下記を検出する。 ①道路面同士の、面データの重なり離れを判定し、当該箇所を報告する。 部分図における実寸で 0.01mm 以上重なっている場合、重なりと判定する。 部分図における実寸で 0.01mm 以上離れている場合、離れと判定する。 ②植栽が、歩道部の内側に含まれているかを判定し、以下の場合報告する。 植栽が歩道部を二つ以上に分割する。 植栽が歩道部の外側に存在している。 ※頂点座標を一致とみなす判定基準の考え方については、附属書1参照のこと </td></tr></table> 作成要領（改定版） 関連ページ：P29～P31	表 57 作成支援機能の詳細（32）					機能要件	重なり離れ判定				機能概要	道路面を構成する面データ同士の重なり離れが判定でき、位置がわかること。				説明図					①の例					図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	・車道部 ・車道交差部 ・路切道 ・軌道敷 ・島 ・路面電車停留所 ・自動車駐車場 ・歩道部 ・自転車駐車場 ・植栽	・既定義ハッチング (Area_control)	—	—	機能詳細					面データの重なり離れのチェックを行い、下記を検出する。 ①道路面同士の、面データの重なり離れを判定し、当該箇所を報告する。 部分図における実寸で 0.01mm 以上重なっている場合、重なりと判定する。 部分図における実寸で 0.01mm 以上離れている場合、離れと判定する。 ②植栽が、歩道部の内側に含まれているかを判定し、以下の場合報告する。 植栽が歩道部を二つ以上に分割する。 植栽が歩道部の外側に存在している。 ※頂点座標を一致とみなす判定基準の考え方については、附属書1参照のこと					道路工事完成図等作成要領が改定したため
表 48 作成支援機能の詳細（32）																																																																																														
機能要件	重なり離れ判定																																																																																													
機能概要	道路面を構成する面データ同士の重なり離れが判定でき、位置がわかること。																																																																																													
説明図																																																																																														
①の例																																																																																														
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																										
完成平面図	・車道部 ・車道交差部 ・路切道 ・軌道敷 ・島 ・路面電車停留所 ・自動車駐車場 ・歩道部 ・自転車駐車場 ・植栽	・既定義ハッチング (Area_control)	—	—																																																																																										
機能詳細																																																																																														
面データの重なり離れのチェックを行い、下記を検出する。 ①道路面同士の、面データの重なり離れを判定し、当該箇所を報告する。 部分図における実寸で 0.01mm 以上重なっている場合、重なりと判定する。 部分図における実寸で 0.01mm 以上離れている場合、離れと判定する。 ②植栽が、歩道部の内側に含まれているかを判定し、以下の場合報告する。 植栽が歩道部を二つ以上に分割する。 植栽が歩道部の外側に存在している。 ※頂点座標を一致とみなす判定基準の考え方については、附属書1参照のこと																																																																																														
表 57 作成支援機能の詳細（32）																																																																																														
機能要件	重なり離れ判定																																																																																													
機能概要	道路面を構成する面データ同士の重なり離れが判定でき、位置がわかること。																																																																																													
説明図																																																																																														
①の例																																																																																														
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																										
完成平面図	・車道部 ・車道交差部 ・路切道 ・軌道敷 ・島 ・路面電車停留所 ・自動車駐車場 ・歩道部 ・自転車駐車場 ・植栽	・既定義ハッチング (Area_control)	—	—																																																																																										
機能詳細																																																																																														
面データの重なり離れのチェックを行い、下記を検出する。 ①道路面同士の、面データの重なり離れを判定し、当該箇所を報告する。 部分図における実寸で 0.01mm 以上重なっている場合、重なりと判定する。 部分図における実寸で 0.01mm 以上離れている場合、離れと判定する。 ②植栽が、歩道部の内側に含まれているかを判定し、以下の場合報告する。 植栽が歩道部を二つ以上に分割する。 植栽が歩道部の外側に存在している。 ※頂点座標を一致とみなす判定基準の考え方については、附属書1参照のこと																																																																																														

対象箇所、趣旨		道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月					道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月					修正理由										
53	P45 ・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	表 49 作成支援機能の詳細（33）									表 58 作成支援機能の詳細（33）					・SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため ・道路工事完成図等作成要領が改定したため						
		機能要件		レイヤ分類のチェック							機能要件		レイヤ分類のチェック									
		機能概要		属性データとして保持する図形名称と、図形データが分類されたレイヤ名称の対応をチェックできること。							機能概要		属性データとして保持する図形名称と、図形データが分類されたレイヤ名称の対応をチェックできること。									
		説明図									説明図											
																						
		図面名称		図形名称		フィーチャ		属性名称		ターゲット先の図形名称		図面名称		図形名称			フィーチャ		属性名称		ターゲット先の図形名称	
		完成平面図		(点データ) (線データ) (面データ) 本属性セットに規定する全ての図形		・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング (Area_control)		—		—		完成平面図		(点データ) (線データ) (面データ) 本属性セットに規定する全ての図形			・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング (Area_control)		—		—	
		機能詳細									機能詳細											
		・ 属性データとして保持する図形名称と、図形データが分類されたレイヤ名称の対応をチェックする。									・ 属性データとして保持する図形名称と、図形データが分類されたレイヤ名称の対応をチェックする。											
		作成要領 関連ページ：P30, P31											作成要領（改定版） 関連ページ：P32, P33									

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																												
54	P46 ・「測点」地物の属性に関するチェックを追加 ・「距離標」地物の属性に関するチェックの修正 ・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加 ・道路工事完成図等作成要領の関連ページの見直し	表 50 作成支援機能の詳細（34） <table><tr><th>機能要件</th><td colspan="4">属性入力内容のチェック</td></tr><tr><th>機能概要</th><td colspan="4">属性データの入力内容が正しく作成されているかをチェックできること。</td></tr><tr><th colspan="5">説明図</th></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td rowspan="2">完成平面図</td><td>距離標</td><td>・点マーカ</td><td>「設置日」 「路線番号」 「現旧区分」 「上下区分」 「接頭文字」 「距離程」 「種別」 「経度」 「緯度」 「高さ」</td><td>—</td></tr><tr><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する距離標以外の全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>「設置日」</td><td>—</td></tr><tr><th colspan="5">機能詳細</th></tr><tr><td colspan="5">・ 属性入力内容のチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ①属性の入力漏れがある。 ②属性入力値の書式が正しく作成されていない（例：「2005/05/10」、入力桁数などの書式エラー）。 ③属性入力値が定義域から選択されていない（例：1、2、3の選択肢に対し、4を選定） ④属性入力値（設置日）の日付が存在しない、また設定範囲内に無い日付である（例：「2006 05 41」など存在しない日付）。</td></tr></table> 作成要領 関連ページ：P33、P34、巻末資料 1	機能要件	属性入力内容のチェック				機能概要	属性データの入力内容が正しく作成されているかをチェックできること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	距離標	・点マーカ	「設置日」 「路線番号」 「現旧区分」 「上下区分」 「接頭文字」 「距離程」 「種別」 「経度」 「緯度」 「高さ」	—	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する距離標以外の全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	「設置日」	—	機能詳細					・ 属性入力内容のチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ①属性の入力漏れがある。 ②属性入力値の書式が正しく作成されていない（例：「2005/05/10」、入力桁数などの書式エラー）。 ③属性入力値が定義域から選択されていない（例：1、2、3の選択肢に対し、4を選定） ④属性入力値（設置日）の日付が存在しない、また設定範囲内に無い日付である（例：「2006 05 41」など存在しない日付）。					表 59 作成支援機能の詳細（34） <table><tr><th>機能要件</th><td colspan="4">属性入力内容のチェック</td></tr><tr><th>機能概要</th><td colspan="4">属性データの入力内容が正しく作成されているかをチェックできること。</td></tr><tr><th colspan="5">説明図</th></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><th>図面名称</th><th>図形名称</th><th>フィーチャ</th><th>属性名称</th><th>ターゲット先の図形名称</th></tr><tr><td rowspan="3">完成平面図</td><td>距離標</td><td>・点マーカ</td><td>「設置日」 「路線番号」 「現旧区分」 「上下区分」 「接頭文字」 「距離程」 「種別」 「経度」 「緯度」 「高さ」</td><td>—</td></tr><tr><td>測点</td><td>・点マーカ</td><td>「設置日」 「GIS_ID」 「測点番号」 「追加距離」 「高さ」 「横断勾配（左）」 「横断勾配（右）」</td><td>—</td></tr><tr><td>（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する距離標以外の全ての図形</td><td>・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）</td><td>「設置日」</td><td>—</td></tr><tr><th colspan="5">機能詳細</th></tr><tr><td colspan="5">・ 属性入力内容のチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ①属性の入力漏れがある。 ②属性入力値の書式が正しく作成されていない（例：「2005/05/10」、入力桁数などの書式エラー）。 ③属性入力値が定義域から選択されていない（例：1、2、3の選択肢に対し、4を選定） ④属性入力値が入力可能範囲内（下記）の値となっていない * 「高さ」：-48m ～ +2,172m（※参考：最低地点＝一般国道2号関門トンネル内、最高地点＝一般国道292号洪峠） ・ 距離標の「高さ」は、上記範囲内の値のほか、高さが取得できない場合に入力する値「9999.999」の入力も可能 ・ 測点の「高さ」は、上記範囲内の値のみ入力可能 * 「横断勾配（左）」「横断勾配（右）」：-10.00%～+10.00%（※参考：道路構造令の解説と運用 3-5 曲線部の片勾配） ⑤属性入力値（設置日）の日付が存在しない、また設定範囲内に無い日付である（例：「2006 05 41」など存在しない日付）。</td></tr></table> 作成要領（改定版） 関連ページ：P35～P39、巻末資料 1	機能要件	属性入力内容のチェック				機能概要	属性データの入力内容が正しく作成されているかをチェックできること。				説明図										図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称	完成平面図	距離標	・点マーカ	「設置日」 「路線番号」 「現旧区分」 「上下区分」 「接頭文字」 「距離程」 「種別」 「経度」 「緯度」 「高さ」	—	測点	・点マーカ	「設置日」 「GIS_ID」 「測点番号」 「追加距離」 「高さ」 「横断勾配（左）」 「横断勾配（右）」	—	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する距離標以外の全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	「設置日」	—	機能詳細					・ 属性入力内容のチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ①属性の入力漏れがある。 ②属性入力値の書式が正しく作成されていない（例：「2005/05/10」、入力桁数などの書式エラー）。 ③属性入力値が定義域から選択されていない（例：1、2、3の選択肢に対し、4を選定） ④属性入力値が入力可能範囲内（下記）の値となっていない * 「高さ」：-48m ～ +2,172m（※参考：最低地点＝一般国道2号関門トンネル内、最高地点＝一般国道292号洪峠） ・ 距離標の「高さ」は、上記範囲内の値のほか、高さが取得できない場合に入力する値「9999.999」の入力も可能 ・ 測点の「高さ」は、上記範囲内の値のみ入力可能 * 「横断勾配（左）」「横断勾配（右）」：-10.00%～+10.00%（※参考：道路構造令の解説と運用 3-5 曲線部の片勾配） ⑤属性入力値（設置日）の日付が存在しない、また設定範囲内に無い日付である（例：「2006 05 41」など存在しない日付）。					・ 作成要領の改定により、「測点」地物が追加されたため ・ SXF Ver.3.1 の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため ・ 「距離標」の「高さ」に関する属性のチェック内容を、「測点」と同様にするため ・ 道路工事完成図等作成要領が改定したため
機能要件	属性入力内容のチェック																																																																																															
機能概要	属性データの入力内容が正しく作成されているかをチェックできること。																																																																																															
説明図																																																																																																
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																												
完成平面図	距離標	・点マーカ	「設置日」 「路線番号」 「現旧区分」 「上下区分」 「接頭文字」 「距離程」 「種別」 「経度」 「緯度」 「高さ」	—																																																																																												
	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する距離標以外の全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・既定義ハッチング （Area_control）	「設置日」	—																																																																																												
機能詳細																																																																																																
・ 属性入力内容のチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ①属性の入力漏れがある。 ②属性入力値の書式が正しく作成されていない（例：「2005/05/10」、入力桁数などの書式エラー）。 ③属性入力値が定義域から選択されていない（例：1、2、3の選択肢に対し、4を選定） ④属性入力値（設置日）の日付が存在しない、また設定範囲内に無い日付である（例：「2006 05 41」など存在しない日付）。																																																																																																
機能要件	属性入力内容のチェック																																																																																															
機能概要	属性データの入力内容が正しく作成されているかをチェックできること。																																																																																															
説明図																																																																																																
図面名称	図形名称	フィーチャ	属性名称	ターゲット先の図形名称																																																																																												
完成平面図	距離標	・点マーカ	「設置日」 「路線番号」 「現旧区分」 「上下区分」 「接頭文字」 「距離程」 「種別」 「経度」 「緯度」 「高さ」	—																																																																																												
	測点	・点マーカ	「設置日」 「GIS_ID」 「測点番号」 「追加距離」 「高さ」 「横断勾配（左）」 「横断勾配（右）」	—																																																																																												
	（点データ） （線データ） （面データ） 本属性セットに規定する距離標以外の全ての図形	・点マーカ ・線分 ・折線 ・円弧 ・クロソイド ・既定義ハッチング （Area_control）	「設置日」	—																																																																																												
機能詳細																																																																																																
・ 属性入力内容のチェックを行い、下記のエラーを検出する。 ①属性の入力漏れがある。 ②属性入力値の書式が正しく作成されていない（例：「2005/05/10」、入力桁数などの書式エラー）。 ③属性入力値が定義域から選択されていない（例：1、2、3の選択肢に対し、4を選定） ④属性入力値が入力可能範囲内（下記）の値となっていない * 「高さ」：-48m ～ +2,172m（※参考：最低地点＝一般国道2号関門トンネル内、最高地点＝一般国道292号洪峠） ・ 距離標の「高さ」は、上記範囲内の値のほか、高さが取得できない場合に入力する値「9999.999」の入力も可能 ・ 測点の「高さ」は、上記範囲内の値のみ入力可能 * 「横断勾配（左）」「横断勾配（右）」：-10.00%～+10.00%（※参考：道路構造令の解説と運用 3-5 曲線部の片勾配） ⑤属性入力値（設置日）の日付が存在しない、また設定範囲内に無い日付である（例：「2006 05 41」など存在しない日付）。																																																																																																

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
57	10. 実装における分類 P48 ・ SXF Ver3.1 の対応に伴う修正 ・ クロソイドの折線変換出力機能の追加 ・ 測点位置の整合性チェック機能の追加	10. 実装における分類 本属性セットで規定する作成支援機能、及び実装における分類について表 52 に示す。 ・ 汎 用 C A D：SXF Ver.3.0 の汎用機能に対応した CAD ・ ビ ュ ア：SXF Ver.3.0 の表示・ 閲覧に対応したビューア ・ 完成平面図作成支援 CAD：本属性セットに対応した CAD。 ・ チェックプログラム：道路工事完成図等作成支援サイト（http://www.nilim-cdrw.jp/）にて公開している完成平面図のチェックを行うプログラム 表 52 実装における分類 <table><tr><th colspan="2"></th><th>機能番号*1</th><th colspan="4">実装における分類</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th></th><th>ビューア</th><th>汎用 CAD*2</th><th>完成平面図作成支援 CAD</th><th>チェックプログラム</th></tr><tr><td rowspan="6">基本</td><td rowspan="6"></td><td>1</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td>2</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td>3</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>5</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>●</td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="10">作図</td><td rowspan="2">点データ</td><td>7</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>8</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">線データ</td><td>9</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>10</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>11</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>12</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">面データ</td><td>13</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>14</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>15</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>16</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">属性入力</td><td rowspan="2">背景画像</td><td>17</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>18</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">レイヤ分類</td><td>19</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>20</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">編集・修正</td><td rowspan="4"></td><td>21</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>22</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>23</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>24</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="11">チェック</td><td rowspan="8">図形</td><td>25</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>26</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>27</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>28</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr><tr><td>29</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr><tr><td>30</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr><tr><td>31</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>32</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr><tr><td rowspan="2">属性入力値</td><td>33</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr><tr><td>34</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr><tr><td>距離標位置</td><td>35</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr></table> ●：必須機能 ○：オプション機能 *1：機能番号は、表 16 に示す作成支援機能の番号と対応する。 *2：汎用 CAD の●については、SXF Ver.3.0 対応の汎用的 CAD で実現される基本的機能を示している。			機能番号*1	実装における分類							ビューア	汎用 CAD*2	完成平面図作成支援 CAD	チェックプログラム	基本		1	●	●	●	●	2		●	●	●	3		●	●		4		●	●		5			●		6	●		●		作図	点データ	7		●	●		8		●	●		線データ	9			●		10		●	●		11			●		12			○		面データ	13		●	●		14			○		15			○		16			○		属性入力	背景画像	17			○		18		●	●		レイヤ分類	19			●		20		●	●		編集・修正		21		●	●		22		●	●		23		●	●		24			●		チェック	図形	25		●	●		26			○		27			○		28			○	●	29			○	●	30			○	●	31			●		32			○	●	属性入力値	33			○	●	34			○	●	距離標位置	35			○	●	10. 実装における分類 本属性セットで規定する作成支援機能、及び実装における分類について表 62 に示す。 ・ 汎 用 C A D：SXF Ver.3.x の汎用機能に対応した CAD ・ ビ ュ ア：SXF Ver.3.x の表示・ 閲覧に対応したビューア ・ 完成平面図作成支援 CAD：本属性セットに対応した CAD。 ・ チェックプログラム：道路工事完成図等作成支援サイト（http://www.nilim-cdrw.jp/）にて公開している完成平面図のチェックを行うプログラム 表 62 実装における分類 <table><tr><th colspan="2"></th><th>機能番号*1</th><th colspan="4">実装における分類</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th></th><th>ビューア</th><th>汎用 CAD*2</th><th>完成平面図作成支援 CAD</th><th>チェックプログラム</th></tr><tr><td rowspan="6">基本</td><td rowspan="6"></td><td>1</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td>2</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td>3</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>5</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>●</td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="10">作図</td><td rowspan="2">点データ</td><td>7</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>8</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">線データ</td><td>9</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>10</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>11</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>12</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">面データ</td><td>13</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>14</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>15</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>16</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">属性入力</td><td rowspan="2">背景画像</td><td>17</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>18</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">レイヤ分類</td><td>19</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>20</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">編集・修正</td><td rowspan="4"></td><td>21</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>22</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>23</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>24</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">チェック</td><td rowspan="8">図形</td><td>25</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>26</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>27</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>28</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr><tr><td>29</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr><tr><td>30</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr><tr><td>31</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>32</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr><tr><td rowspan="2">属性入力値</td><td>33</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr><tr><td>34</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr><tr><td>距離標位置</td><td>35</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr><tr><td>測点位置</td><td>36</td><td></td><td></td><td>○</td><td>●</td></tr></table> ●：必須機能 ○：オプション機能 *1：機能番号は、表 24 に示す作成支援機能の番号と対応する。 *2：汎用 CAD の●については、SXF Ver.3.x 対応の汎用的 CAD で実現される基本的機能を示している。			機能番号*1	実装における分類							ビューア	汎用 CAD*2	完成平面図作成支援 CAD	チェックプログラム	基本		1	●	●	●	●	2		●	●	●	3		●	●		4		●	●		5			●		6	●		●		作図	点データ	7		●	●		8		●	●		線データ	9			●		10		●	●		11			●		12			○		面データ	13		●	●		14			○		15			○		16			○		属性入力	背景画像	17			○		18		●	●		レイヤ分類	19			●		20		●	●		編集・修正		21		●	●		22		●	●		23		●	●		24			●		チェック	図形	25		●	●		26			○		27			○		28			○	●	29			○	●	30			○	●	31			●		32			○	●	属性入力値	33			○	●	34			○	●	距離標位置	35			○	●	測点位置	36			○	●	・ SXF Ver.3.0 に加え、SXF Ver.3.1 で作成する完成平面図を対象とするため ・ クロソイドを含む完成平面図の出力に関する機能を追加したため ・ 「測点」が「道路中心線」上に一致することをチェックする機能を追加したため
		機能番号*1	実装における分類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			ビューア	汎用 CAD*2	完成平面図作成支援 CAD	チェックプログラム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
基本		1	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		2		●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		3		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		5			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		6	●		●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
作図	点データ	7		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		8		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	線データ	9			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		10		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		11			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		12			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	面データ	13		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		14			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		15			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		16			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
属性入力	背景画像	17			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		18		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	レイヤ分類	19			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		20		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
編集・修正		21		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		22		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		23		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		24			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
チェック	図形	25		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		26			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		27			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		28			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		29			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		30			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		31			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		32			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	属性入力値	33			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		34			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	距離標位置	35			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		機能番号*1	実装における分類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			ビューア	汎用 CAD*2	完成平面図作成支援 CAD	チェックプログラム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
基本		1	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		2		●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		3		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		4		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		5			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		6	●		●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
作図	点データ	7		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		8		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	線データ	9			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		10		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		11			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		12			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	面データ	13		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		14			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		15			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		16			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
属性入力	背景画像	17			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		18		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	レイヤ分類	19			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		20		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
編集・修正		21		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		22		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		23		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		24			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
チェック	図形	25		●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		26			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		27			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		28			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		29			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		30			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		31			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		32			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	属性入力値	33			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		34			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	距離標位置	35			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	測点位置	36			○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由																																																										
58	■附属書 1 P.49 ・道路基盤データの名称変更に伴う修正 ・誤差判定値の「以下」「未満」の取扱いについて整合 ・SXF Ver.3.1 で利用するクロソイドの追加 ・測点に関するエラー判定値の追加	■附属書 1（規定）：完成平面図チェックプログラムのエラー判定値の考え方 完成平面図チェックプログラムで利用する主なエラー判定値（誤差）は以下の通り。本属性セットに示す値は、道路基盤データへの変換処理上必要となる値であり、作図上望ましい値を記載したのではない。また、チェックプログラムでは、道路基盤データへのデータ交換が可能かどうかをチェックするために内部で座標調整を行っており、場合によっては予期しないエラーを検出する可能性がある。このようなエラーの回避や、品質確保及びデータ容量の抑制などの観点からも「複合曲線の形状一致判定値」「複合曲線の閉合判定値」にはより小さな値を、それ以外の判定値にはより大きな値を用いることが望まれる。 表 53 完成平面図チェックプログラムにおけるエラー判定値の考え方 <table><tr><th colspan="2">判定値の種類</th><th>エラー（または確認）となる場合の判定値 （部分図の実寸値）</th><th>採用理由</th></tr><tr><td rowspan="4">面データ</td><td>複合曲線の形状一致判定値</td><td>0.01mm 以上の 場合</td><td>属性データとして入力する緯度経度座標値の精度を考慮した場合、秒以下4桁は、mmの位に相当する。 幾何位相構築の有無に関わらず、同じ緯度経度に変換するためには、その1/10となる0.1mmの誤差であれば、概ね同じ緯度経度座標を持つ位置に変換されるが、さらに安全を考慮して0.1mmの1/10の値を採用。</td></tr><tr><td>複合曲線の閉合判定値</td><td>0.001mm 以上の 場合</td><td>幾何位相構築処理の前に、前処理として座標値の調整を行うため、それによる誤差を考慮し、複合曲線の形状一致判定値の1/10の値を採用。</td></tr><tr><td>複合曲線を構成する線分、円弧の長さ0の判定値</td><td>0.03mm 以下の 場合</td><td>複合曲線の形状一致判定を円滑に行うために、隣合う2点間の距離は、複合曲線の形状一致判定値0.01mmの2倍以上必要であり、安全を考慮し3倍の値を採用。</td></tr><tr><td>複合曲線の自己交差判定値 （任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離）</td><td>0.03mm 以下の 場合</td><td>複合曲線の形状一致判定を円滑に行うために、任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離は、複合曲線の形状一致判定値0.01mmの2倍以上必要であり、安全を考慮し3倍の値を採用。</td></tr><tr><td rowspan="3">線データ</td><td>線分、円弧の長さ0の判定値</td><td>0.001mm 以下の 場合</td><td>複合曲線の閉合判定値と統一した値を採用。</td></tr><tr><td>折線の隣接頂点間の長さ0の判定値</td><td>0.03mm 以下の 場合</td><td>複合曲線の自己交差判定値と統一した値を採用。</td></tr><tr><td>折線の自己交差判定値 （任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離）</td><td>0.03mm 以下の 場合</td><td>複合曲線の自己交差判定値と統一した値を採用。</td></tr></table>	判定値の種類		エラー（または確認）となる場合の判定値 （部分図の実寸値）	採用理由	面データ	複合曲線の形状一致判定値	0.01mm 以上の 場合	属性データとして入力する緯度経度座標値の精度を考慮した場合、秒以下4桁は、mmの位に相当する。 幾何位相構築の有無に関わらず、同じ緯度経度に変換するためには、その1/10となる0.1mmの誤差であれば、概ね同じ緯度経度座標を持つ位置に変換されるが、さらに安全を考慮して0.1mmの1/10の値を採用。	複合曲線の閉合判定値	0.001mm 以上の 場合	幾何位相構築処理の前に、前処理として座標値の調整を行うため、それによる誤差を考慮し、複合曲線の形状一致判定値の1/10の値を採用。	複合曲線を構成する線分、円弧の長さ0の判定値	0.03mm 以下の 場合	複合曲線の形状一致判定を円滑に行うために、隣合う2点間の距離は、複合曲線の形状一致判定値0.01mmの2倍以上必要であり、安全を考慮し3倍の値を採用。	複合曲線の自己交差判定値 （任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離）	0.03mm 以下の 場合	複合曲線の形状一致判定を円滑に行うために、任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離は、複合曲線の形状一致判定値0.01mmの2倍以上必要であり、安全を考慮し3倍の値を採用。	線データ	線分、円弧の長さ0の判定値	0.001mm 以下の 場合	複合曲線の閉合判定値と統一した値を採用。	折線の隣接頂点間の長さ0の判定値	0.03mm 以下の 場合	複合曲線の自己交差判定値と統一した値を採用。	折線の自己交差判定値 （任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離）	0.03mm 以下の 場合	複合曲線の自己交差判定値と統一した値を採用。	■附属書 1（規定）：完成平面図チェックプログラムのエラー判定値の考え方 完成平面図チェックプログラムで利用する主なエラー判定値（誤差）は以下の通り。本属性セットに示す値は、道路基盤地図情報への変換処理上必要となる値であり、作図上望ましい値を記載したのではない。また、チェックプログラムでは、道路基盤地図情報へのデータ交換が可能かどうかをチェックするために内部で座標調整を行っており、場合によっては予期しないエラーを検出する可能性がある。このようなエラーの回避や、品質確保及びデータ容量の抑制などの観点からも「複合曲線の形状一致判定値」「複合曲線の閉合判定値」にはより小さな値を、それ以外の判定値にはより大きな値を用いることが望まれる。 表 63 完成平面図チェックプログラムにおけるエラー判定値の考え方 <table><tr><th colspan="2">判定値の種類</th><th>エラー（または確認）となる場合の判定値 （部分図の実寸値）</th><th>採用理由</th></tr><tr><td rowspan="4">面データ</td><td>複合曲線の形状一致判定値</td><td>0.01mm 以上の 場合</td><td>属性データとして入力する緯度経度座標値の精度を考慮した場合、秒以下4桁は、mmの位に相当する。 幾何位相構築の有無に関わらず、同じ緯度経度に変換するためには、その1/10となる0.1mmの誤差であれば、概ね同じ緯度経度座標を持つ位置に変換されるが、さらに安全を考慮して0.1mmの1/10の値を採用。</td></tr><tr><td>複合曲線の閉合判定値</td><td>0.001mm 以上の 場合</td><td>幾何位相構築処理の前に、前処理として座標値の調整を行うため、それによる誤差を考慮し、複合曲線の形状一致判定値の1/10の値を採用。</td></tr><tr><td>複合曲線を構成する線分、円弧の長さ0の判定値</td><td>0.03mm 未満 の場合</td><td>複合曲線の形状一致判定を円滑に行うために、隣合う2点間の距離は、複合曲線の形状一致判定値0.01mmの2倍以上必要であり、安全を考慮し3倍の値を採用。</td></tr><tr><td>複合曲線の自己交差判定値 （任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離）</td><td>0.03mm 未満 の場合</td><td>複合曲線の形状一致判定を円滑に行うために、任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離は、複合曲線の形状一致判定値0.01mmの2倍以上必要であり、安全を考慮し3倍の値を採用。</td></tr><tr><td rowspan="3">線データ</td><td>線分、円弧、クロソイドの長さ0の判定値</td><td>0.001mm 未満 の場合</td><td>複合曲線の閉合判定値と統一した値を採用。</td></tr><tr><td>折線の隣接頂点間の長さ0の判定値</td><td>0.03mm 未満 の場合</td><td>複合曲線の自己交差判定値と統一した値を採用。</td></tr><tr><td>折線の自己交差判定値 （任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離）</td><td>0.03mm 未満 の場合</td><td>複合曲線の自己交差判定値と統一した値を採用。</td></tr><tr><td>点データ</td><td>点マーカと曲線との距離0の判定値</td><td>5mm 以上の 場合</td><td>CAD ソフトによってはクロソイドを扱えないものもあり、道路中心線（平面線形）の緩和区間はクロソイドを近似した折線で作図されることが多い。この際、測点の位置（円の中心）と道路中心線（緩和区間を表す折線）との間に微少なずれが生じる場合がある。 実例として、折線分割のピッチが1mの場合に最大2～3mm程度のずれが生じているケースがあるため、これらを考慮し5mmを判定値に採用。</td></tr></table>	判定値の種類		エラー（または確認）となる場合の判定値 （部分図の実寸値）	採用理由	面データ	複合曲線の形状一致判定値	0.01mm 以上の 場合	属性データとして入力する緯度経度座標値の精度を考慮した場合、秒以下4桁は、mmの位に相当する。 幾何位相構築の有無に関わらず、同じ緯度経度に変換するためには、その1/10となる0.1mmの誤差であれば、概ね同じ緯度経度座標を持つ位置に変換されるが、さらに安全を考慮して0.1mmの1/10の値を採用。	複合曲線の閉合判定値	0.001mm 以上の 場合	幾何位相構築処理の前に、前処理として座標値の調整を行うため、それによる誤差を考慮し、複合曲線の形状一致判定値の1/10の値を採用。	複合曲線を構成する線分、円弧の長さ0の判定値	0.03mm 未満 の場合	複合曲線の形状一致判定を円滑に行うために、隣合う2点間の距離は、複合曲線の形状一致判定値0.01mmの2倍以上必要であり、安全を考慮し3倍の値を採用。	複合曲線の自己交差判定値 （任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離）	0.03mm 未満 の場合	複合曲線の形状一致判定を円滑に行うために、任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離は、複合曲線の形状一致判定値0.01mmの2倍以上必要であり、安全を考慮し3倍の値を採用。	線データ	線分、円弧、 クロソイド の長さ0の判定値	0.001mm 未満 の場合	複合曲線の閉合判定値と統一した値を採用。	折線の隣接頂点間の長さ0の判定値	0.03mm 未満 の場合	複合曲線の自己交差判定値と統一した値を採用。	折線の自己交差判定値 （任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離）	0.03mm 未満 の場合	複合曲線の自己交差判定値と統一した値を採用。	点データ	点マーカと曲線との距離0の判定値	5mm 以上の 場合	CAD ソフトによってはクロソイドを扱えないものもあり、道路中心線（平面線形）の緩和区間はクロソイドを近似した折線で作図されることが多い。この際、測点の位置（円の中心）と道路中心線（緩和区間を表す折線）との間に微少なずれが生じる場合がある。 実例として、折線分割のピッチが1mの場合に最大2～3mm程度のずれが生じているケースがあるため、これらを考慮し5mmを判定値に採用。	・「道路基盤データ」の名称が「道路基盤地図情報」へ変更となったため ・「以下」と「未満」の使い方について整合を図ったため ・SXF Ver.3.1の完成平面図で、「道路中心線」に利用するフィーチャとしてクロソイドを追加するため ・「測点」と「道路中心線」との関係のチェックに新たな判定値が必要となるため
判定値の種類		エラー（または確認）となる場合の判定値 （部分図の実寸値）	採用理由																																																											
面データ	複合曲線の形状一致判定値	0.01mm 以上の 場合	属性データとして入力する緯度経度座標値の精度を考慮した場合、秒以下4桁は、mmの位に相当する。 幾何位相構築の有無に関わらず、同じ緯度経度に変換するためには、その1/10となる0.1mmの誤差であれば、概ね同じ緯度経度座標を持つ位置に変換されるが、さらに安全を考慮して0.1mmの1/10の値を採用。																																																											
	複合曲線の閉合判定値	0.001mm 以上の 場合	幾何位相構築処理の前に、前処理として座標値の調整を行うため、それによる誤差を考慮し、複合曲線の形状一致判定値の1/10の値を採用。																																																											
	複合曲線を構成する線分、円弧の長さ0の判定値	0.03mm 以下の 場合	複合曲線の形状一致判定を円滑に行うために、隣合う2点間の距離は、複合曲線の形状一致判定値0.01mmの2倍以上必要であり、安全を考慮し3倍の値を採用。																																																											
	複合曲線の自己交差判定値 （任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離）	0.03mm 以下の 場合	複合曲線の形状一致判定を円滑に行うために、任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離は、複合曲線の形状一致判定値0.01mmの2倍以上必要であり、安全を考慮し3倍の値を採用。																																																											
線データ	線分、円弧の長さ0の判定値	0.001mm 以下の 場合	複合曲線の閉合判定値と統一した値を採用。																																																											
	折線の隣接頂点間の長さ0の判定値	0.03mm 以下の 場合	複合曲線の自己交差判定値と統一した値を採用。																																																											
	折線の自己交差判定値 （任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離）	0.03mm 以下の 場合	複合曲線の自己交差判定値と統一した値を採用。																																																											
判定値の種類		エラー（または確認）となる場合の判定値 （部分図の実寸値）	採用理由																																																											
面データ	複合曲線の形状一致判定値	0.01mm 以上の 場合	属性データとして入力する緯度経度座標値の精度を考慮した場合、秒以下4桁は、mmの位に相当する。 幾何位相構築の有無に関わらず、同じ緯度経度に変換するためには、その1/10となる0.1mmの誤差であれば、概ね同じ緯度経度座標を持つ位置に変換されるが、さらに安全を考慮して0.1mmの1/10の値を採用。																																																											
	複合曲線の閉合判定値	0.001mm 以上の 場合	幾何位相構築処理の前に、前処理として座標値の調整を行うため、それによる誤差を考慮し、複合曲線の形状一致判定値の1/10の値を採用。																																																											
	複合曲線を構成する線分、円弧の長さ0の判定値	0.03mm 未満 の場合	複合曲線の形状一致判定を円滑に行うために、隣合う2点間の距離は、複合曲線の形状一致判定値0.01mmの2倍以上必要であり、安全を考慮し3倍の値を採用。																																																											
	複合曲線の自己交差判定値 （任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離）	0.03mm 未満 の場合	複合曲線の形状一致判定を円滑に行うために、任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離は、複合曲線の形状一致判定値0.01mmの2倍以上必要であり、安全を考慮し3倍の値を採用。																																																											
線データ	線分、円弧、 クロソイド の長さ0の判定値	0.001mm 未満 の場合	複合曲線の閉合判定値と統一した値を採用。																																																											
	折線の隣接頂点間の長さ0の判定値	0.03mm 未満 の場合	複合曲線の自己交差判定値と統一した値を採用。																																																											
	折線の自己交差判定値 （任意の2点間の距離、任意の1点と線分の距離）	0.03mm 未満 の場合	複合曲線の自己交差判定値と統一した値を採用。																																																											
点データ	点マーカと曲線との距離0の判定値	5mm 以上の 場合	CAD ソフトによってはクロソイドを扱えないものもあり、道路中心線（平面線形）の緩和区間はクロソイドを近似した折線で作図されることが多い。この際、測点の位置（円の中心）と道路中心線（緩和区間を表す折線）との間に微少なずれが生じる場合がある。 実例として、折線分割のピッチが1mの場合に最大2～3mm程度のずれが生じているケースがあるため、これらを考慮し5mmを判定値に採用。																																																											

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由
59	■附属書2 P50 ・道路基盤データの名称変更に伴う修正 ・測点の属性XML サンプルの追加	■附属書2（参考）：属性XMLの例  <pre><?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <SxfAttributeXML xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:noNamespaceSchemaLocation="sxf3.xsd" date="2005-03-31" sxfFile="00PL001Z.p21" application="XXX-CAD"> . . . <Figure id="1" name="距離標"> <AttributeSet name="道路基盤データ交換属性セット" version="1.0" designedBy="国土交通省国土技術政策総合研究所"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> <Attr name="GIS_ID" type="STR">an001</Attr> </AttrGroup> <AttrGroup name="距離標"> <Attr name="路線番号" type="INW">246</Attr> <Attr name="現旧区分" type="INW">1</Attr> <Attr name="上下区分" type="INW">2</Attr> <Attr name="接続文字" type="INW">1</Attr> <Attr name="距離程" type="LEN" unit="m">195</Attr> <Attr name="種別" type="INW">2</Attr> <Attr name="経度" type="RNW">140.09147463</Attr> <Attr name="緯度" type="RNW">36.02416679</Attr> <Attr name="高さ" type="LEN">37.150</Attr> </AttrGroup> </AttributeSet> </Figure> . . . <Figure id="21" name="車道部"> <AttributeSet name="道路基盤データ交換属性セット" version="1.0" designedBy="国土交通省国土技術政策総合研究所"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> <Attr name="GIS_ID" type="STR">i1001</Attr> </AttrGroup> </AttributeSet> </Figure> <Figure id="22" name="島"> <AttributeSet name="道路基盤データ交換属性セット" version="1.0" designedBy="国土交通省国土技術政策総合研究所"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> <Attr name="GIS_ID" type="STR">i1001</Attr> </AttrGroup> </AttributeSet> </Figure> <Figure id="23" name="車道部"> <AttributeSet name="道路基盤データ交換属性セット" version="1.0" designedBy="国土交通省国土技術政策総合研究所"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> <Attr name="GIS_ID" type="STR">in002</Attr> </AttrGroup> </AttributeSet> </Figure> . . . </SxfAttributeXML></pre> 図 3 属性ファイルの記述例	■附属書2（参考）：属性XMLの例  <pre><?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <SxfAttributeXML date="2006-07-30" sxfFile="00PL001Z.p21" application="XXX-CAD"> . . . <Figure id="1" name="距離標"> <AttributeSet name="道路基盤地図情報交換属性セット" version="1.1" designedBy="国土交通省国土技術政策総合研究所"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> <Attr name="GIS_ID" type="STR">an001</Attr> </AttrGroup> <AttrGroup name="距離標"> <Attr name="路線番号" type="INW">246</Attr> <Attr name="現旧区分" type="INW">1</Attr> <Attr name="上下区分" type="INW">2</Attr> <Attr name="接続文字" type="INW">1</Attr> <Attr name="距離程" type="LEN" unit="m">195</Attr> <Attr name="種別" type="INW">2</Attr> <Attr name="経度" type="RNW">140.09147463</Attr> <Attr name="緯度" type="RNW">36.02416679</Attr> <Attr name="高さ" type="LEN">37.150</Attr> </AttrGroup> </AttributeSet> </Figure> . . . <Figure id="31" name="測点"> <AttributeSet name="道路基盤地図情報交換属性セット" version="1.1" designedBy="国土交通省国土技術政策総合研究所"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> </AttrGroup> <AttrGroup name="測点"> <Attr name="測点番号" type="STR">2-0.000</Attr> <Attr name="測点距離" type="LEN">56.20</Attr> <Attr name="高さ" type="LEN">45.406</Attr> <Attr name="横断勾配(右)" type="RNW">-1.75</Attr> <Attr name="横断勾配(左)" type="RNW">1.75</Attr> </AttrGroup> </AttributeSet> </Figure> . . . <Figure id="21" name="車道部"> <AttributeSet name="道路基盤地図情報交換属性セット" version="1.1" designedBy="国土交通省国土技術政策総合研究所"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> <Attr name="GIS_ID" type="STR">i1001</Attr> </AttrGroup> </AttributeSet> </Figure> <Figure id="22" name="島"> <AttributeSet name="道路基盤地図情報交換属性セット" version="1.1" designedBy="国土交通省国土技術政策総合研究所"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> <Attr name="GIS_ID" type="STR">i1001</Attr> </AttrGroup> </AttributeSet> </Figure> <Figure id="23" name="車道部"> <AttributeSet name="道路基盤地図情報交換属性セット" version="1.1" designedBy="国土交通省国土技術政策総合研究所"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> <Attr name="GIS_ID" type="STR">in002</Attr> </AttrGroup> </AttributeSet> </Figure> . . . </SxfAttributeXML></pre> 図 3 SXF Ver.3.0 の属性ファイルの記述例	

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地区情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由
60	P51 ・ SXF Ver.3.1 の属性XML サンプルの追加	—	<pre> <?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <SxfAttributeXML xmlns="3.1" date="2008-07-30" sxfFile="00PL001Z.p21" application="XXX-CAD"> <AttributeSet name="道路基盤地区情報交換属性セット" version="1.1" designedBy="国土交通省国土技術政策総合研究所">1</AttributeSet> : : <Figure id="1" name="距離標"> <AttrSetRef id="1"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> <Attr name="GIS_ID" type="STR">en001</Attr> </AttrGroup> <AttrGroup name="距離標"> <Attr name="路線番号" type="INM">246</Attr> <Attr name="現旧区分" type="INM">1</Attr> <Attr name="上下区分" type="INM">2</Attr> <Attr name="接続文字" type="INM">1</Attr> <Attr name="距離標" type="LEN" unit="km">195</Attr> <Attr name="種別" type="INM">2</Attr> <Attr name="経度" type="RNM">140.09147463</Attr> <Attr name="緯度" type="RNM">36.02416679</Attr> <Attr name="高さ" type="LEN">37.150</Attr> </AttrGroup> </AttrSetRef> </Figure> : : <Figure id="31" name="測点"> <AttrSetRef id="1"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> </AttrGroup> <AttrGroup name="測点"> <Attr name="原点番号" type="STR">2+0.000</Attr> <Attr name="追加距離" type="LEN">56.20</Attr> <Attr name="高さ" type="LEN">46.406</Attr> <Attr name="傾斜勾配 (右)" type="RNM">-1.75</Attr> <Attr name="傾斜勾配 (左)" type="RNM">1.75</Attr> </AttrGroup> </AttrSetRef> </Figure> : : <Figure id="21" name="車道標"> <AttrSetRef id="1"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> <Attr name="GIS_ID" type="STR"/> </AttrGroup> </AttrSetRef> </Figure> <Figure id="22" name="島"> <AttrSetRef id="1"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> <Attr name="GIS_ID" type="STR">i1001</Attr> </AttrGroup> </AttrSetRef> </Figure> <Figure id="23" name="車道標"> <AttrSetRef id="1"> <AttrGroup name="共通"> <Attr name="設置日" type="STR">2005 3 31</Attr> <Attr name="GIS_ID" type="STR">in002</Attr> </AttrGroup> </AttrSetRef> </Figure> : : </SxfAttributeXML> </pre>	
			図 4 SXF Ver.3.1 の属性ファイルの記述例	

番号	対象箇所、趣旨	道路基盤データ交換属性セット（案） 第1版 平成18年8月	道路基盤地図情報交換属性セット（案） 第1.1版 平成20年8月	修正理由
61	■附属書3 P52 ・旧版の属性セットの取扱いを追加	—	■附属書3（規定）：旧版の属性セット対応データの取り扱い 旧版の「道路基盤データ交換属性セット（案）第1版」（平成18年8月）に対応した SXF Ver.3.0 の完成平面図データ（以下、旧完成平面図データ）は、既に作成・蓄積されている。よって、本属性セットに準拠した SXF Ver.3.x 対応の完成平面図作成支援 CAD は、旧版の属性セット対応データの読み込み（図5参照）にも対応するものとする。 なお、旧版の属性セット対応データへの出力については不要とする。 道路基盤データ交換属性セット対応（旧版） 道路基盤地図情報交換属性セット対応（今回） （入力データ） SXF Ver.3.0 （29地物） （出力データ） SXF Ver.3.0 （29地物） 作成支援CAD （SXF Ver3.0対応） SXF Ver.3.0 （測点地物追加:30地物） 作成支援CAD （SXF Ver3.0対応） SXF Ver.3.1 （測点地物追加:30地物） （クロノイト対応） 作成支援CAD （SXF Ver3.1対応） SXF Ver.3.1 （測点地物追加:30地物） （クロノイト対応） 図5 完成平面図作成支援 CAD でのデータ入出力について 属性ファイルに記述する属性セットの名称、バージョンについては、次のように取扱う。 - AttributeSet 要素の name 属性が「道路基盤データ交換属性セット」であっても、完成平面図データとしてデータを読み込む - 読み込んだ旧完成平面図データを SXF Ver.3.x（SXF Ver.3.0 または SXF Ver.3.1）で保存する場合は、AttributeSet 要素の name 属性を「道路基盤地図情報交換属性セット」に、version 属性を「1.1」にそれぞれ置換する 1つの SAF ファイル中の AttributeSet 要素の name 属性に「道路基盤データ交換属性セット」と「道路基盤地図情報交換属性セット」が両方存在してはならない	・旧版の「道路基盤データ交換属性セット（案）」H18.8に準拠したデータと互換性を保持するため